



操作説明書

スケジュールマネージャー

目 次

概 要	4
システムイメージ	4
インターネットを経由せずに NA-3000 を設定する場合	4
インターネットを経由して NA-3000 を設定する場合（システム例）	5
特 長	6
システム条件	6
作業の流れ	7
本書で使用する用語	8
コンテンツファイル	8
番組ファイル	8
BGM/CM クリップ	8
BGM/CM 連続クリップ	8
制御端子クリップ	8
パターン	8
プロジェクト（スケジュール）	9
ソフトウェアを起動する	10
プロジェクトを開く	11
プロジェクトファイルを新規作成する	11
既存プロジェクトファイルを開く	14
他のスケジュールファイルを読み込む	15
パターンを作成する	16
パターンを新規作成する	18
パターンを削除する	19
スケジュールファイルからインポートする	20
プロジェクト内のパターンを複製する	21
パターン編集画面を開く	22
パターンを新たなパターン編集ウィンドウで開く	22
すべてのパターン編集ウィンドウを閉じる	22
パターンを編集する（タイムライン表示のとき）	23
パターン情報を変更する	23
クリップを追加する	24
クリップを削除する	36
クリップを編集する	37
連続クリップを作成する	46
連続クリップを解除する	53

クリップのコピー／切り取り／貼り付けをする	54
コンテンツを試聴する	56
クリップをロックする	58
クリップを検索・置換する	60
パターンを編集する（リスト表示のとき）	64
パターン情報を変更する	64
クリップを追加する	65
クリップを削除する	78
クリップを編集する	79
連続クリップを作成する	88
連続クリップを解除する	94
クリップの開始時刻を一定間隔にそろえる	95
クリップのコピー／切り取り／貼り付けをする	97
コンテンツを試聴する	99
クリップをロックする	101
クリップを検索・置換する	103
パターンをスケジュールに登録する	107
プロジェクトを保存する	111
未保存のプロジェクトを保存したいとき	111
2回目以降に保存したいとき	112
スケジュールの内容を印刷する	113
環境設定を変更する	114
環境設定ウィンドウの開きかた	114
初期値設定をする	115
フォルダ設定をする	116
キー設定をする	117
祝日設定をする	118
バージョンを確認する	120
ヘルプを表示する	120
スケジュールマネージャーを終了する	120
付 録	121
メニュー一覧	121
ショートカットアイコン	122
メッセージ一覧	123

概 要

このソフトウェアは、BGM・CM コンテンツを配信する音源配信システムを運用するために用いるソフトウェアです。

このソフトウェアは、音源配信システムの中で、ネットワーク CM・BGM プレーヤー NA-3000 で使用するスケジュールファイルを作成するために使用します。

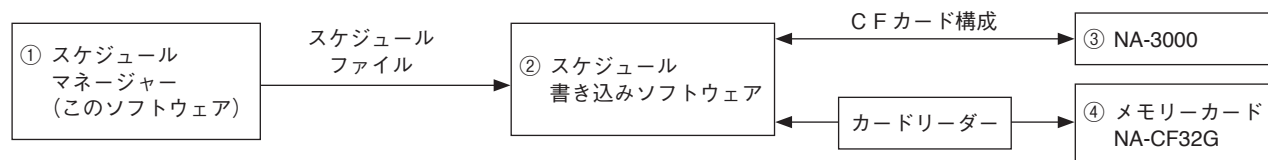
このソフトウェアで作成したスケジュールファイルを NA-3000 に設定するには、インターネットを経由する場合とインターネットを経由しない場合の 2 通りの方法があります。インターネットを経由して設定する場合には、サービス契約*が必要です。

*サービスのご契約については最寄りの営業所またはコンテンツパートナーにお問い合わせください。最寄りの営業所またはコンテンツパートナーについては、TOA ホームページ (<https://www.toa.co.jp/>) でご確認ください。

システムイメージ

■ インターネットを経由せずに NA-3000 を設定する場合

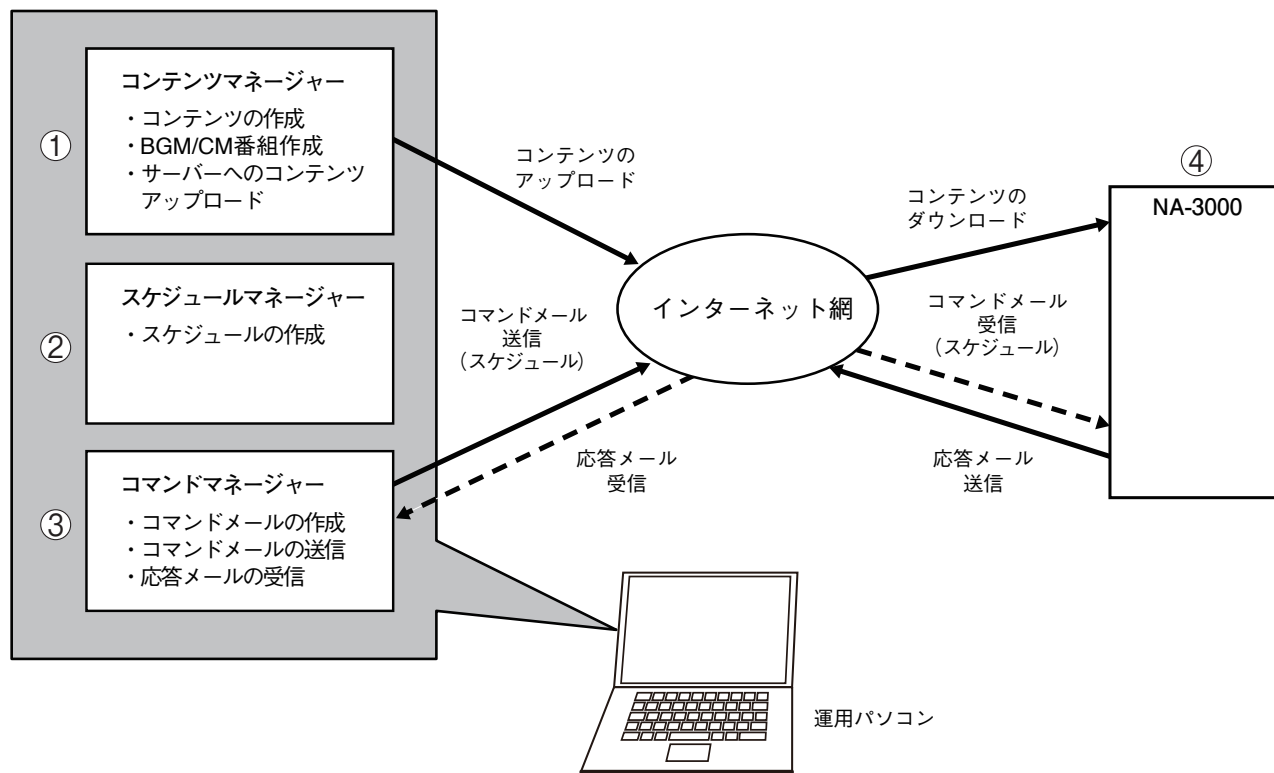
[イメージ図]



- ① スケジュールマネージャー（このソフトウェア）
スケジュールを作成するときに使用するソフトウェアです。
- ② スケジュール書き込みソフトウェア
CF カード構成を作成し、パソコンから直接 NA-3000 または CF カードに CF カード構成を書き込むときに使用するソフトウェアです。
- ③ ネットワーク CM・BGM プレーヤー NA-3000
登録されたスケジュールのとおりコンテンツ（BGM や CM）を再生する装置です。
- ④ メモリーカード NA-CF32G
上記 NA-3000 に対応する CF カードです。

■ インターネットを経由して NA-3000 を設定する場合 (システム例)

[イメージ図]



① コンテンツマネージャー

WAV ファイルからコンテンツの作成、および作成したコンテンツから BGM 番組、CM 番組を作成するときに使用するソフトウェアです。

また、コンテンツをサーバーへアップロードするときにも使用します。

② スケジュールマネージャー (このソフトウェア)

スケジュールを作成するときに使用するソフトウェアです。

③ コマンドマネージャー

次のようなときなどに使用するソフトウェアです。

- 機器へスケジュールを送付するとき
- 機器設定のためのコマンドメールを作成して送付するとき
- 機器からの応答メールを受信するとき

④ ネットワーク CM・BGM プレーヤー NA-3000

コンテンツをサーバーからダウンロードし、登録されたスケジュールどおりにコンテンツ (BGM や CM) を再生する装置です。

運用パソコンからのコマンドメール受信と運用パソコンへの応答メール送信を行います。

※ ①、③はコンテンツパートナーのみ使用可能なソフトウェアです。

特 長

旧ソフトウェア（スケジュール・クリエーター）と高い互換性があり、旧ソフトウェアで作成したデータを使用できます。

システム条件

以下の仕様に合ったパソコンにインストールしてお使いください。

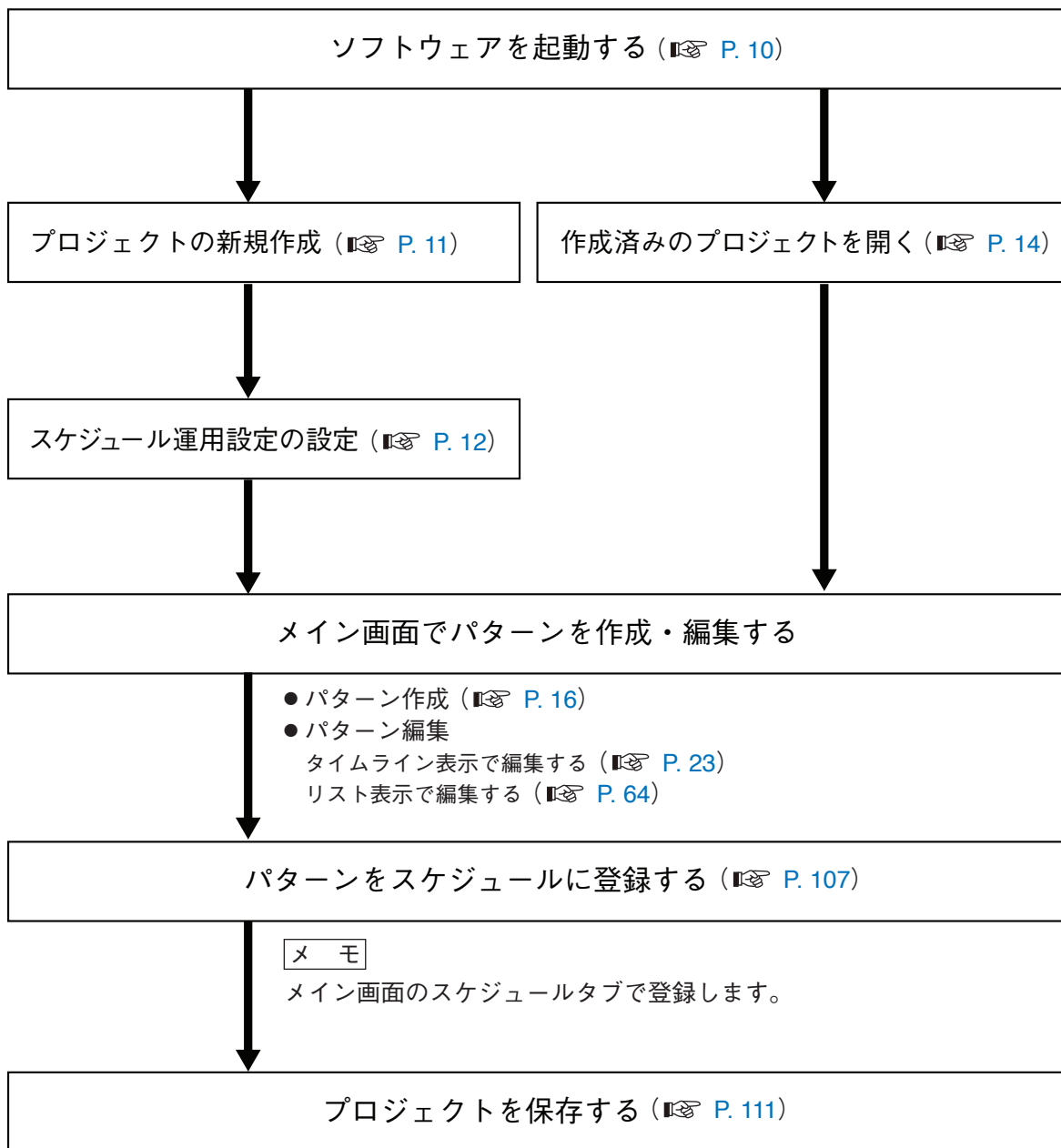
ハードウェア条件		
	CPU	1 GHz 以上
	メモリー	1 GB 以上（32 ビット）または 2 GB 以上（64 ビット）
	ディスプレイ	1280 × 768 以上
ソフトウェア条件	パソコンに .NET Framework Ver. 4.5.2 以上がインストールされていること ご注意 パソコンに .NET Framework Ver. 4.5.2 以上がインストールされていないとソフトウェアを起動することができません	
OS	Windows 11 Pro（64bit）、Home（64bit） Windows 10 Pro（32bit/64bit）、Home（32bit/64bit）	

※ Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標です。

※ その他の会社名および製品名も各社の商標です。

作業の流れ

このソフトウェアでスケジュールを作成するなれば、次のとおりです。



本書で使用する用語

本書では、下記の用語を使用します。

■ コンテンツファイル

NA-3000 使用可能な音源ファイル (.imm) のこと。
音源のことをコンテンツと呼びます。

■ 番組ファイル

1 つ以上のコンテンツファイルをまとめたリストのこと。
番組ファイルには BGM 番組ファイルと CM 番組ファイルの 2 つがあります。

CM 番組ファイル	アナウンスなどを想定し、BGM より優先して放送するコンテンツの集まり
BGM 番組ファイル	楽曲などを想定し、放送する際の優先度が低いコンテンツの集まり

メ モ

番組ファイルの作成には、コンテンツマネージャーソフトウェアが必要です。

■ BGM/CM クリップ

1 つのコンテンツファイルまたは番組ファイルに対し、開始／終了時刻などの設定情報を登録したもの。
設定する項目は、BGM の場合と CM の場合で異なります。

BGM クリップ	1 つの番組に対して設定の登録を行う
CM クリップ	番組の中の一つのコンテンツに対して設定の登録を行う

メ モ

旧ソフト（スケジュール・クリエーター）の「ステップ」に当たります。

■ BGM/CM 連続クリップ

複数のコンテンツファイルまたは番組ファイルに対し、開始／終了時刻などの設定情報を登録したもの。
本書内での「クリップ」の表記には、特別な記載がない限り連続クリップも含めるものとします。
設定する項目は BGM の場合と CM の場合で異なります。

BGM 連続クリップ	複数の番組に対して 1 つの設定の登録を行う
CM 連続クリップ	複数のクリップに対して 1 つの開始／終了時刻と、それぞれのコンテンツに対する設定の登録を行う

■ 制御端子クリップ

制御出力の開始時刻から終了時刻を登録したもの。

■ パターン

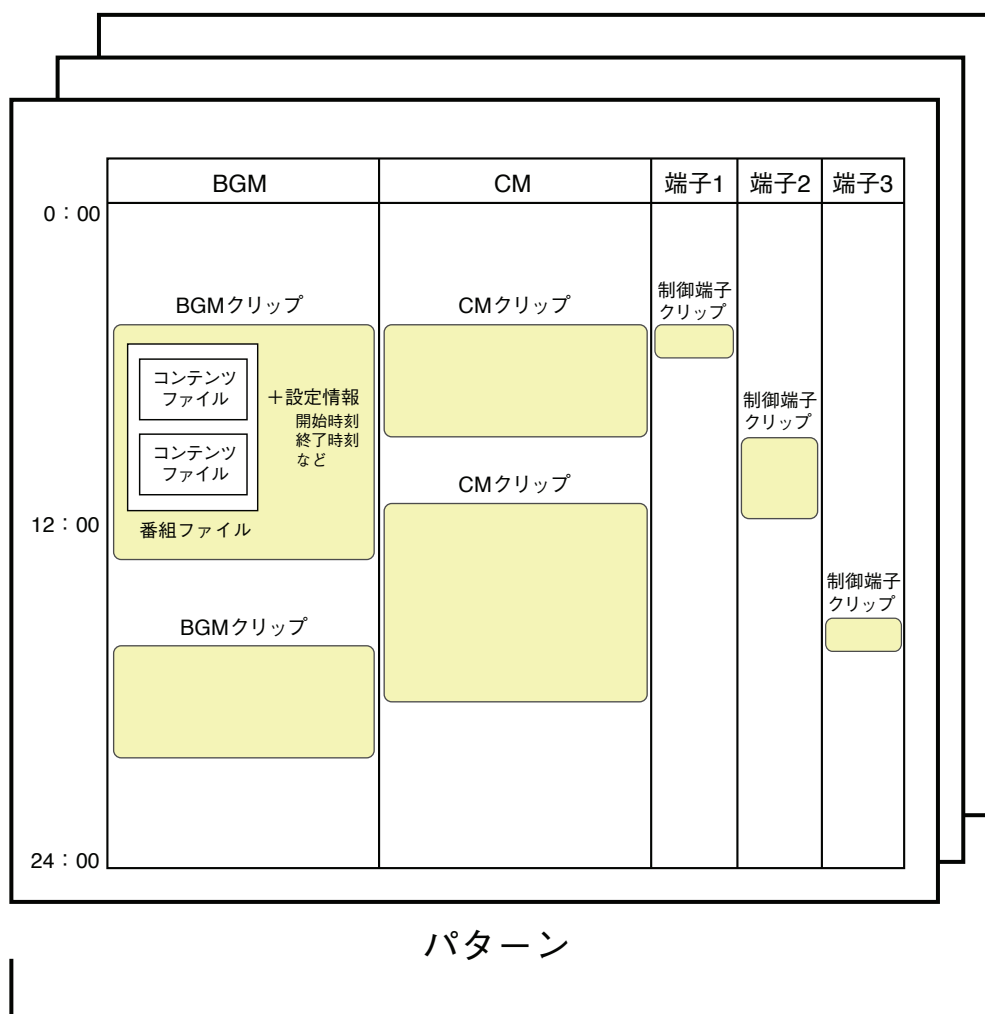
BGM と CM、制御端子のクリップを組み合わせて 1 日分の予定を規定したもの。

■ プロジェクト（スケジュール）

パターンを組み合わせ、1 日以上の再生予定を規定したもの。

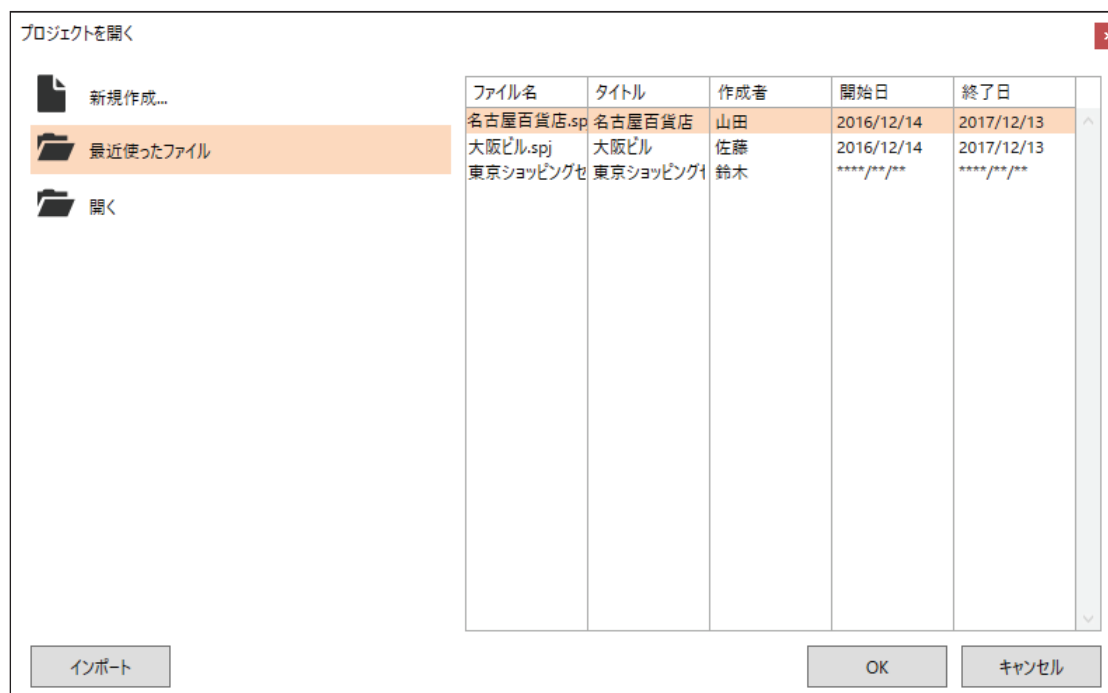
日程	パターン名
日曜日	休日のパターン
月曜日	平日のパターン
火曜日	平日のパターン
・	・
・	・
・	・
2016/9/1	平日のパターン
2016/9/2	感謝デーのパターン
2016/9/3	特売日のパターン

NA-3000 に送信するときは、スケジュールファイルというファイル形式に変換します。
それぞれの関係を図示すると次のとおりです。



ソフトウェアを起動する

手順：インストール時、デスクトップに作成されたショートカット（右図）をクリックする。
または、スタートメニューから「スケジュールマネージャー」を選択する。
スケジュールマネージャーが起動し、「プロジェクトを開く」ウィンドウが表示されます。



プロジェクトを開く

ソフトウェアを起動すると「プロジェクトを開く」ウィンドウが表示されます。
このウィンドウでプロジェクトファイルを新規作成するか、作成したプロジェクトファイルを開くとメイン画面が表示されます。

■ プロジェクトファイルを新規作成する

プロジェクトファイルを新規作成し、スケジュール運用設定を設定します。

● プロジェクトファイルを新規作成する

手順：新規作成ボタンをクリックする。

ファイル名	タイトル	作成者	開始日	終了日
名古屋百貨店.spj	名古屋百貨店	山田	2016/12/14	2017/12/13
大阪ビル.spj	大阪ビル	佐藤	2016/12/14	2017/12/13
東京ショッピングセ	東京ショッピング	鈴木	****/**/**	****/**/**

「スケジュール運用設定」ウィンドウが表示されます。

有効期間

☐ 無期限指定

☒ 任意指定

開始： 2016/12/14 15:00

終了： 2017/12/13 15:00

優先順位： 2:中

タイトル：

作成者：

メモ

キャンセルボタンをクリックするとソフトウェアが終了します。

● スケジュール運用設定を設定する

[[スケジュール運用設定] ウィンドウの説明]

① 有効期間

スケジュールの有効期間を設定します。
有効期間を指定しない場合は、無期限指定を選択します。
初期設定は次のとおりです。

- ・ 任意指定
- ・ 開始：新規作成日
- ・ 終了：開始日から 1 年後の日付

③ タイトル

スケジュールのタイトルを入力します。
初期設定は未記入です。

④ 作成者

スケジュール作成者の名前を入力します。
初期設定は未記入です。

② 優先順位

同じ期間に複数のスケジュールが NA-3000 に登録された場合の優先順位を設定します。
初期設定は「2：中」です。

[スケジュール運用設定の設定のしかた]

1 有効期間を設定する。

1-1 開始日と終了日の日付を入力する。

キーボード操作で日付を直接入力する（例：2017/01/01）か、日付の右隣りにあるカレンダーマークボタンを押すと表示されるカレンダーから日付を指定することもできます。

ご注意

- 終了日は開始日より前の日付は指定できません。
- 終了日が開始日より前の日付になっている場合、終了日が開始日と同じ日付に変更されます。
適正な日付に修正してください。

メモ

- 日付のみを設定します。
- 指定できる範囲は、2001/01/01 ～ 2099/12/31 です。
- 日付として不正な数値が入力された場合は、入力前の数値に戻ります。

1-2 期間を設定しない場合は、無期限指定ボタンを選択する。

開始日と終了日が「****/**/*」と表示され、編集できなくなります。

2 優先順位を設定する。

優先順位欄の右端にある「▼」ボタンを押すと候補が表示されます。
選択したい優先順位を選択してください。
次の4段階に設定可能です。
(0：最優先、1：高、2：中、3：低)

メ モ

同じ期間に優先順位の異なる複数のスケジュールファイルがNA-3000に送信されているときは、優先順位の高いスケジュールが優先されます。

3 タイトルを入力する。

入力できる文字数は、全角30文字（半角60文字）です。

ご注意

「&」、「<」、「>」、「”」、「'」は使用できません。

メ モ

タイトルの記入は任意です。

4 作成者名を入力する。

入力できる文字数は、全角30文字（半角60文字）です。

ご注意

「&」、「<」、「>」、「”」、「'」は使用できません。

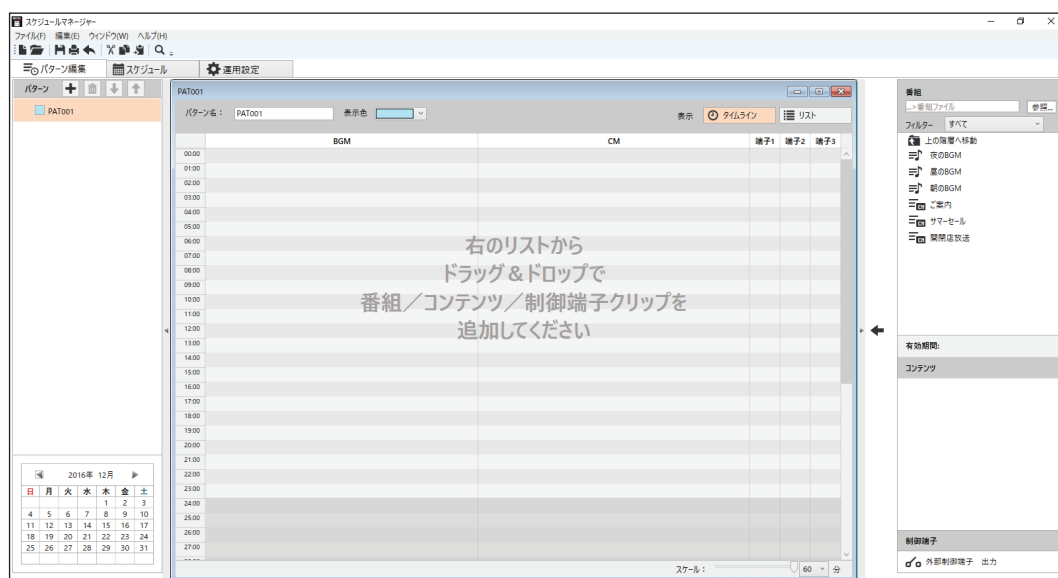
メ モ

作成者名の記入は任意です。

5 OK ボタンをクリックする。

メイン画面が表示されます。

[メイン画面]



メ モ

ここで設定した内容はメイン画面の運用設定タブで変更することができます。

■ 既存プロジェクトファイルを開く

すでに作成されているプロジェクトファイルを開きます。

1 開くボタンをクリックする。



2 ナビゲーションリストで、開きたいファイルが保存されているフォルダーを選択する。 選択したフォルダー内のファイルがファイルリストに表示されます。

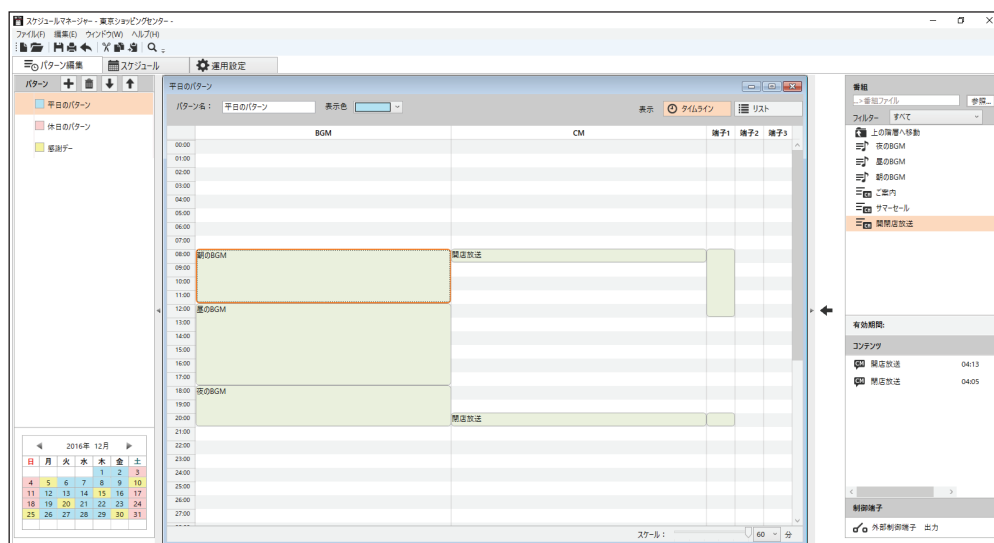
メ モ

- 手順1で開くボタンの代わりに「最近使ったファイル」ボタンをクリックすると、過去に編集したことがあるファイルが新しい順に最大で20件表示されます。
- ファイルリストに表示されたファイル名の上にマウスを合わせると、ファイルへのパス名が表示されます。

3 ファイルリストから開きたいファイルを選択する。

4 OK ボタンをクリックする。

メイン画面でプロジェクトファイルが表示されます。

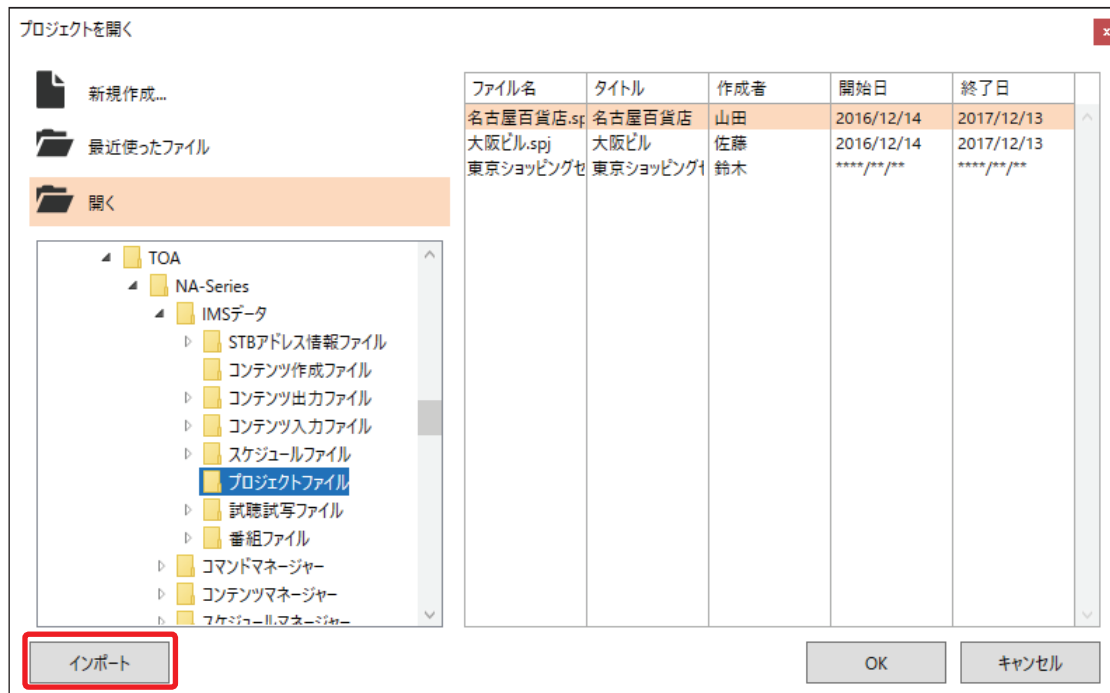


メ モ

キャンセルボタンをクリックするとソフトウェアが終了します。

■ 他のスケジュールファイルを読み込む

既存のスケジュールファイル（.sch）を読み込むことができます。
旧ソフトウェア（スケジュール・クリエーター）で作成したファイルが利用できます。



1 インポートボタンをクリックする。
エクスプローラー画面が表示されます。

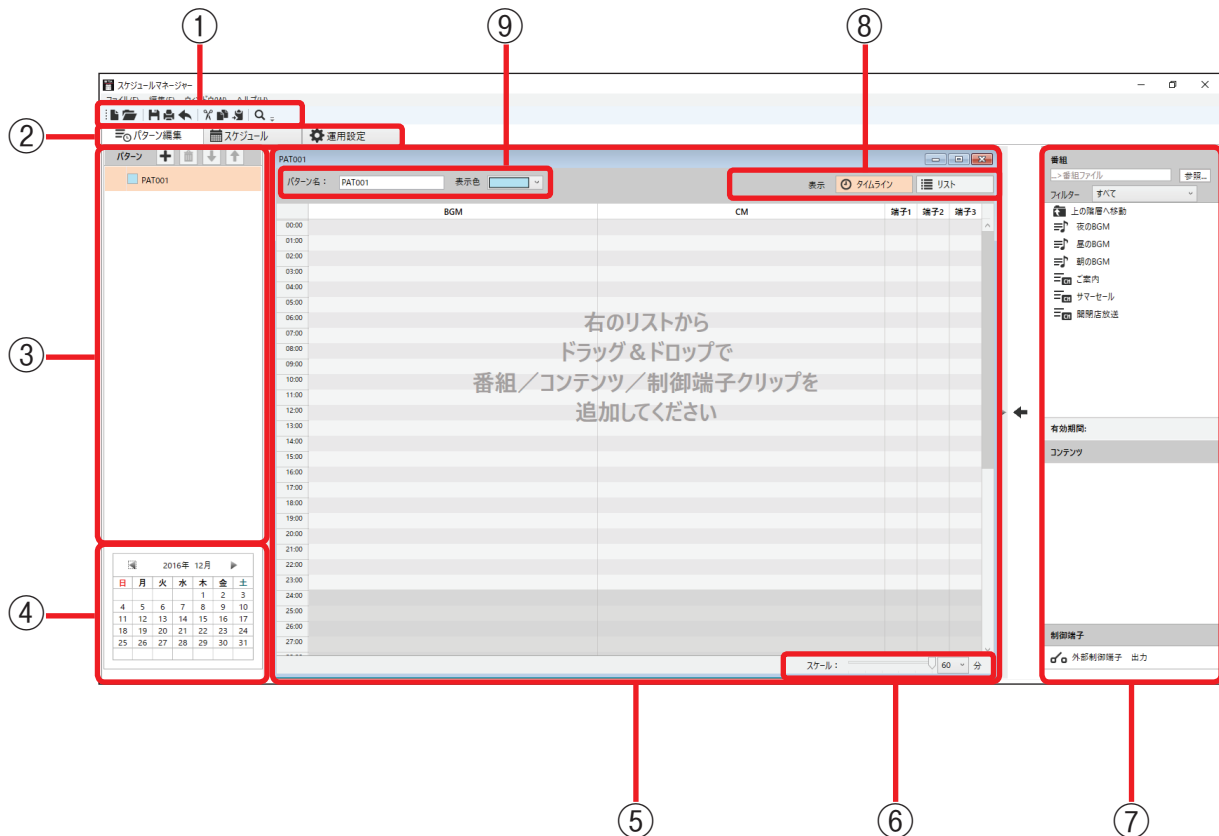
2 エクスプローラー画面で、読み込みたいスケジュールファイルを選択する。

3 OK ボタンをクリックする。
選択したスケジュールファイルが読み込まれて、編集できる状態になります。

パターンを作成する

メイン画面でパターンを作成します。

[メイン画面（パターン編集ウィンドウ）]



① ショートカットアイコン (P. 122)

② タブ切替部

メイン画面を次の 3 つのウィンドウの何れかに切り換えます。

- パターン編集ウィンドウ
- スケジュール設定ウィンドウ
- 運用設定ウィンドウ

③ パターンリスト

パターンの新規作成、複製、削除ができます。
作成したパターンをリスト形式で表示します。
ここで選択したパターンがパターン編集ウィンドウ⑤に表示されます。
また、パターンの順番が変更できます。

メ モ

パターンは 366 個まで作成、表示できます。

④ スケジュール確認ビュー

スケジュール設定ウィンドウで設定されたスケジュールの内容が表示されます。

パターンが登録されている日付にマウスを合わせると、そのパターン名が表示されます。

また、パターンが登録されている日付をクリックすると、そのパターンがパターン編集ウィンドウ⑤に表示されます。

メ モ

- 有効期間外の日付はグレーで表示されます。
- 表示年をクリックすると上下矢印が表示され、上下矢印をクリックすると表示年を変更できます。

⑤ パターン編集ウィンドウ

このエリアで具体的なパターン作成を行います。
パターン作成は、BGM/CM クリップおよび制御端子クリップを番組リスト⑦からドラッグ&ドロップして行います。

表示のされかたは、表示切り換え（タイムライン表示とリスト表示）の設定で異なります。

⑥ スケール選択バー

スケールの単位を切り換えるときに使用します。
スケールは、バーをスライドさせて 60 分、30 分、15 分、10 分、5 分、1 分に切換えることができます。
右端のプルダウンメニューから上記のスケール値を選択して切換えすることもできます。

⑦ 番組リスト

BGM/CM 番組ファイルがリスト形式で表示されます。

特定の番組をクリックして指定すると、その番組に含まれるコンテンツも表示されます。

メ モ

フィルターで BGM または CM を選択すると、BGM 番組または CM 番組のみを表示できます。

⑧ 表示切り換え

タイムライン表示とリスト表示を切り換えます。

タイム ライン表示	1 日が時間軸で表示されます。 BGM/CM/ 制御端子クリップが 時間軸に沿って表示されます。
リスト表示	1 日分の BGM/CM/ 制御端子ク リップが一覧表のリスト形式で 表示されます。

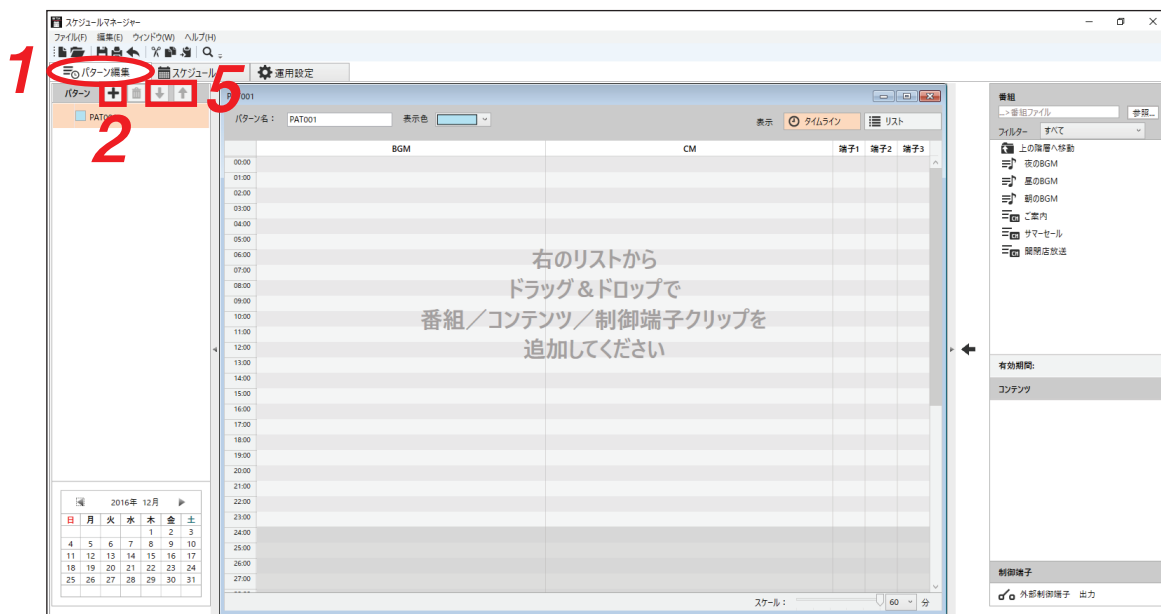
⑨ パターン情報

選択されているパターンの名称と識別のための表示色を表示します。

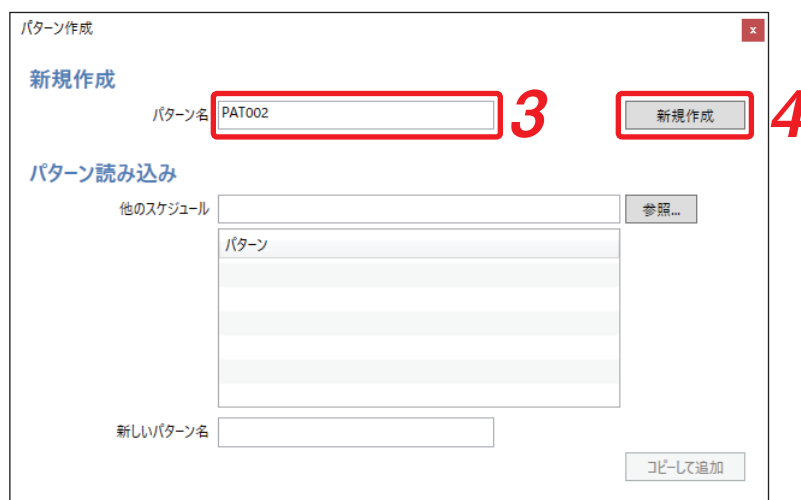
変更することもできます。

■ パターンを新規作成する

1 メイン画面で、パターン編集タブをクリックする。



2 パターンリストの追加アイコンをクリックする。
パターン作成ウィンドウが表示されます。



3 パターン名欄にパターン名を入力する。
入力できる文字数は、全角 10 文字（半角 20 文字）です。

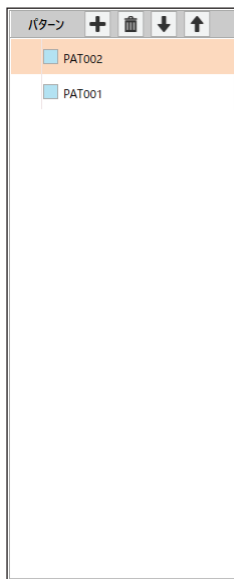
ご注意

- 「&」、「<」、「>」、「"」、「'」は使用できません。
- パターン名を入力しないと次の手順に進めません。

メ モ

- 初期値は「PAT001」です。
- パターン名が既存のパターンと重複していた場合、末尾の数字に重複しない番号が割り当てられます。

- 4** 新規作成ボタンをクリックする。
パターンリストに新しいパターンが追加されます。



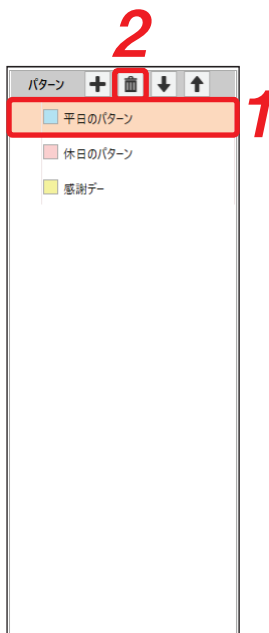
- 5** パターンの順番を変えたい場合は、パターンをクリックして選択し、パターンリストの上下矢印ボタンをクリックする。

ご注意

複数のパターンの順番を同時に変えることはできません。1つずつ変更してください。

■ パターンを削除する

- 1** パターンリストで、削除したいパターンをクリックして選択する。



メモ

パソコンの Ctrl キーまたは Shift キーを押しながらクリックすると、複数のパターンが選択できます。

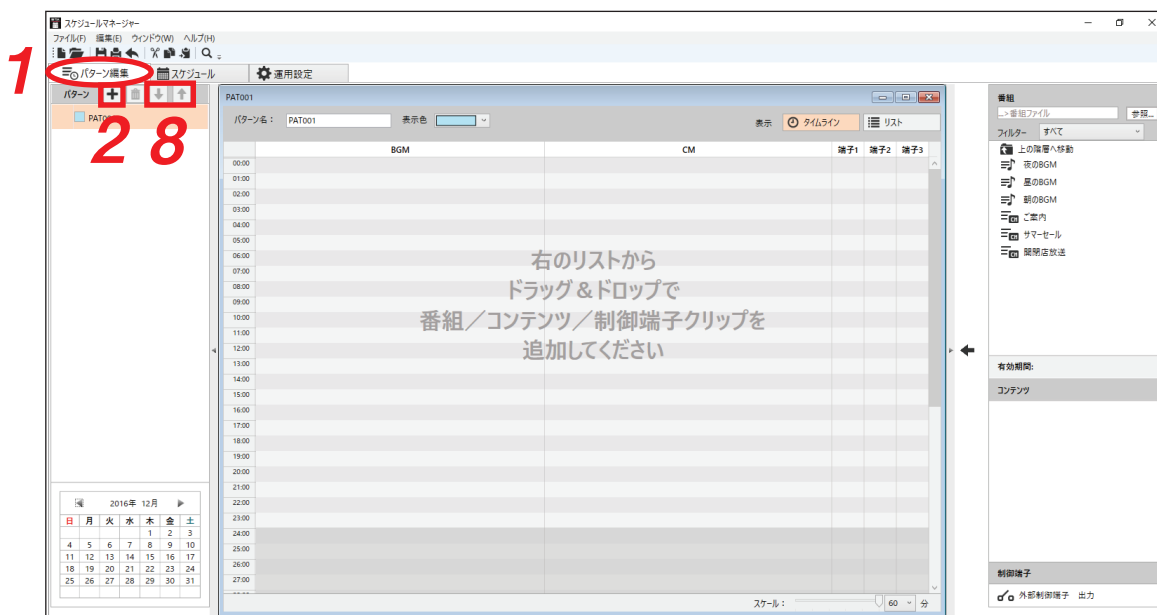
- 2** 削除ボタンをクリックする。
選択したパターンが削除されます。

メモ

パソコンの Delete キーを押すか、右クリックで表示されるコンテキストメニューから「削除」を選んで削除できます。

■ スケジュールファイルからインポートする

1 メイン画面で、パターン編集タブをクリックする。



2 パターンリストの追加アイコンをクリックする。
パターン作成ウィンドウが表示されます。



3 参照ボタンをクリックする。
エクスプローラー画面が表示されます。

4 エクスプローラー画面でコピーしたいパターンが登録されているスケジュールファイルを選択する。

メ モ

ファイル名右のコンボボックスで、スケジュールファイルからプロジェクトファイルに変更することで、プロジェクトファイルを選択することもできます。

5 パターン読み込みのリストからコピーしたいパターンをクリックして選択する。

6 新しいパターン名欄に名前を入力する。
ここで入力した名前新しいパターンが追加されます。

7 [コピーして追加] ボタンをクリックする。
手順5で選択したパターンがコピーされ、手順6で入力した名前でパターンリストに追加表示されます。

8 必要な場合は、パターンリストの上下矢印ボタンでパターンの順番を変える。

■ プロジェクト内のパターンを複製する

1 パターンリストで、複製したいパターンをクリックして選択する。



ご注意

複数のパターンを選択すると複製できません。

2 右クリックしてコンテキストメニューを表示させる。

3 「パターンの複製」を選択する。

選択したパターンが「PAT001」のパターン名で複製されます。

メ モ

パターン名が既存のパターンと重複していた場合、末尾の数字に重複しない番号が割り当てられます。

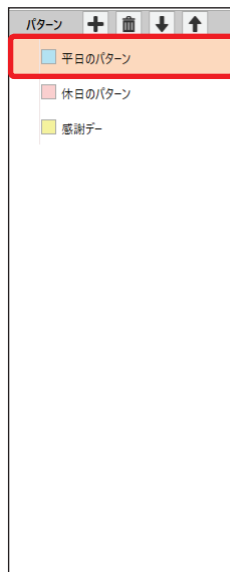
パターン編集画面を開く

パターンをクリックすると、パターン編集ウィンドウにそのパターンが開きます。
また、パターンを新たなパターン編集ウィンドウで開くこともできます。その手順は、次のとおりです。

■ パターンを新たなパターン編集ウィンドウで開く

パターンリストで選択されているパターンを、新たなパターン編集ウィンドウで開くことができます。

- 1 パターンリストで、新しいパターン編集ウィンドウで開きたいパターンをクリックして選択する。



ご注意

複数のパターンを選択すると開けません。

- 2 メニューバーで [ウィンドウ] → [新たなウィンドウで開く] を選択する。
選択したパターンが新たなパターン編集ウィンドウで開きます。

メ モ

- 右クリックで表示されるコンテキストメニューから「新たなウィンドウで開く」を選んでも開きます。
- パターンをダブルクリックしても開きます。
- 新たなウィンドウは 30 枚まで開くことができます。

■ すべてのパターン編集ウィンドウを閉じる

すべてのパターン編集ウィンドウを同時に閉じることができます。

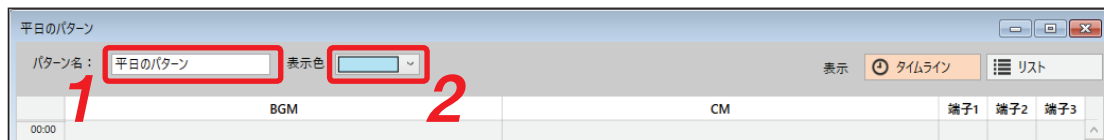
手順：メニューバーで [ウィンドウ] → [全パターン非表示] を選択する。
すべてのパターン編集ウィンドウが閉じます。

パターンを編集する（タイムライン表示のとき）

パターン編集画面をタイムライン表示にしているときは、次の手順でパターンを編集します。
リスト表示にしているときは、[P. 64 「パターンを編集する（リスト表示のとき）」](#)をお読みください。

■ パターン情報を変更する

パターン名と表示色を変更することができます。



- 1** パターン名を変更したいときは、パターン名欄に入力する。
入力できる文字数は、全角 10 文字（半角 20 文字）です。

ご注意

- 「&」、「<」、「>」、「"」、「'」は使用できません。
- 他のパターンと同じ名称は入力できません。

- 1-1** パターン名欄に直接入力する。
欄内をクリックするとカーソルが表示されるので、新しい名称を入力します。
- 1-2** パソコンの Enter キーを押す。
変更が確定します。

メ モ

カーソルアウトしても確定できます。

- 2** 表示色を変更したいときは、プルダウンメニューから選択する。
表示色の右端にある「▼」ボタンをクリックすると候補が表示されますので、希望する表示色を選びます。

■ クリップを追加する

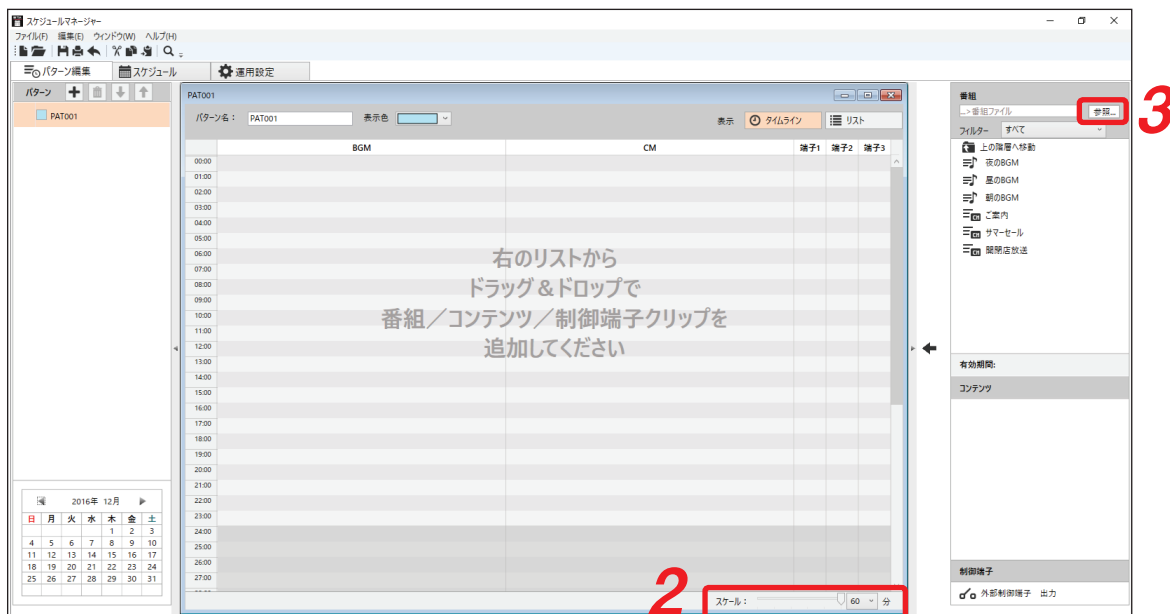
メ モ

1つのパターンに登録できるクリップは、最大で 8000 個です。

● クリップの簡易追加

ドラッグ＆ドロップの簡単な操作で BGM/CM/制御端子クリップを追加できます。

1 BGM/CM/制御端子クリップを追加したいパターンを開く。



2 スケール選択バーでスケールの単位（スケール値）を設定する。

スケール値は、60 分、30 分、15 分、10 分、5 分、1 分から選択できます。

（上図では 60 分が選択されています。）

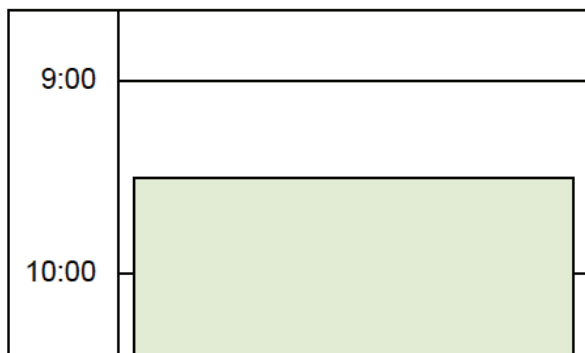
BGM/CM/制御端子クリップは、スケール選択バーで設定したスケール値に従った時間幅で追加されます。

例えばスケール値が 60 分の場合は、クリップの開始時刻の 60 分後に終了時刻が設定されます。

BGM/CM コンテンツの再生時間は関係ありません。

ご注意

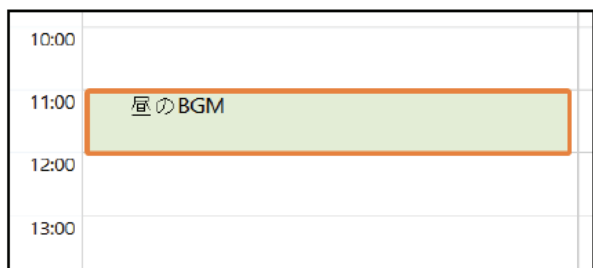
追加しようとしている時間帯に別のクリップがすでにある場合は、その別のクリップの開始時刻までしか追加できません。



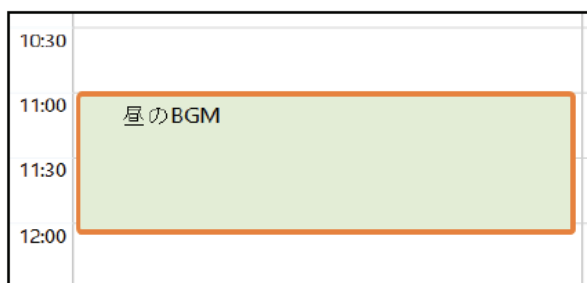
スケール値が 60 分で左のようにすでにクリップがある状態の場合、9:00 にクリップを追加しても、9:00 ～ 9:30 の時間帯にしかクリップは追加されません。

ご注意

終了時刻を「指定時刻まで」に指定していた場合、BGM/CM クリップがパターンに追加された後にスケール値を変更しても、追加されたときの時間範囲は変更になりません。



スケール値 60 分でパターンに追加したとき
(11:00 ~ 12:00 の時間帯が設定されています。)



スケール値を 60 分から 30 分に変更したとき
(時間帯は 11:00 ~ 12:00 から変わりません。)

ただし、終了時刻を「本再生終了まで」に指定していた場合は、時間範囲が変更されたスケール値に従った表示となります。

3 参照ボタンをクリックする。

エクスプローラー画面が表示されます。

4 エクスプローラー画面で追加したい BGM/CM 番組が保存されているフォルダーを選択する。 BGM/CM 番組が番組リストに表示されます。

メモ

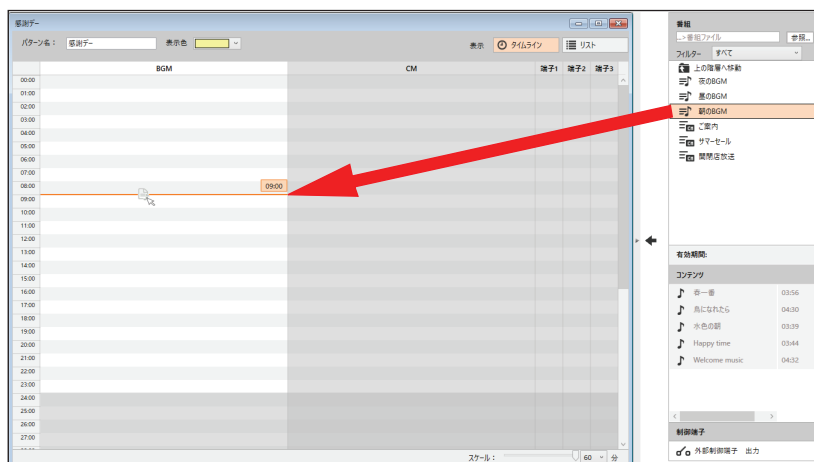
BGM/CM 番組をクリックすると、番組リスト下にあるコンテンツリストに番組を構成するコンテンツが表示されます。

5 BGM クリップを追加する。

番組リストの追加したいBGM 番組を、パターン編集ウィンドウの希望する時間帯へドラッグ&ドロップします。

BGM のトラック (列) へドラッグ&ドロップしてください。

他のトラックはグレイアウトします。



ガイドラインの時刻を開始時刻とした BGM クリップがパターンに追加されます。

メモ

- ドラッグ&ドロップ中は、追加しようとしている開始時刻にガイドラインが表示されます。
- 終了時刻は環境設定の初期値設定 (P. 115) に依存します。
- 登録後のクリップには登録した番組名称が表示されます。

6 CM クリップを追加する。

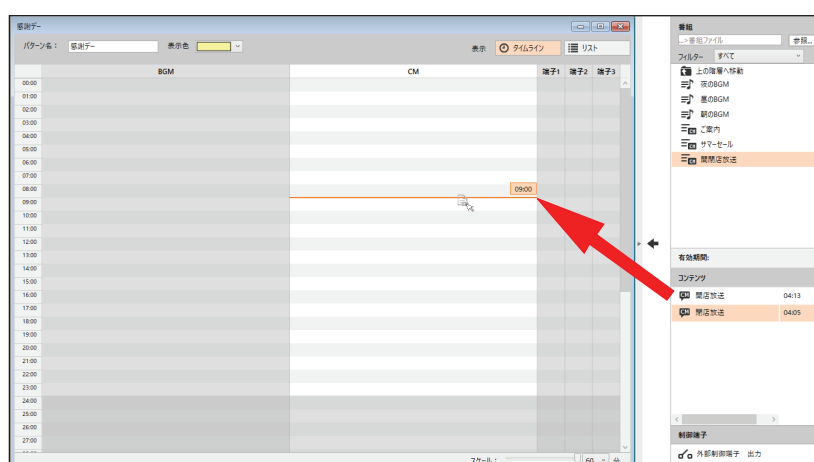
6-1 番組リストの CM 番組を選択する。

番組リストの下にあるコンテンツリストに CM コンテンツが表示されます。

6-2 表示された CM コンテンツの中から追加したい CM コンテンツを、パターン編集ウィンドウの希望する時間帯へドラッグ&ドロップする。

CM のトラック (列) へドラッグ&ドロップしてください。

他のトラックはグレイアウトします。



ガイドラインの時刻を開始時刻とした CM クリップがパターンに追加されます。

メモ

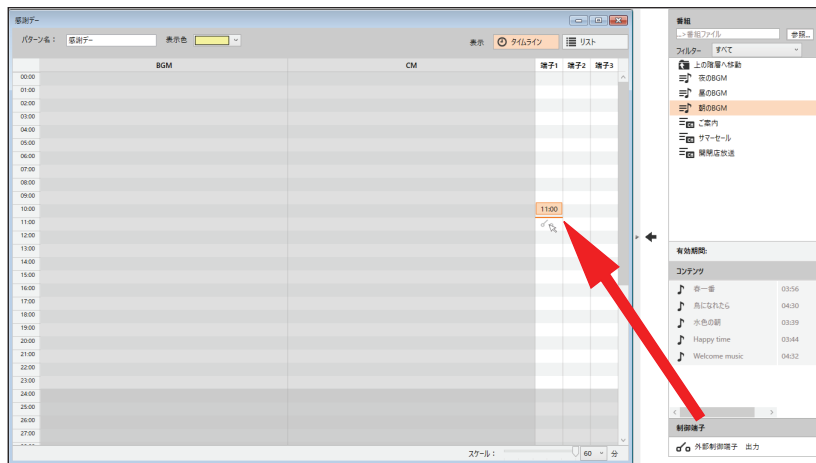
- ドラッグ&ドロップ中は、追加しようとしている開始時刻にガイドラインが表示されます。
- 終了時刻は環境設定の初期値設定に依存します。
- 登録後のクリップには登録したコンテンツ名称が表示されます。
- 番組リストの中から追加したい CM 番組をドラッグ&ドロップして追加することもできます。
その場合は CM 連続クリップとして追加されます。

7 制御端子クリップを追加する。

コンテンツリストの下にある「外部制御端子出力」をパターン編集ウィンドウの希望する時間帯へドラッグ&ドロップします。

制御端子1～3のトラック（列）へドラッグ&ドロップしてください。

他のトラックはグレースアウトします。



ガイドラインの時刻を開始時刻とした制御端子クリップがパターンに追加されます。

メモ

- ドラッグ&ドロップ中は、追加しようとしている開始時刻にガイドラインが表示されます。
- 必要な BGM/CM/ 制御端子クリップを追加したら作業完了です。
完了のための操作はありません。

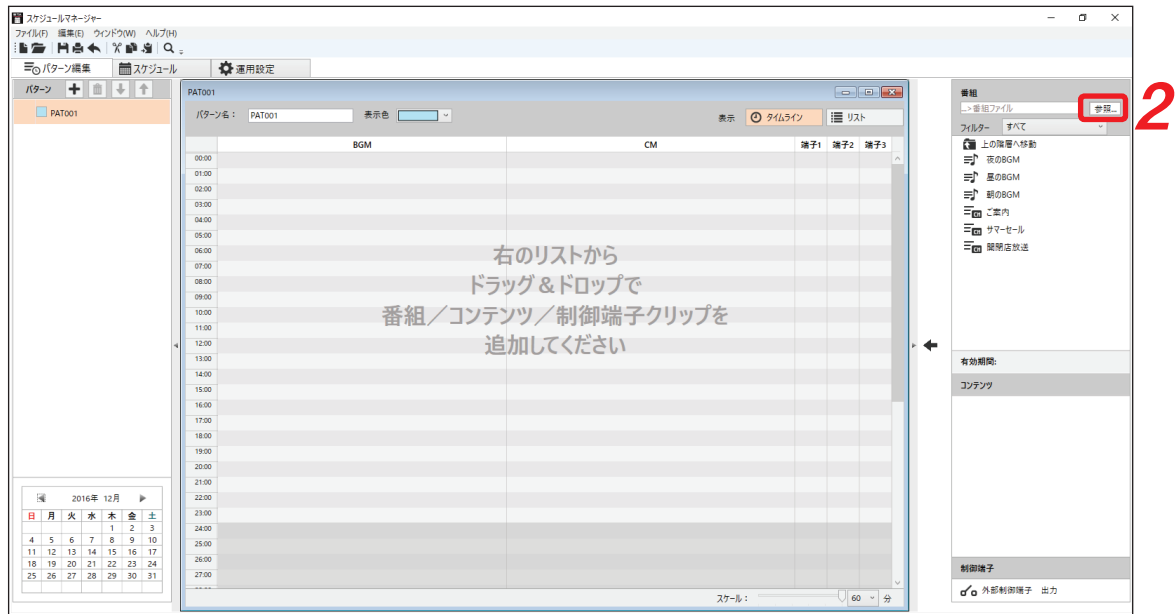
● クリップの詳細追加

BGM/CM クリップをクリップ編集ウィンドウで、制御端子クリップを外部制御端子設定ウィンドウで追加できます。

パターン編集画面での追加に比べて、より詳細な条件での追加ができます。

[BGM クリップを追加する]

1 BGM クリップを追加したいパターンを開く。



2 参照ボタンをクリックする。 エクスプローラー画面が表示されます。

3 エクスプローラー画面で追加したい BGM 番組が保存されているフォルダーを選択する。 BGM 番組が番組リストに表示されます。

メ モ

BGM/CM 番組をクリックすると、番組リスト下にあるコンテンツリストに番組を構成するコンテンツが表示されます。

4 追加したい BGM 番組をダブルクリックする。 BGM クリップ編集画面が表示されます。

番組名: 朝のBGM

開始時刻: 5 指定時刻から 08 : 00 : 00 厳守する ☒

終了時刻: 6 ☐ 本再生終了まで ☒ 指定時刻まで 12 : 00 : 00

演奏オプション: 8 音量: 3 続行: ☒ する ☐ しない シャッフル: ☒ する ☐ しない 外部入力優先: ☒ する ☐ しない

禁止	開始	コンテンツ名	番組名	時間
	開	春一番	朝のBGM	3:56
		鳥になれたら	朝のBGM	4:30
禁		水色の朝	朝のBGM	3:39
禁		Happy time	朝のBGM	3:44
		Welcome music	朝のBGM	4:32

5曲

9 OK キャンセル

5 開始時刻を入力する。

5-1 時分秒を設定する。

5-2 必要に応じて「厳守する」チェックボックスをチェックする。

チェックしたとき : 開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップをフェードアウトして追加したクリップの演奏を開始します。

チェックしないとき : 開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップが終了してから追加したクリップの演奏を開始します。

メモ

初期設定は環境設定の初期値設定 (P. 115) に依存します。

6 終了時刻を入力する。

6-1 指定時刻まで演奏する場合

① 終了時刻を入力する。

「指定時刻まで」を選択し、時分秒を設定します。

② 演奏オプションで「続行」を「する」にする。

6-2 BGM クリップをコンテンツ再生時間分再生する場合は、「本再生終了まで」を選択する。

7 コンテンツ設定を行う。

演奏したくないコンテンツを禁止曲に指定できます。
また、最初に演奏されるコンテンツを開始曲として指定できます。

7-1 演奏したくないコンテンツの左の「禁止」セルをダブルクリックする。

セルに「禁」と表示されます。
「禁」と表示されたコンテンツは再生されません。

ご注意

複数のコンテンツを選択できますが、すべてのコンテンツを禁止曲にはできません。

7-2 最初に演奏を開始したいコンテンツの左の「開始」セルをダブルクリックする。

セルに「開」と表示されます。
「開」と表示されたコンテンツから演奏が開始します。

メ モ

- 開始曲にできるのは1つのコンテンツだけです。
- 「コンテンツ名」、「番組名」、「時間」（コンテンツの演奏時間）は変更できません。

8 必要に応じて演奏オプションを設定する。

項目	機能												
音量	番組間で音量に差がある場合、この音量設定で調節します。 ネットワーク CM・BGM プレーヤーの放送音量設定と比較して音量を設定します。 「▲」「▼」ボタンをクリックして設定します。 設定できる範囲は1～5で、初期設定は環境設定の初期値設定（P. 115）に依存します。 設定値に対する相対値は次のとおりです。 <table><tr><th>設定値</th><th>放送音量設定との相対値</th></tr><tr><td>5</td><td>+ 6 dB</td></tr><tr><td>4</td><td>+ 3 dB</td></tr><tr><td>3</td><td>± 0 dB</td></tr><tr><td>2</td><td>- 3 dB</td></tr><tr><td>1</td><td>- 6 dB</td></tr></table>	設定値	放送音量設定との相対値	5	+ 6 dB	4	+ 3 dB	3	± 0 dB	2	- 3 dB	1	- 6 dB
設定値	放送音量設定との相対値												
5	+ 6 dB												
4	+ 3 dB												
3	± 0 dB												
2	- 3 dB												
1	- 6 dB												
続行	番組を繰り返して演奏する場合に設定します。 「する」を選択したとき：指定された時間まで繰り返して演奏します。 「しない」を選択したとき：コンテンツ設定で「開」の指定をした1つのコンテンツだけを演奏して停止します。												
シャッフル	続行オプションが選択されているときに設定できます。 「する」を選択したとき：番組を構成するコンテンツを順不同で演奏します。 「しない」を選択したとき：番組を構成するコンテンツを順番に演奏します。												
外部入力優先	BGM 番組演奏と外部入力機器のどちらの音声を優先してミキシングするかを設定します。 「する」を選択したとき：外部入力機器の音声を優先してミキシングします。 「しない」を選択したとき：番組演奏の音声を優先してミキシングします。 メ モ ミックスレベルの調節は、ネットワーク CM・BGM プレーヤーの取扱説明書をお読みください。												

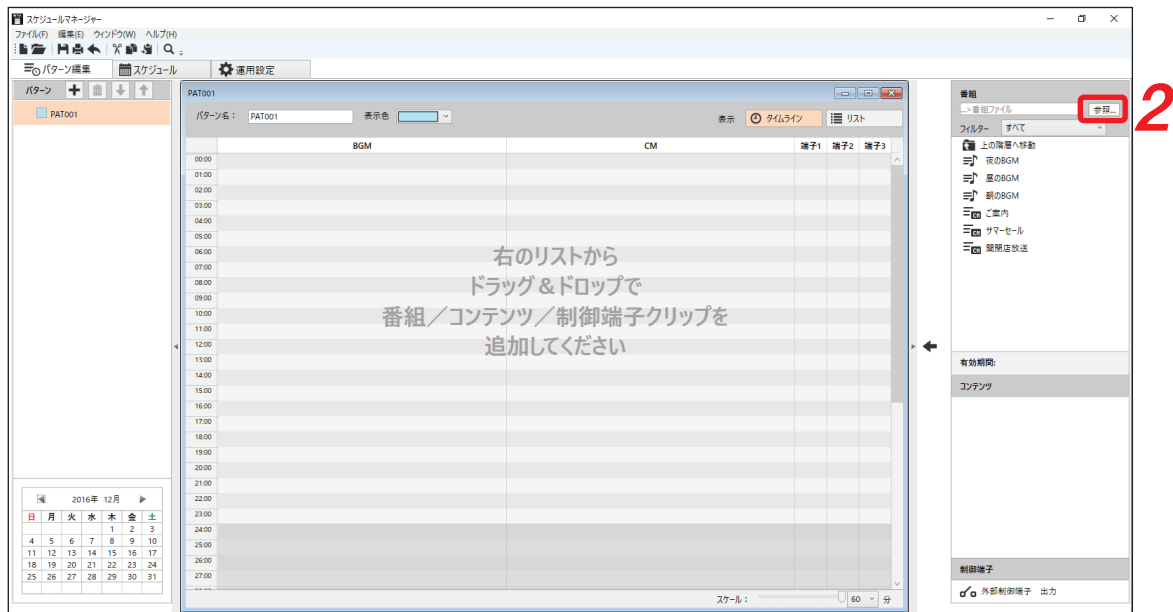
- 9** OK ボタンをクリックする。
設定した内容で BGM クリップがパターンに追加されます。

メ モ

OK ボタンをクリックせずにキャンセルボタンを押すか、ウィンドウ右肩の×マークをクリックすると、BGM クリップを追加せずにパターン編集画面に戻ります。

[CM クリップを追加する]

- 1** CM クリップを追加したいパターンを開く。



- 2** 参照ボタンをクリックする。
エクスプローラー画面が表示されます。

- 3** エクスプローラー画面で追加したい CM 番組が保存されているフォルダーを選択する。
CM 番組が番組リストに表示されます。

メ モ

BGM/CM 番組をクリックすると、番組リスト下にあるコンテンツリストに番組を構成するコンテンツが表示されます。

- 4** 追加したいCM コンテンツをダブルクリックする。
CM クリップ編集画面が表示されます。

CMクリップ編集

開始時刻 **5** 指定時刻から 00 : 00 : 00

終了時刻 **6** ☒ 本再生終了まで ☐ 指定時刻まで 01 : 00 : 00

☒ 厳守する

コンテンツ

コンテンツ名	時間	間欠	音量	外部入力
CM 開店放送	04:13	x	3	

8 OK キャンセル

- 5** 開始時刻を入力する。

5-1 時分秒を設定する。

5-2 必要に応じて「厳守する」チェックボックスをチェックする。

チェックしたとき : 開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップをフェードアウトして追加したクリップの演奏を開始します。

チェックしないとき : 開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップが終了してから追加したクリップの演奏を開始します。

メモ

初期設定は環境設定の初期値設定 (P. 115) に依存します。

- 6** 終了時刻を入力する。

指定時刻まで演奏するとき : 「指定時刻まで」を選択し、時分秒を設定します。
CM クリップをコンテンツ再生時間分再生するとき : 「本再生終了まで」を選択する。

7 必要に応じて演奏オプションを設定する。

コンテンツ名の横に表示されているセルで「間欠」、「音量」、「外部入力優先」を設定します。

項目	機能												
間欠	指定された時間内に繰り返し演奏する設定を行います。 繰り返し演奏するときは、繰り返しの間に間隔を空けることができます。 この間隔を「間欠時間」といいます。 繰り返し演奏する場合は、間欠時間を設定します。 間欠時間は、1分単位で0～99分に設定できます。 0分に設定すると連続して演奏します。 セルをクリックすると数値を入力できる状態になります。 繰り返し演奏しないとき：間欠時間を空欄で設定する。(確定後は「×」で表示されます。) 繰り返し演奏するとき：間欠時間を0～99の範囲で設定する。												
音量	コンテンツ間で音量に差がある場合、この音量設定で調節します。 ネットワークCM・BGMプレーヤーの放送音量設定と比較して音量を設定します。 「▲」「▼」ボタンをクリックして設定します。 設定できる範囲は1～5で、初期設定は環境設定の初期値設定 (P. 115) に依存します。 設定値に対する各設定値は次のとおりです。 <table><tr><th>設定値</th><th>放送音量設定との相対値</th></tr><tr><td>5</td><td>+ 6 dB</td></tr><tr><td>4</td><td>+ 3 dB</td></tr><tr><td>3</td><td>± 0 dB</td></tr><tr><td>2</td><td>- 3 dB</td></tr><tr><td>1</td><td>- 6 dB</td></tr></table>	設定値	放送音量設定との相対値	5	+ 6 dB	4	+ 3 dB	3	± 0 dB	2	- 3 dB	1	- 6 dB
設定値	放送音量設定との相対値												
5	+ 6 dB												
4	+ 3 dB												
3	± 0 dB												
2	- 3 dB												
1	- 6 dB												
外部入力優先	CM番組演奏と外部入力機器のどちらの音声を優先してミキシングするかを設定します。 セルをダブルクリックすると「○」と「×」の表示が切り換わります。 「○」を選択したとき：外部入力機器の音声を優先してミキシングします。 「×」を選択したとき：番組演奏の音声を優先してミキシングします。 ☐ ☐ ミックスレベルの調節は、ネットワークCM・BGMプレーヤーの取扱説明書をお読みください。												

☐ ☐

「コンテンツ名」と「時間」（コンテンツの演奏時間）は変更できません。

8 OK ボタンをクリックする。

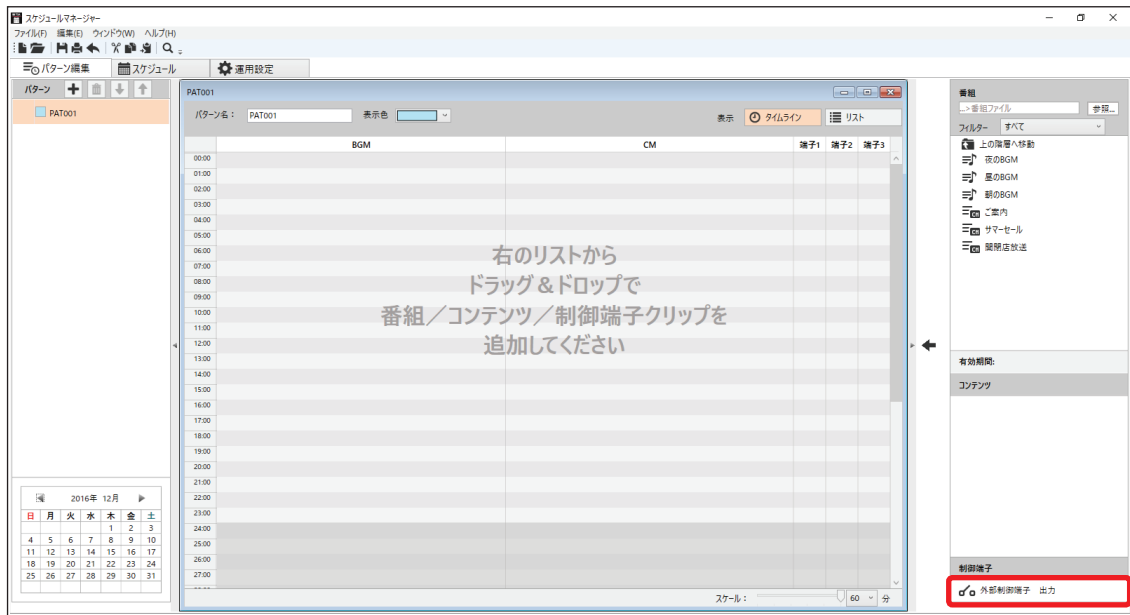
設定した内容でCMクリップがパターンに追加されます。

☐ ☐

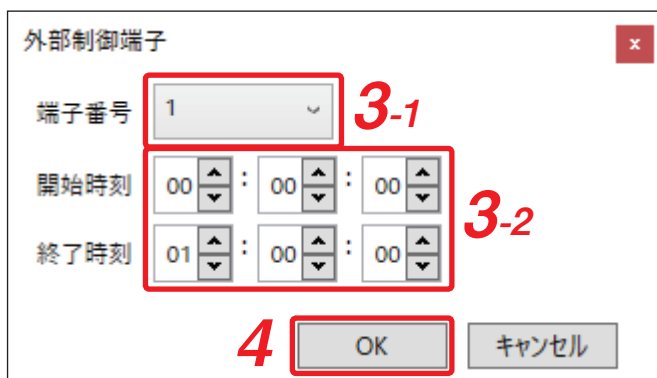
OK ボタンをクリックせずにキャンセルボタンを押すか、ウィンドウ右肩の×マークをクリックすると、CMクリップを追加せずにパターン編集画面に戻ります。

[制御端子クリップを追加する]

1 制御端子クリップを追加したいパターンを開く。



2 画面右下の「外部制御端子出力」をダブルクリックする。 外部制御入力画面が表示されます。



3 制御端子クリップの内容を入力する。

3-1 制御出力を設定する端子番号を選ぶ。

入力欄の右端の「▼」ボタンをクリックすると候補が表示されます。
1～3から選択します。

3-2 開始時刻と終了時刻を設定する。

「▲」「▼」ボタンで、「時」、「分」、「秒」をそれぞれ設定します。

ご注意

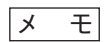
終了時刻は開始時刻より前の時刻には設定できません。
また、開始時刻の24時間経過以降にも設定できません。

メ モ

設定できる時間幅は0:00～48:00です。ただし、パターンの先頭クリップの開始時刻から24時間を超える終了時刻の設定はできません。

4 OK ボタンをクリックする。

制御端子クリップがパターンに追加されます。

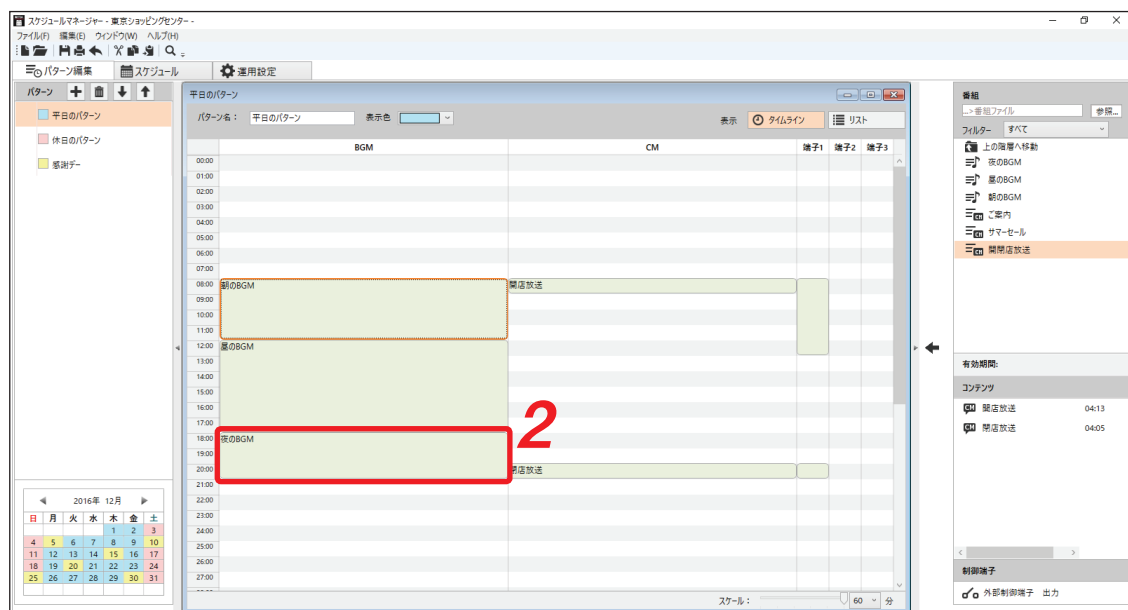


OK ボタンをクリックせずにキャンセルボタンを押すか、ウィンドウ右肩の×マークをクリックすると、制御端子クリップを追加せずにパターン編集画面に戻ります。

■ クリップを削除する

不要になったクリップを削除します。

1 メイン画面で、パターン編集タブをクリックする。



2 削除したいクリップをクリックして選択する。

3 パソコンの Delete キーを押す。

選択したクリップが削除されます。

クリップを選択した後、メニューバーの [編集] → [削除] や、右クリックで表示されるコンテキストメニューから削除を選んででも削除できます。

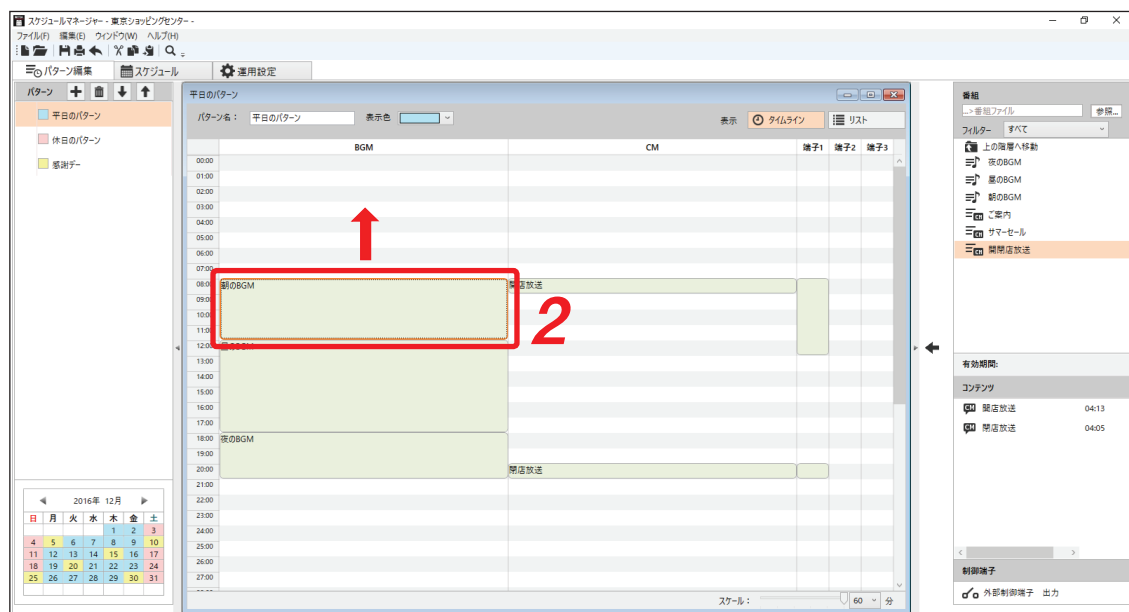
■ クリップを編集する

作成したクリップの内容を変更します。

● クリップの簡易編集（時刻変更）

パターン編集画面上の簡単な操作で、BGM/CM/ 制御端子クリップの時刻が変更できます。

1 クリップを編集したいパターンを開く。



2 変更したいクリップをクリックして選択し、ドラッグ&ドロップして時間帯を変更する。 変更したい時間帯へドラッグ&ドロップしてください。

3 開始時刻や終了時刻を変更したい場合は、クリップの大きさを変更する。

3-1 開始時刻を変更したいときは、クリップの上辺をクリックして選択し、上方へドラッグ&ドロップする。

3-2 終了時刻を変更したいときは、クリップの下辺をクリックして選択し、下方へドラッグ&ドロップする。

ご注意

終了時刻が「本再生終了まで」に設定されているクリップの開始・終了時刻は変えられません。

メモ

必要な編集が終了したら作業完了です。
完了のための操作はありません。

● クリップの詳細編集

BGM/CM クリップをクリップ編集ウィンドウで、制御端子クリップを外部制御端子設定ウィンドウで編集できます。
パターン編集画面での編集に比べて、より詳細な条件での編集ができます。

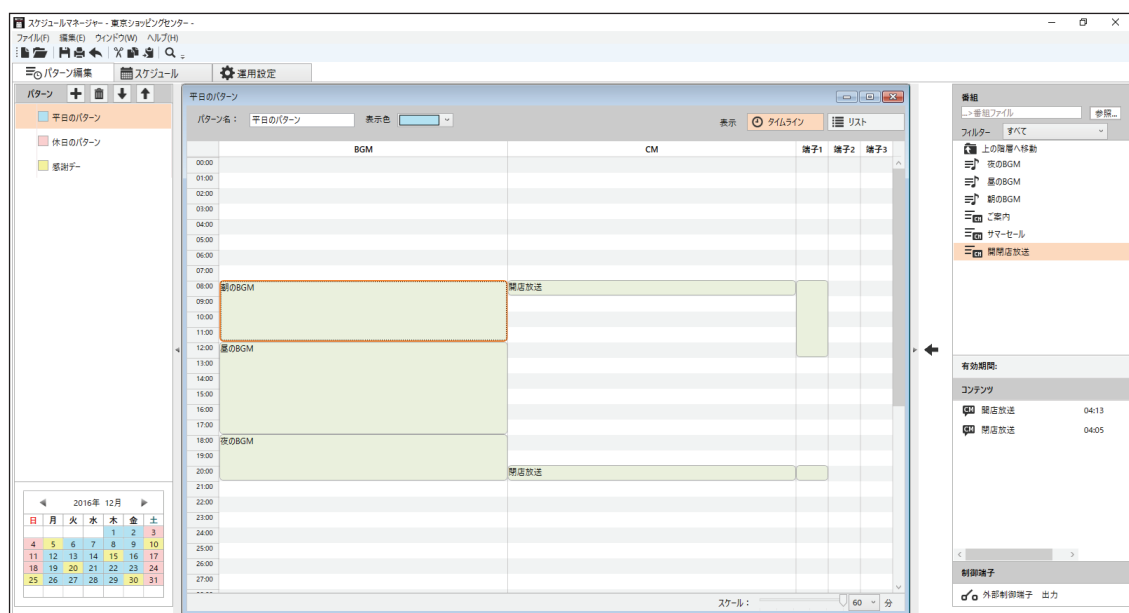
ご注意

クリップを編集した後、パターン編集画面のいずれかの箇所が赤字で表示されることがあります。
その場合はクリップに何らかのエラーが発生していますので、[P. 127「エラーメッセージ」](#)を参照してエラーを解消してください。
エラーを解消しないと、スケジュールファイルを出力（エクスポート）できません。

メモ

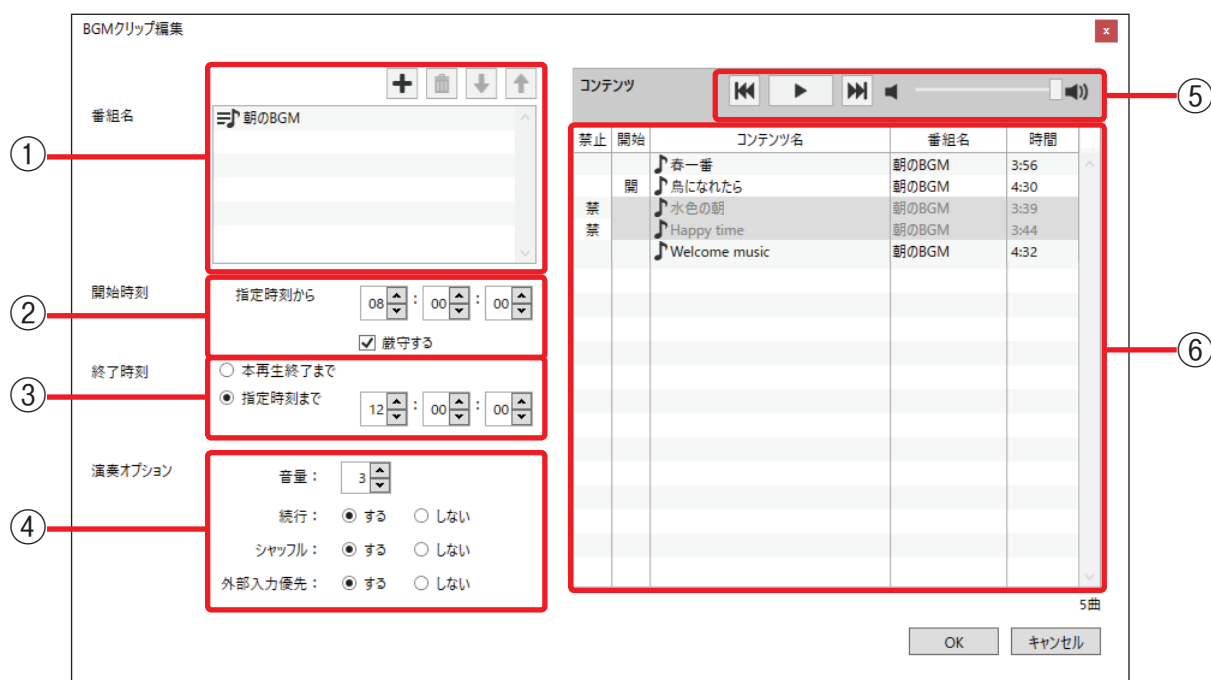
エラーが発生した箇所が赤字で表示されたとき、該当箇所の上にマウスを合わせるとエラー内容が表示されます。

1 BGM クリップを編集したいパターンを開く。



2 編集したいBGM クリップをダブルクリックする。 BGM クリップ編集画面が表示されます。





① 番組名

クリップに登録されている番組のリストです。
BGM 連続クリップを作成するときに使用します。
(P. 48)

② 開始時刻

BGM クリップの開始時刻を時分秒で設定します。

③ 終了時刻

BGM クリップの終了時刻を設定します。
時分秒で終了時刻を指定するか、または番組終了
まで再生するかを選択できます。

④ 演奏オプション

各種演奏オプションを設定します。

⑤ 再生プレーヤー

コンテンツの試聴ファイルを再生します。
(P. 56)

⑥ コンテンツリスト

番組を構成するコンテンツを表示します。
演奏禁止にするコンテンツや、最初に演奏するコ
ンテンツを設定できます。

[BGM クリップ編集画面の各項目変更のしかた]

● 開始時刻の変更のしかた

1 時分秒を変更する。

2 必要に応じて、「厳守する」チェックボックスをチェックする。

チェックしたとき : 開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップをフェードアウトして追加したクリップの演奏を開始します。

チェックしないとき : 開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップが終了してから追加したクリップの演奏を開始します。

メモ

初期設定は環境設定の初期値設定 (P. 115) に依存します。

● 終了時刻の変更のしかた

1 BGM クリップをコンテンツ再生時間分再生する場合は「本再生終了まで」を選択する。

2 指定時刻まで演奏する場合

2-1 終了時刻を入力する。

「指定時刻まで」を選択し、時分秒を設定します。

2-2 演奏オプションで「続行」を「する」にする。

● 演奏オプションの変更のしかた

項目	機能												
音量	番組間で音量に差がある場合、この音量設定で調節します。 ネットワーク CM・BGM プレーヤーの放送音量設定と比較して音量を設定します。 「▲」「▼」ボタンをクリックして設定します。 設定できる範囲は 1 ～ 5 で、初期設定は環境設定の初期値設定 (P. 115) に依存します。 設定値に対する相対値は次のとおりです。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>設定値</th><th>放送音量設定との相対値</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td><td>+ 6 dB</td></tr> <tr> <td>4</td><td>+ 3 dB</td></tr> <tr> <td>3</td><td>± 0 dB</td></tr> <tr> <td>2</td><td>- 3 dB</td></tr> <tr> <td>1</td><td>- 6 dB</td></tr> </tbody> </table>	設定値	放送音量設定との相対値	5	+ 6 dB	4	+ 3 dB	3	± 0 dB	2	- 3 dB	1	- 6 dB
設定値	放送音量設定との相対値												
5	+ 6 dB												
4	+ 3 dB												
3	± 0 dB												
2	- 3 dB												
1	- 6 dB												
続行	番組を繰り返して演奏する場合に設定します。 「する」を選択したとき：指定された時間まで繰り返して演奏します。 「しない」を選択したとき：コンテンツ設定で「開」の指定をした 1 つのコンテンツだけを演奏して停止します。												
シャッフル	続行オプションが選択されているときに設定できます。 「する」を選択したとき：番組を構成するコンテンツを順不同で演奏します。 「しない」を選択したとき：番組を構成するコンテンツを順番に演奏します。												
外部入力優先	BGM 番組演奏と外部入力機器のどちらの音声を優先してミキシングするかを設定します。 「する」を選択したとき：外部入力機器の音声を優先してミキシングします。 「しない」を選択したとき：番組演奏の音声を優先してミキシングします。 メ モ ミックスレベルの調節は、ネットワーク CM・BGM プレーヤーの取扱説明書をお読みください。												

● コンテンツ設定の変更のしかた

1 演奏したくないコンテンツの左の「禁止」セルをダブルクリックする。

セルに「禁」と表示されます。「禁」と表示されたコンテンツは再生されません。

ご注意

複数のコンテンツを選択できますが、すべてのコンテンツを選択することはできません。

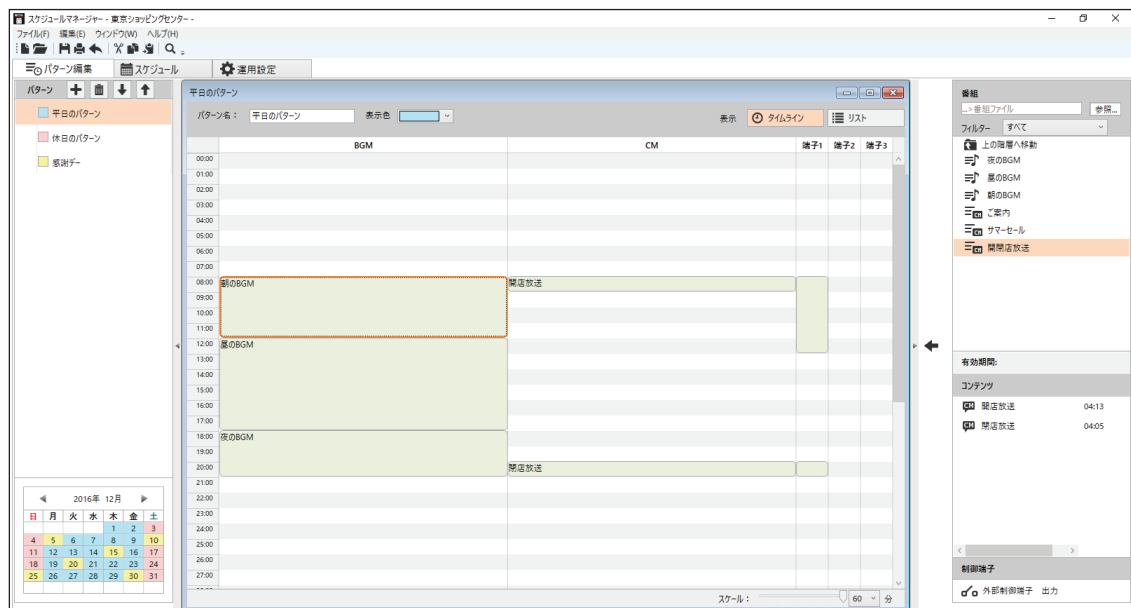
- 2 最初に演奏を開始したいコンテンツの左の「開始」セルをダブルクリックする。
セルに「開」と表示されます。「開」と表示されたコンテンツから演奏が開始します。

メモ

- 選択できるのは1つのコンテンツだけです。
- 「コンテンツ名」、「番組名」、「時間」（コンテンツの演奏時間）は変更できません。

[CM クリップ編集画面の開きかた]

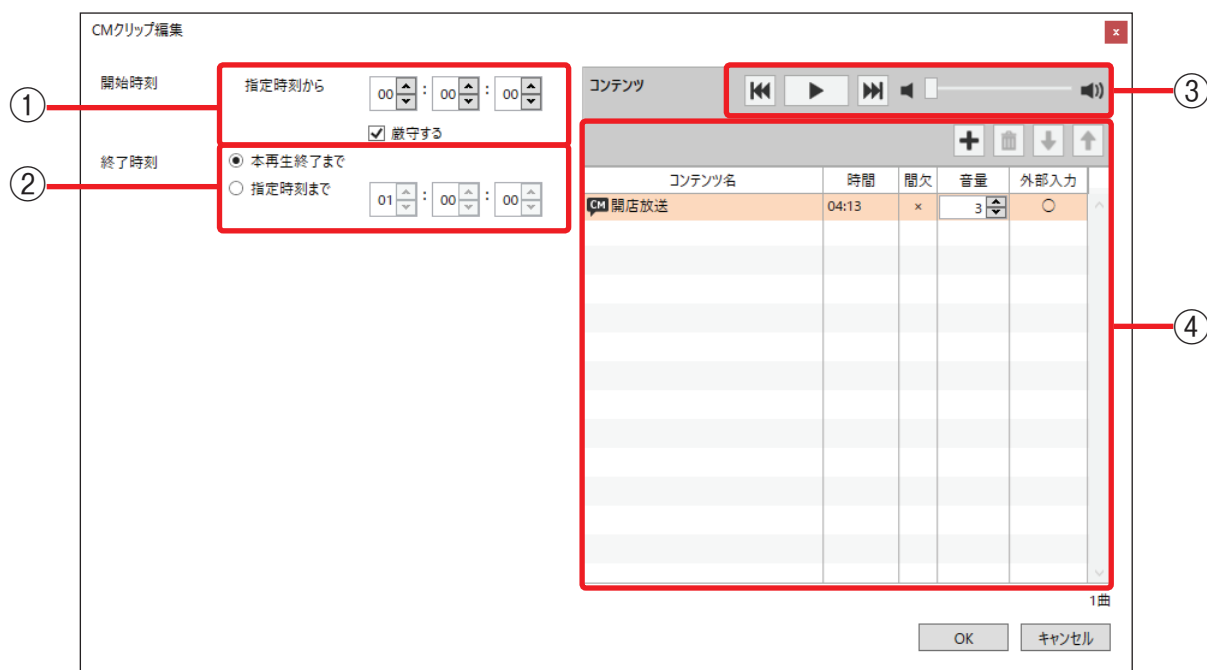
- 1 CM クリップを編集したいパターンを開く。



- 2 編集したいCM クリップをダブルクリックする。
CM クリップ編集画面が表示されます。



[CM クリップ編集画面]



① 開始時刻

CM クリップの開始時刻を時分秒で設定します。

② 終了時刻

CM クリップの終了時刻を設定します。

時分秒で終了時刻を指定するか、またはコンテンツの終了まで再生するかを選択できます。

③ 再生プレイヤー

コンテンツの試聴ファイルを再生します。
(P. 56)

④ コンテンツリスト

番組を構成するコンテンツを表示します。
ここで CM コンテンツを追加して CM 連続クリップを作成します。
また、間欠時間、音量、外部入力優先などの演奏オプションを設定します。

[CM クリップ編集画面の各項目変更のしかた]

● 開始時刻の変更のしかた

1 時分秒を変更する。

2 必要に応じて、「厳守する」チェックボックスをチェックする。

チェックしたとき : 開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップをフェードアウトして追加したクリップの演奏を開始します。

チェックしないとき : 開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップが終了してから追加したクリップの演奏を開始します。

メ モ

初期設定は環境設定の初期値設定 (P. 115) に依存します。

- 終了時刻の変更のしかた

1 指定時刻まで演奏する場合は、終了時刻を入力する。
「指定時刻まで」を選択し、時分秒を設定します。

2 CM クリップをコンテンツ再生時間分再生する場合は「本再生終了まで」を選択する。

- 演奏オプションの変更のしかた

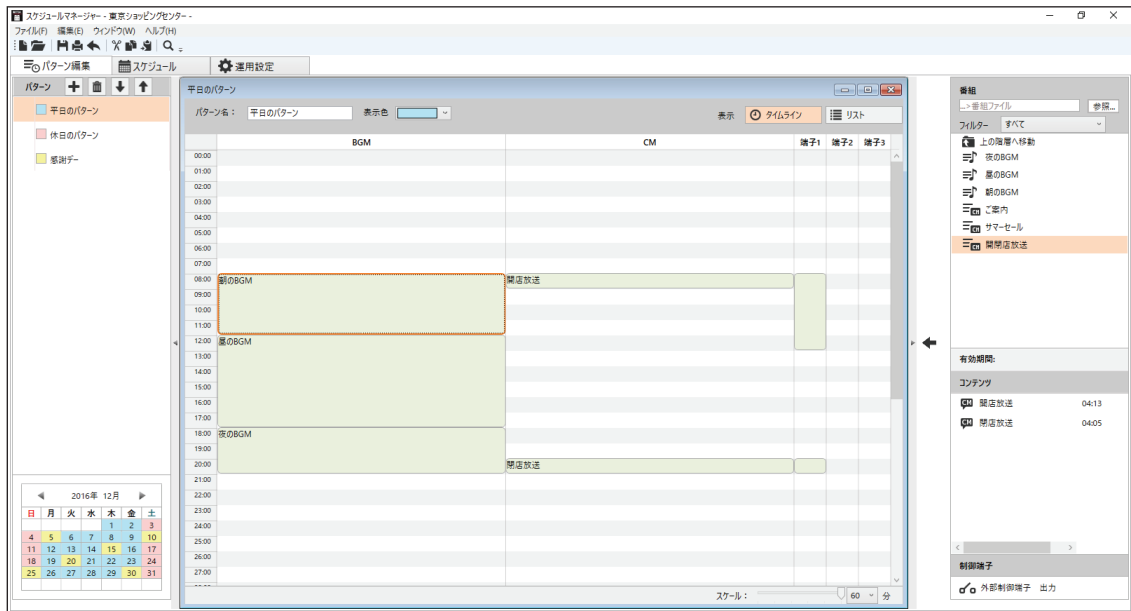
項目	機能												
間欠	指定された時間内に繰り返し演奏する設定を行います。 繰り返し演奏するときは、繰り返しの間に間隔を空けることができます。 この間隔を「間欠時間」といいます。 繰り返し演奏する場合は、間欠時間を設定します。 間欠時間は、1 分単位で 0 ～ 99 分に設定できます。 0 分に設定すると連続して演奏します。 セルをクリックすると数値を入力できる状態になります。 繰り返し演奏しないとき：間欠時間を空欄で設定する。(確定後は「×」で表示されます。) 繰り返し演奏するとき：間欠時間を 0 ～ 99 の範囲で設定する。												
音量	コンテンツ間で音量に差がある場合、この音量設定で調節します。 ネットワーク CM・BGM プレーヤーの放送音量設定と比較して音量を設定します。 「▲」「▼」ボタンをクリックして設定します。 設定できる範囲は 1 ～ 5 で、初期設定は環境設定の初期値設定 (P. 115) に依存します。 設定値に対する各設定値は次のとおりです。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>設定値</th><th>放送音量設定との相対値</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td><td>+ 6 dB</td></tr> <tr> <td>4</td><td>+ 3 dB</td></tr> <tr> <td>3</td><td>± 0 dB</td></tr> <tr> <td>2</td><td>- 3 dB</td></tr> <tr> <td>1</td><td>- 6 dB</td></tr> </tbody> </table>	設定値	放送音量設定との相対値	5	+ 6 dB	4	+ 3 dB	3	± 0 dB	2	- 3 dB	1	- 6 dB
設定値	放送音量設定との相対値												
5	+ 6 dB												
4	+ 3 dB												
3	± 0 dB												
2	- 3 dB												
1	- 6 dB												
外部入力優先	CM 番組演奏と外部入力機器のどちらの音声を優先してミキシングするかを設定します。 セルをダブルクリックすると「○」と「×」の表示が切り換わります。 「○」を選択したとき：外部入力機器の音声を優先してミキシングします。 「×」を選択したとき：番組演奏の音声を優先してミキシングします。 メ モ ミックスレベルの調節は、ネットワーク CM・BGM プレーヤーの取扱説明書をお読みください。												

メ モ

「コンテンツ名」と「時間」(コンテンツの演奏時間)は変更できません。

[外部制御端子クリップ編集画面の開き方]

1 制御端子クリップを編集したいパターンを開く。



2 編集したい制御端子クリップをダブルクリックする。
外部制御入力画面が表示されます。

外部制御端子

端子番号

1

開始時刻

00

↑

↓

:

00

↑

↓

:

00

↑

↓

終了時刻

01

↑

↓

:

00

↑

↓

:

00

↑

↓

OK

キャンセル

外部制御端子

端子番号 1

開始時刻 00 : 00 : 00

終了時刻 01 : 00 : 00

OK キャンセル

① 端子番号

外部制御出力を出力させる端子番号を変更します。

③ 終了時刻

外部制御出力の出力を終了する時刻を変更します。

② 開始時刻

外部制御出力の出力を開始する時刻を変更します。

[外部制御入力画面の各項目変更のしかた]

● 端子番号の変更のしかた

入力欄の右端の「▼」ボタンをクリックすると候補が表示されます。
希望する番号に変更します。
端子番号は 1 ～ 3 に変更できます。

● 開始時刻／終了時刻の変更のしかた

「▲」「▼」ボタンで「時」、「分」、「秒」をそれぞれ変更します。

ご注意

終了時刻は開始時刻より前の時刻には設定できません。
また、開始時刻の 24 時間経過以降にも設定できません。

メモ

設定できる時間幅は 0:00 ～ 48:00 です。ただし、パターンの先頭クリップの開始時刻から 24 時間を超える終了時刻の設定はできません。

■ 連続クリップを作成する

■ ご注意

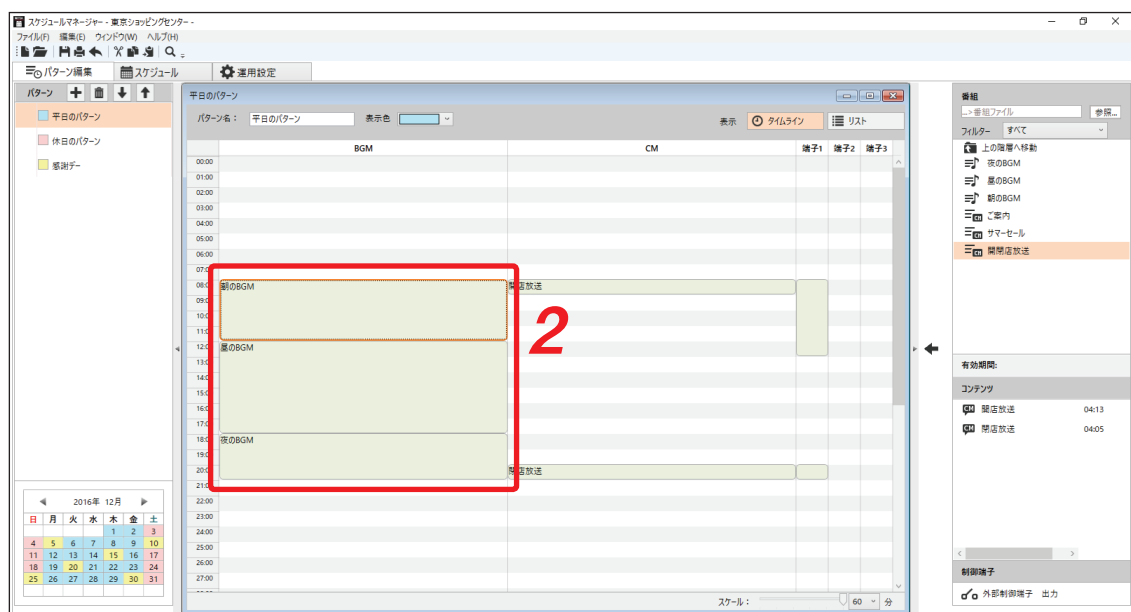
制御端子クリップは、連続クリップ作成できません。

制御端子クリップを編集（ P. 44）し、時間を変更して使用してください。

● 連続クリップの簡易作成

簡単な操作ですでにパターンに追加してある BGM/CM クリップを結合して連続クリップを作成できます。

1 連続クリップを作成したいパターンを開く。



2 パソコンの Ctrl キーまたは Shift キーを押しながら、連続クリップにしたいクリップをクリックする。

複数のクリップが選択されます。

■ ご注意

順番が連続しているクリップを選択してください。

順番が連続していないクリップは連続クリップにはできません。

3 メニューバーで [編集] → [連続クリップの作成] を選択する。

選択した複数のクリップが結合されて連続クリップになります。

クリップを選択した後、右クリックで表示されるコンテキストメニューから「連続クリップの作成」を選んでも連続クリップになります。

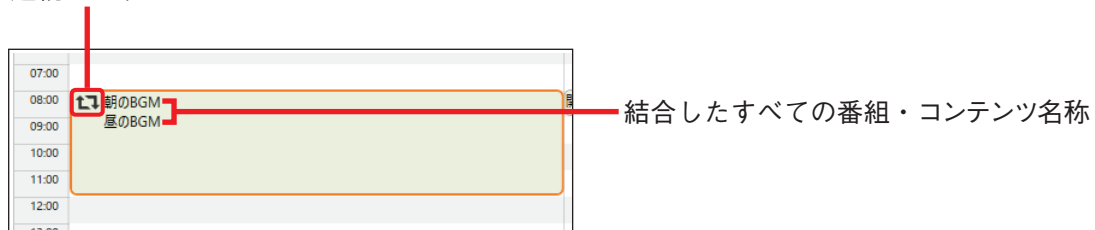
■ ご注意

- 255 個を超えるクリップを連続クリップにはできません。
- 連続クリップを作成しようとしているクリップに含まれるコンテンツが 1000 個を超えると、連続クリップにはできません。

■ メモ

- 結合した最初のクリップの開始時間が連続クリップの開始時間になります。また、結合した最後のクリップの終了時間が連続クリップの終了時間になります。
- 連続クリップには、連続クリップアイコンと、結合したすべての番組・コンテンツ名称が表示されます。

連続クリップアイコン



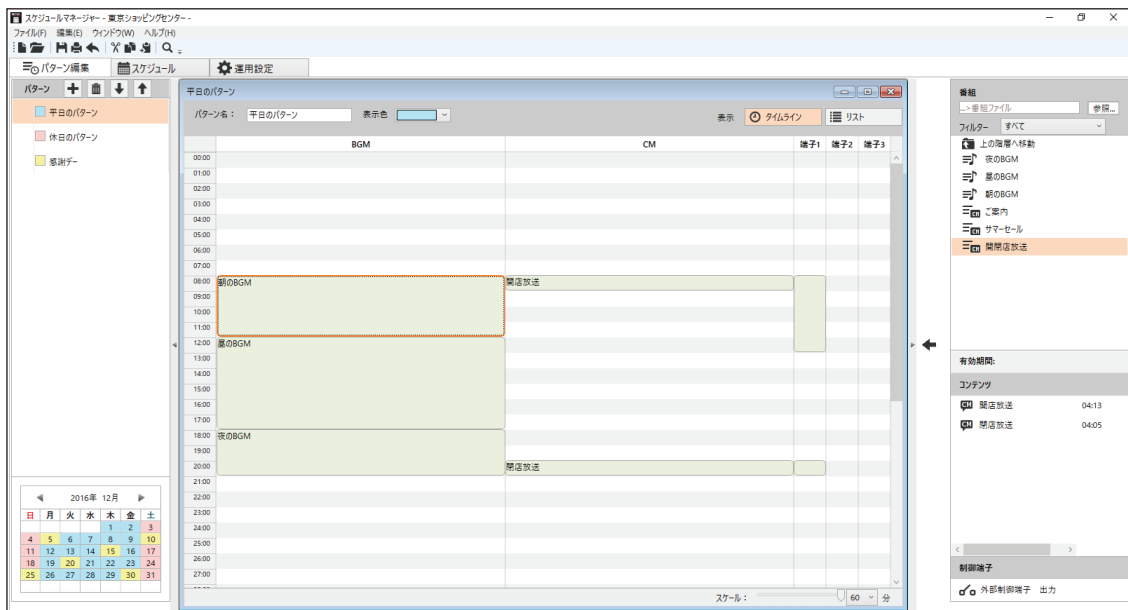
● 連続クリップの詳細作成

パターンに追加されている BGM/CM クリップに、番組またはコンテンツを追加して連続クリップを作成できます。

[BGM 連続クリップの作成のしかた]

BGM 連続クリップは、BGM クリップに BGM 番組を追加して作成します。

1 連続クリップを作成したいパターンを開く。



2 連続クリップを作成したい BGM クリップをダブルクリックする。 BGM クリップ編集画面が表示されます。



- 3** 番組名の追加ボタンをクリックする。
BGM 番組追加ウィンドウが表示されます。



ご注意

すでに番組リストに 255 個を超える番組が登録されているときは、追加ボタンはクリックできません。

- 4** 番組リストで、追加したい番組をクリックして選択する。
選択された番組がオレンジでマークされます。

メ モ

番組に含まれるコンテンツがコンテンツリストに表示されます。

- 5** 追加ボタンをクリックする。
選択された番組が連続クリップとして追加され、BGM 番組追加ウィンドウが閉じます。

- 6** 他に追加したい番組がある場合は、手順 3 ～ 5 を繰り返す。

- 7** 不要な番組がある場合は、BGM クリップ編集画面の番組ファイルリストで、削除したい番組をクリックして選択する。

選択された番組がオレンジでマークされます。

メ モ

パソコンの Ctrl キーまたは Shift キーを押しながらクリックすると、複数の番組を選択できます。

- 8** 削除ボタンをクリックする。
選択された番組が削除されます。

ご注意

次の場合は、削除ボタンはクリックできません。

- クリップに番組が 1 つしかないとき。
- クリップのすべての番組が選択されているとき。

- 9** 番組の順番を変えたい場合は、BGM クリップ編集画面で、番組を選択して上下矢印ボタンをクリックする。

ご注意

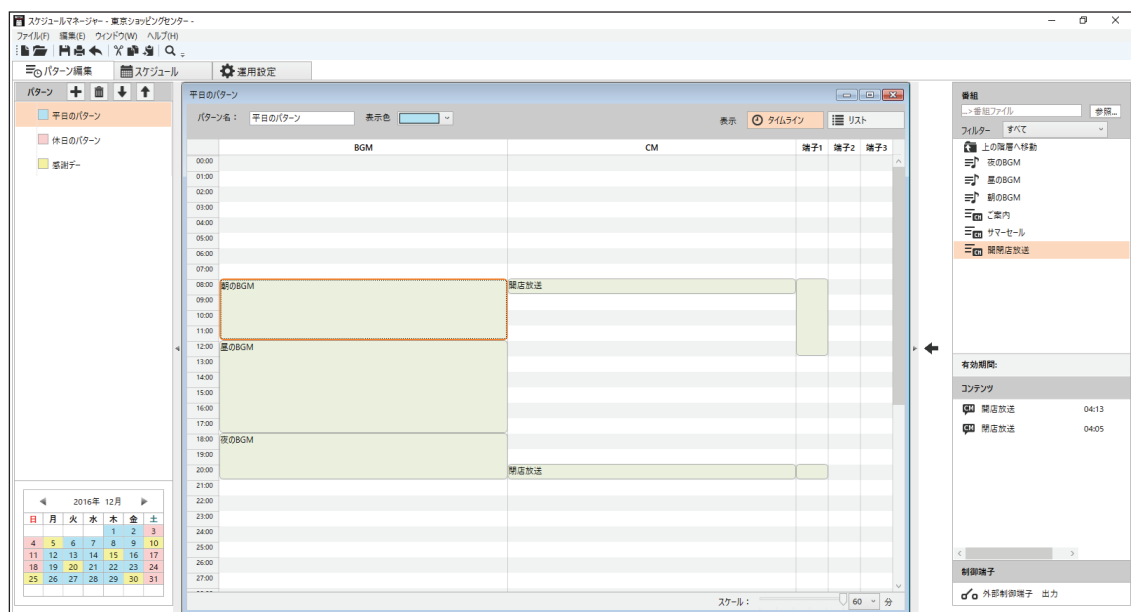
複数の番組の順番を同時に変えることはできません。

10 必要な変更が終了したら、OK ボタンをクリックする。
BGM 連続クリップの作成が完了します。

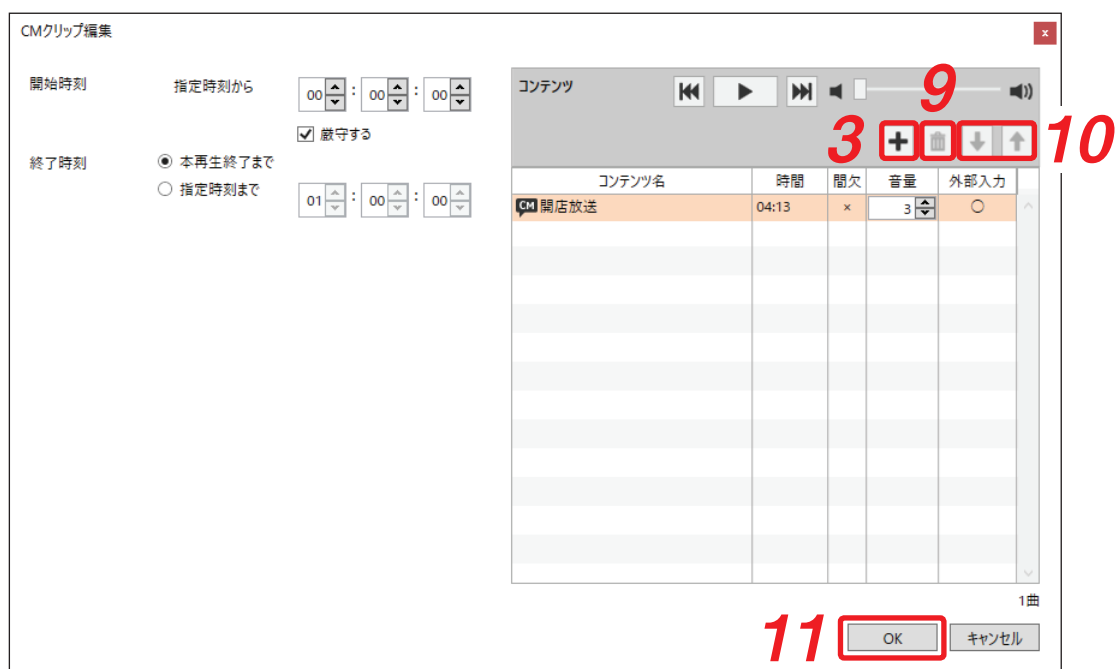
[CM 連続クリップの作成のしかた]

CM 連続クリップは、CM クリップに CM コンテンツを追加して作成します。

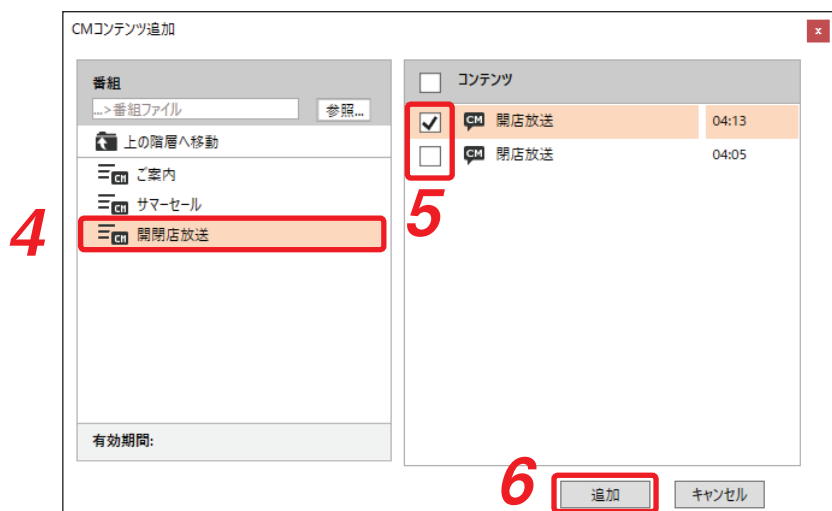
1 連続クリップを作成したいパターンを開く。



2 連続クリップを作成したい CM クリップをダブルクリックする。
CM クリップ編集画面が表示されます。



3 コンテンツリストの追加ボタンをクリックする。 CM コンテンツ追加ウィンドウが表示されます。



ご注意

すでにコンテンツリストに 255 個を超えるコンテンツリストが登録されているときは、追加ボタンはクリックできません。

4 番組リストで、追加したい番組をクリックして選択する。 選択された番組がオレンジでマークされます。

メ モ

番組に含まれるコンテンツがコンテンツリストに表示されます。

5 コンテンツリストで、追加したいコンテンツのチェックボックスをチェックして選択する。 選択されたコンテンツにチェックマークが表示されます。

メ モ

- 複数のコンテンツが選択できます。
- コンテンツリストのバーにあるチェックボックスをチェックすると、すべてのコンテンツが選択できます。

6 追加ボタンをクリックする。 選択されたコンテンツが連続クリップとして追加され、CM コンテンツ追加ウィンドウが閉じます。

メ モ

複数のコンテンツが選択されているときは、コンテンツリストでの順番で追加されます。

7 他に追加したいコンテンツがある場合は、手順 3～6 を繰り返す。

8 不要なコンテンツがある場合は、CM クリップ編集画面のコンテンツリストで、削除したいコンテンツ名をクリックして選択する。 選択されたコンテンツがオレンジでマークされます。

メ モ

パソコンの Ctrl キーまたは Shift キーを押しながらクリックすると、複数のコンテンツを選択できます。

9 削除ボタンをクリックする。
選択されたコンテンツが削除されます。

ご注意

次の場合は、削除ボタンはクリックできません。

- クリップにコンテンツが1つしかないとき
- クリップのすべてのコンテンツが選択されているとき

10 コンテンツの順番を変えたい場合は、CM クリップ編集画面で、コンテンツを選択して上下矢印ボタンをクリックする。

ご注意

複数のコンテンツの順番を同時に変えることはできません。

11 必要な変更が終了したら、OK ボタンをクリックする。
CM 連続クリップの作成が完了します。

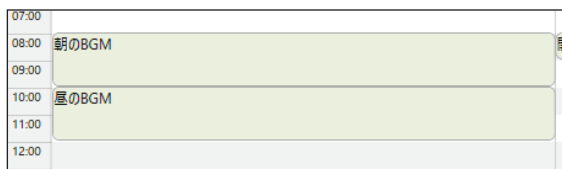
■ 連続クリップを解除する

作成した連続クリップの結合を解除します。

- 1 結合を解除したい連続クリップをクリックして選択する。



- 2 メニューバーで [編集] → [連続クリップの解除] を選択する。
連続クリップが解除されて、複数のクリップの状態に戻ります。



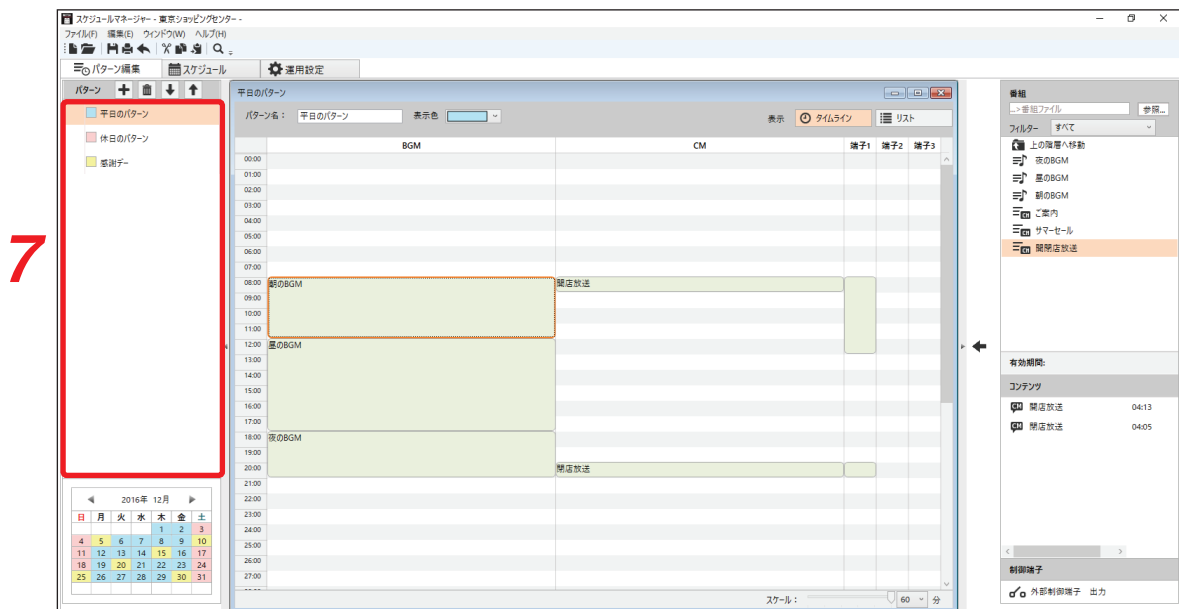
連続クリップを選択した後、右クリックで表示されるコンテキストメニューから「連続クリップの解除」を選んで解除できます。
連続クリップを解除すると、時刻以外の設定情報は元のクリップで設定されていた値に設定されます。

■ クリップのコピー／切り取り／貼り付けをする

クリップをコピーまたは切り取って、希望の時間帯へ貼り付けできます。

複数のクリップをコピー／切り取り／貼り付けできるため、効率よく編集できます。また、コピー／切り取りしたクリップを他のパターンに貼り付けることもできます。

1 クリップをコピーまたは切り取りしたいパターンを開く。



2 コピーまたは切り取りしたいクリップをクリックして選択する。

メモ

パソコンの Ctrl キーまたは Shift キーを押しながらクリックすると、複数のクリップを選択できます。

3 コピーまたは切り取りする。

3-1 コピーしたい場合は、メニューバーで [編集] → [コピー] を選択する。

メモ

右クリックで表示されるコンテキストメニューから「コピー」を選んでもコピーできます。

3-2 切り取りしたい場合は、メニューバーで、[編集] → [切り取り] を選択する。

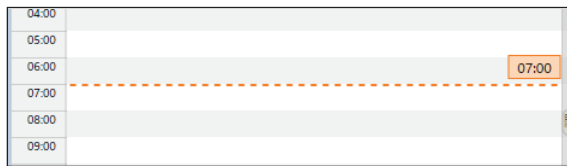
メモ

- 右クリックで表示されるコンテキストメニューから「切り取り」を選んでも切り取りできます。
- ロックされているクリップは、切り取り操作が行えません。

4 メニューバーで [編集] → [貼り付け] を選択する。

クリップ貼り付けモードになります。

クリップ貼り付けモードになると、マウスの動きに合わせて貼り付け対象トラック (列) に貼り付けガイド線とガイド線の時刻が表示されます。



ご注意

- クリップをコピーまたは切り取りしていないとクリップ貼り付けモードにはできません。
- マウскарソルがコピー／切り取りしたクリップと異なるトラック (列) にある場合は、貼り付けガイド線は表示されません。

メ モ

- 右クリックで表示されるコンテキストメニューから「貼り付け」を選んでもクリップ貼り付けモードになります。
- コピー／切り取りしたクリップがあったトラック以外はグレイアウトします。

5 貼り付けしたい時刻をクリックする。

クリックされたときのガイド線の時刻を開始時刻にしてクリップが貼り付けられます。

複数のクリップをコピー／切り取りしている場合は、先頭のクリップを開始時刻にして、コピー／切り取りしたクリップの時間間隔のまま貼り付けられます。

6 他の時間帯に貼り付けたい場合は、手順 5 を繰り返す。

クリップ貼り付けモードの間は何回でも繰り返し貼り付けることができます。

7 他のパターンに貼り付けたい場合は、パターンリストで貼り付けたいパターンをクリックして選択する。

パターンが切り換わります。

8 手順 5 を繰り返す。

9 貼り付けが完了したら、パソコンの ESC キーを押す。

クリップ貼り付けモードが終了します。

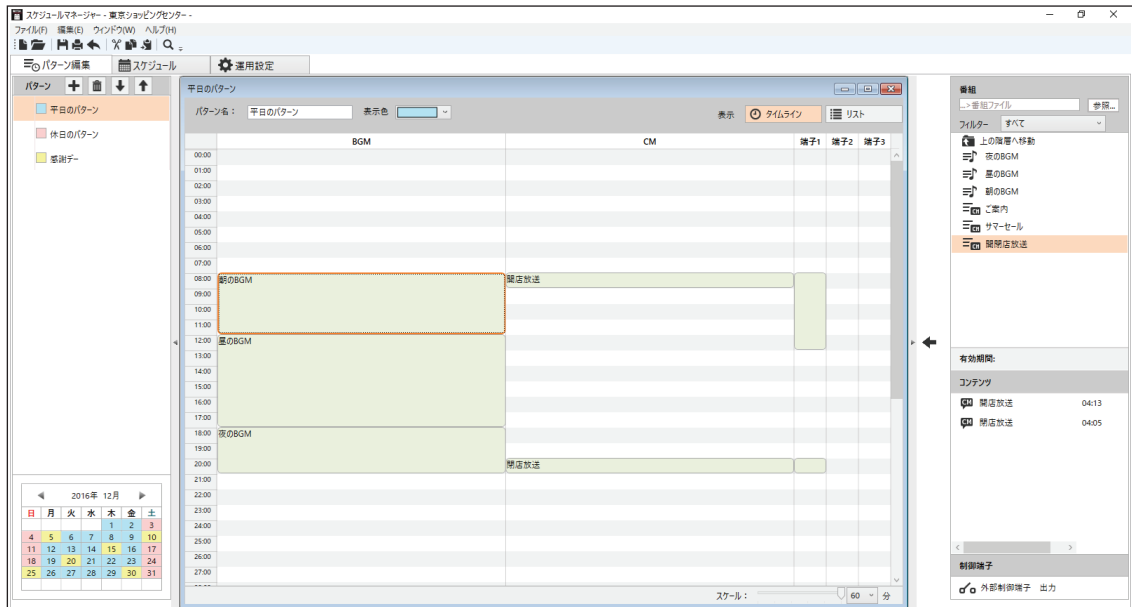
メ モ

右クリック操作でも終了します。

■ コンテンツを試聴する

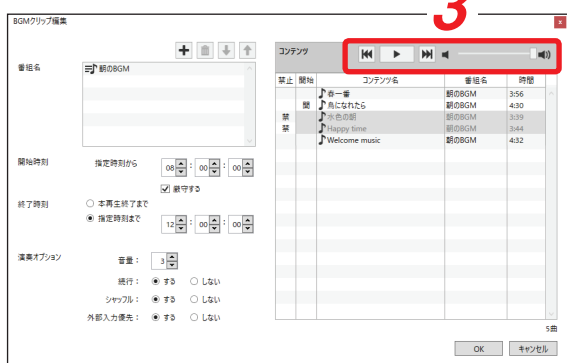
BGM/CM クリップ内のコンテンツを再生して試聴し、内容を確認できます。

1 試聴したいBGM/CM クリップがあるパターンを開く。



2 試聴したいBGM/CM クリップをダブルクリックする。 BGM クリップ編集画面または CM クリップ編集画面が開きます。

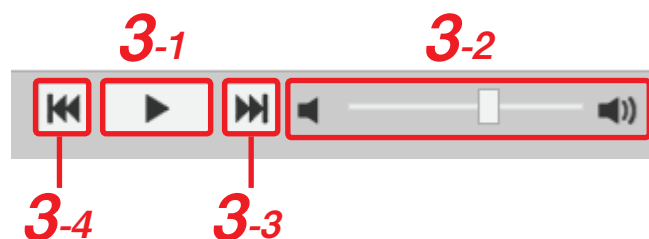
[BGM クリップ編集画面]



[CM クリップ編集画面]



3 再生プレーヤーで再生する。



3-1 再生ボタンをクリックする。

コンテンツリストのコンテンツが、コンテンツリストの順番で再生されます。

メ モ

再生が開始すると、再生ボタンが再生停止ボタンに変わります。

3-2 必要に応じて音量を調節する。

スライダーで音量を調節します。

バーを左に移動させると音量が小さくなり、右にすると大きくなります。

ご注意

パソコンの音量調整はパソコンの取扱説明書をお読みください。

3-3 再生中に次のコンテンツ再生に移動したいときは、再生ボタンの右の次曲ボタンをクリックする。

コンテンツリストの次のコンテンツが再生されます。

3-4 再生中に前のコンテンツが再生したい場合は、再生開始から 4 秒未満に再生ボタンの左の前曲ボタンをクリックします。

再生開始後 4 秒以上経ってから前曲ボタンをクリックすると、コンテンツを最初から再生します。

4 再生を停止するには、再生停止ボタンをクリックする。

BGM クリップ編集画面または CM クリップ編集画面の右肩にある×印をクリックしても停止します。

ご注意

再生は自動的には終了しません。

すべてのコンテンツを再生すると、再度最初から再生し、停止させるまで繰り返します。

メ モ

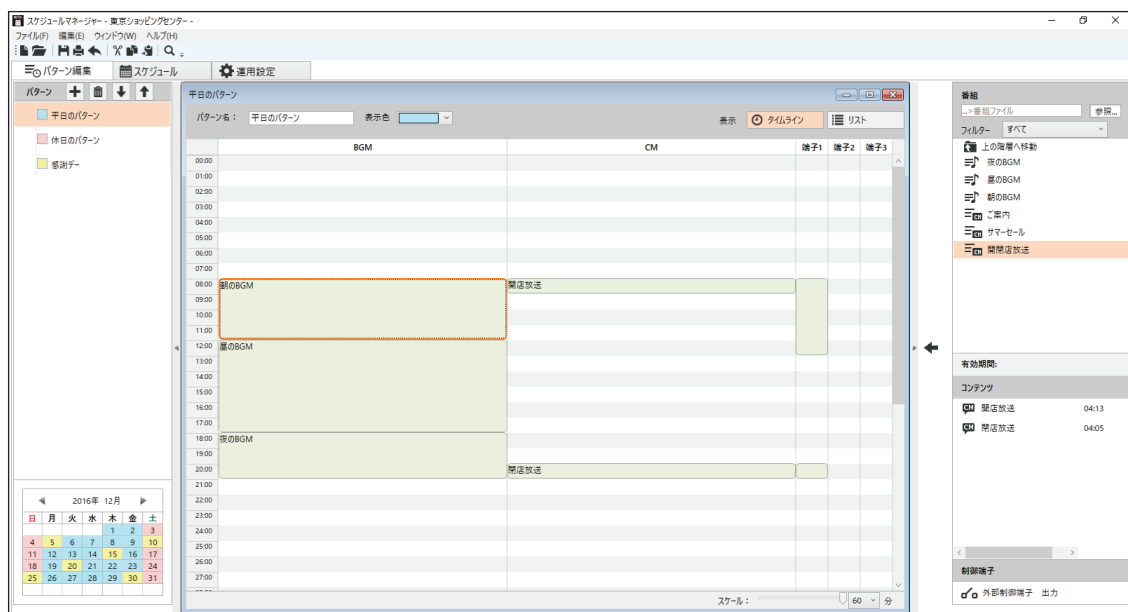
再生が停止すると、再生停止ボタンが再生ボタンに変わります。

■ クリップをロックする

クリップをロックすることができます。連続クリップも同様の手順でロックできます。
ロックされたクリップは、削除したり設定を変更したりできません。誤って削除したり設定を変更したりするのを防ぐことができます。

● クリップのロックのしかた

1 ロックしたいクリップがあるパターンを開く。



2 ロックしたいクリップをクリックして選択する。

メ モ

パソコンの Ctrl キーまたは Shift キーを押しながらクリックすると、複数のクリップを選択できます。

3 メニューバーで [編集] → [ロック] → [クリップ] を選択する。

メ モ

右クリックで表示されるコンテキストメニューから「クリップロック」を選んでもロックできます。

クリップがロックされます。複数のクリップを選択した場合は、すべてロックされます。
ロックされたクリップには、番組／コンテンツ名の左側にロックアイコンが表示されます。
連続クリップの場合は、連続クリップアイコンの下にロックアイコンが表示されます。



ロックされたクリップは削除できなくなります。
また、ダブルクリックするとクリップ編集画面は開きますが、設定内容を変更することはできません。

● クリップのロック解除のしかた

1 ロック解除したいクリップがあるパターンを開く。

2 ロック解除したいクリップをクリックして選択する。

メモ

パソコンの Ctrl キーまたは Shift キーを押しながらクリックすると、複数のクリップを選択できます。

3 メニューバーで [編集] → [ロック解除] → [クリップ] を選択する。

クリップがロック解除されます。

複数のクリップを選択した場合は、すべてロック解除されます。

メモ

右クリックで表示されるコンテキストメニューから「クリップロックの解除」を選んでもロック解除できます。

■ クリップを検索・置換する

スケジュール内のクリップを検索したり、検索結果を置換したりできます。

編集するときなど、多数のクリップから目的のクリップを簡単に見つけることができます。また、クリップの置換で効率よくスケジュールを編集できます。

● 検索のしかた

1 メニューバーで [編集] → [検索・置換] を選択する。

検索・置換ウィンドウが表示されます。

メモ

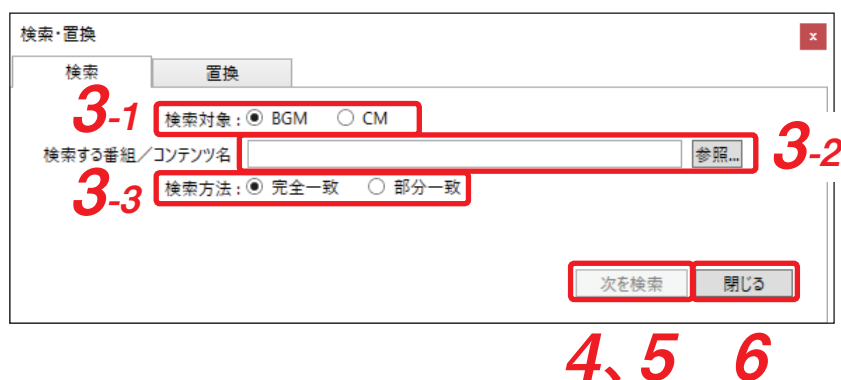
初期設定では検索ウィンドウが表示されます。

2 検索タブをクリックする。

検索ウィンドウに切り替わります。

ご注意

置換ウィンドウで入力していた情報があれば、クリアされます。



3 検索条件を入力する。

3-1 検索対象を設定する。

BGM：BGM クリップのみ検索します。

CM：CM クリップのみ検索します。

ご注意

BGM クリップと CM クリップを同時に検索することはできません。

3-2 検索する番組名／コンテンツ名を入力する。

直接名称を入力欄に入力します。

参照ボタンをクリックすると表示されるエクスプローラー画面から名称を選択しても設定できます。

3-3 検索方法を設定する。

完全一致：入力した名称と完全に一致する番組名／コンテンツ名のクリップのみ検索します。

部分一致：入力した名称が含まれる番組名／コンテンツ名をすべて検索します。

4 [次を検索] ボタンをクリックする。

クリップの検索が始まります。

編集集中のパターンに該当するクリップがあった場合は、そのクリップが選択状態になります。

編集集中のパターン以外に該当するクリップがあった場合は、そのパターンが新たに表示されます。

メモ

該当するクリップが見つからなかった場合は、「番組／コンテンツが見つかりませんでした。」というダイアログが表示されます。

OK ボタンを押すとダイアログが閉じます。

5 目的のクリップが見つかるまで [次を検索] ボタンを繰り返してクリックする。

6 検索が終了したら、閉じるボタンをクリックする。

● 置換のしかた

クリップを検索し、置換します。

メ モ

手順 1 ～ 3 の代わりに、番組リストから置き換え後の番組／コンテンツをパターン編集ウィンドウの検索するクリップにドラッグ＆ドロップすると、検索・置換条件が入力された状態になります。

手順 4 へ進んでください。

- 1 メニューバーで [編集] → [検索・置換] を選択する。
検索・置換ウィンドウが表示されます。

- 2 置換タブをクリックする。
検索ウィンドウに切り換わります。

ご注意

検索ウィンドウで入力していた情報があれば、クリアされます。

- 3 検索・置換条件を入力する。

- 3-1 検索対象を設定する。

BGM：BGM クリップのみ検索します。

CM：CM クリップのみ検索します。

ご注意

BGM クリップと CM クリップを同時に検索することはできません。

- 3-2 検索する番組名／コンテンツ名を入力する。

参照ボタンをクリックすると表示されるエクスプローラー画面から名称を選択して入力します。

- 3-3 置換後の番組名／コンテンツ名を入力する。

参照ボタンをクリックすると表示されるエクスプローラー画面から名称を選択して入力します。

メ モ

置換後の番組名／コンテンツ名が未入力の状態で置換を実行すると、対象クリップを削除します。

- 4 検索して個別に置換する。

- 4-1 [次を検索] ボタンをクリックする。
検索されたクリップが 1 個だけ選択されます。

- 4-2 選択されたクリップを置換する場合は、置換ボタンをクリックする。

4-3 手順 4-1 で検索されたクリップを置換せず、さらに検索して置換したい場合は、再度 [次を検索] ボタンをクリックする。

4-4 必要に応じて、手順 4-1 ～ 4-3 を繰り返す。

5 検索か所をすべて置換する。

5-1 パターン内の該当クリップをすべて置換する場合は、[パターン内全て置換] ボタンをクリックする。
パターン内の該当クリップがすべて置換されます。

5-2 スケジュール内の該当クリップをすべて置換する場合は、[スケジュール内全て置換] ボタンをクリックする。
スケジュール内の該当クリップがすべて置換されます。

6 すべての置換が終了したら、閉じるボタンをクリックする。

パターンを編集する（リスト表示のとき）

パターン編集画面をリスト表示にしているときは、次の手順でパターンを編集します。

タイムライン表示にしているときは、P. 23「パターンを編集する（タイムライン表示のとき）」お読みください。

■ パターン情報を変更する

パターン名と表示色を変更することができます。



- 1 パターン名を変更したいときは、パターン名欄に入力する。
入力できる文字数は、全角 10 文字（半角 20 文字）です。

ご注意

- 「&」、「<」、「>」、「"」、「'」は使用できません。
- 他のパターンと同じ名称は入力できません。

メ モ

パターン名は半角 20 文字（全角 10 文字）で入力します。

- 1-1 パターン名欄に直接入力する。
欄内をクリックするとカーソルが表示されるので、新しい名称を入力します。

- 1-2 パソコンの Enter キーを押す。
変更が確定します。

メ モ

カーソルアウトしても確定できます。

- 2 表示色を変更したいときは、プルダウンメニューから選択する。
表示色の右端にある「▼」ボタンをクリックすると候補が表示されますので、希望する表示色を選びます。

■ クリップを追加する

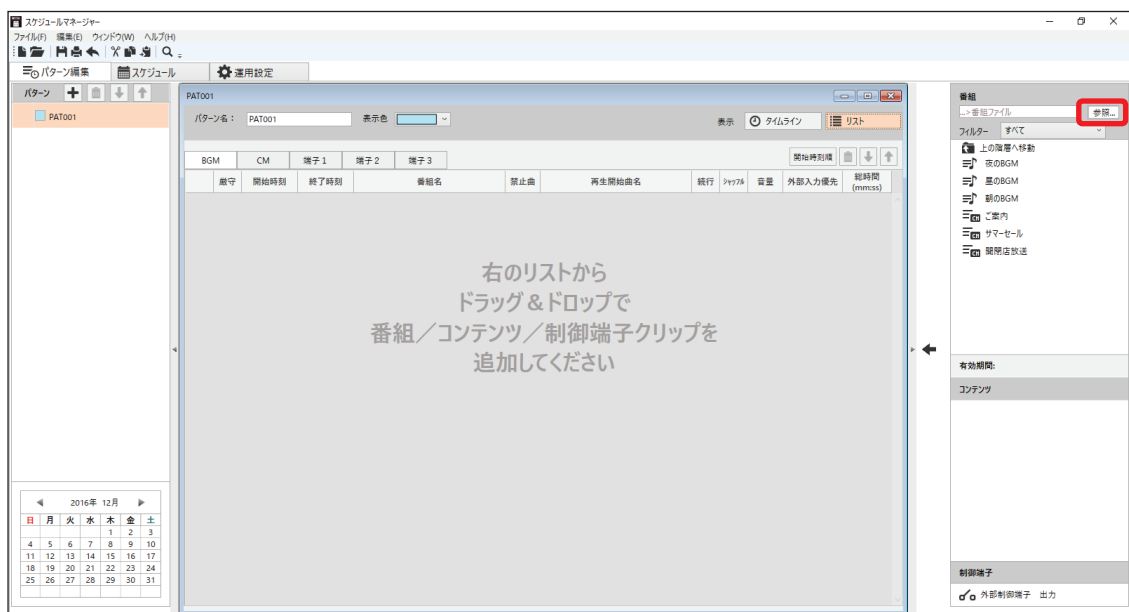
メ モ

1つのパターンに登録できるクリップは、最大で8000個です。

● クリップの簡易追加

ドラッグ&ドロップの簡単な操作でBGM/CM/制御端子クリップを追加できます。

1 BGM/CM/制御端子クリップを追加したいパターンを開く。



2 参照ボタンをクリックする。

エクスプローラー画面が表示されます。

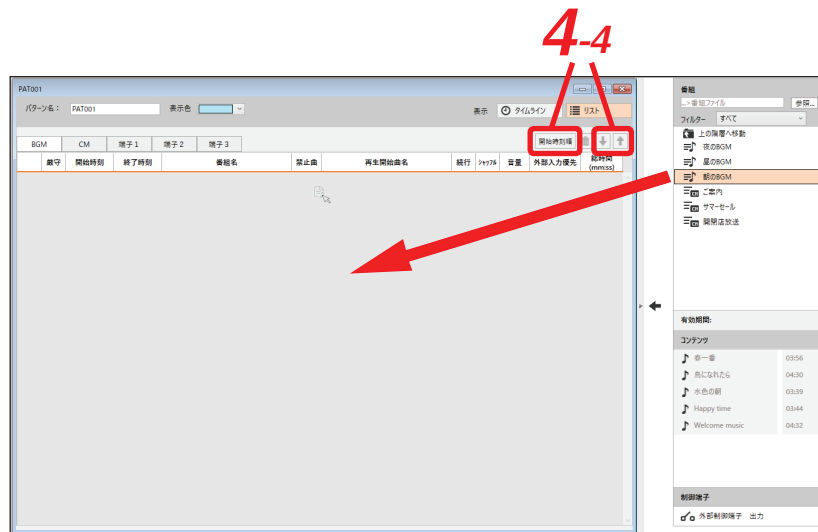
3 エクスプローラー画面で追加したいBGM/CM番組が保存されているフォルダーを選択する。 BGM/CM番組が番組リストに表示されます。

メ モ

番組を構成するコンテンツは、番組リストの下にあるコンテンツリストに表示されます。

4 BGM クリップを追加する。

4-1 番組リストの追加したい BGM 番組を、パターン編集ウィンドウへドラッグ&ドロップする。



自動的に BGM タブが開き、環境設定ウィンドウの初期値設定(P. 115)で設定された値で BGM クリップがパターンに追加されます。

メ モ

ドラッグ&ドロップ中は、どこにセットするかのガイドラインが表示されます。

4-2 開始時刻と終了時刻を設定する。

開始時刻セルをクリックして選択し、パソコンの Enter キーを押すと、開始時刻を入力できる状態になります。

hh:mm:ss の形式で入力します。同様に、終了時刻も入力します。

メ モ

終了時刻に「**」と入力すると、終了時刻が「本再生終了まで」に設定されます。

「**」は、時刻セルをクリックした状態でパソコンのスペースキーを押しても入力できます。

4-3 他にクリップを追加する場合は、手順 4-1 ～ 4-2 を繰り返す。

4-4 クリップを開始時間順に並べ替えたいときは、開始時刻順ボタンをクリックする。

メ モ

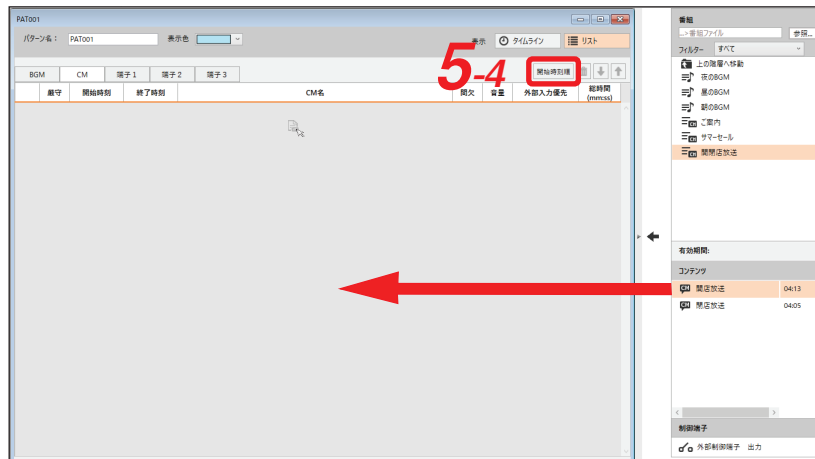
上下ボタンで任意の順に並べ替えることもできます。

5 CM クリップを追加する。

5-1 番組リストの CM 番組を選択する。

番組リストの下にあるコンテンツリストに CM コンテンツが表示されます。

5-2 表示された CM コンテンツの中から、追加したい CM コンテンツをパターン編集ウィンドウへドラッグ & ドロップする。



自動的に CM タブが開き、環境設定ウィンドウの初期値設定 (P. 115) で設定された値で CM クリップがパターンに追加されます。

メモ

- ドラッグ & ドロップ中は、どこにセットするのかのガイドラインが表示されます。
- 番組リストの中から追加したい CM 番組をドラッグ & ドロップして追加することもできます。その場合は CM 連続クリップとして追加されます。

5-3 開始時刻と終了時刻を設定する。

開始時刻セルをクリックして選択し、パソコンの Enter キーを押すと、開始時刻を入力できる状態になります。

hh:mm:ss の形式で入力します。同様に、終了時刻も入力します。

メモ

終了時刻に「**」と入力すると、終了時刻が「本再生終了まで」に設定されます。

「**」は、時刻セルをクリックした状態でパソコンのスペースキーを押しても入力できます。

5-4 他にクリップを追加する場合は、手順 5-1 ～ 5-3 を繰り返す。

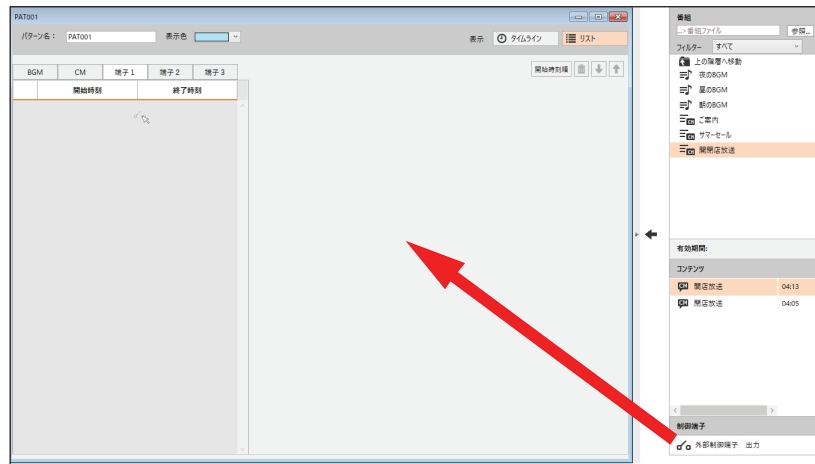
5-5 クリップを開始時間順に並べ替えたいときは、開始時刻順ボタンをクリックする。

メモ

上下ボタンで任意の順に並べ替えることもできます。

6 制御端子クリップを追加する。

6-1 コンテンツリストの下にある「外部制御端子 出力」をパターン編集ウィンドウへドラッグ&ドロップする。



自動的に端子1タブが開き、制御端子クリップが端子1に追加されます。

ご注意

端子2、3タブは自動では開きません。

端子2、3に制御端子クリップを追加したい場合は、事前に追加したい端子番号のタブを開いてください。

メモ

ドラッグ&ドロップ中は、どこにセットするのかのガイドラインが表示されます。

6-2 開始時刻と終了時刻を設定する。

開始時刻セルをクリックして選択し、パソコンのEnterキーを押すと、開始時刻を入力できる状態になります。

hh:mm:ssの形式で入力します。同様に、終了時刻も入力します。

6-3 他にクリップを追加する場合は、手順6-1～6-2を繰り返す。

6-4 クリップを開始時間順に並べ替えたいときは、開始時刻順ボタンをクリックする。

メモ

必要なBGM/CM/制御端子クリップを追加したら作業完了です。完了のための操作はありません。

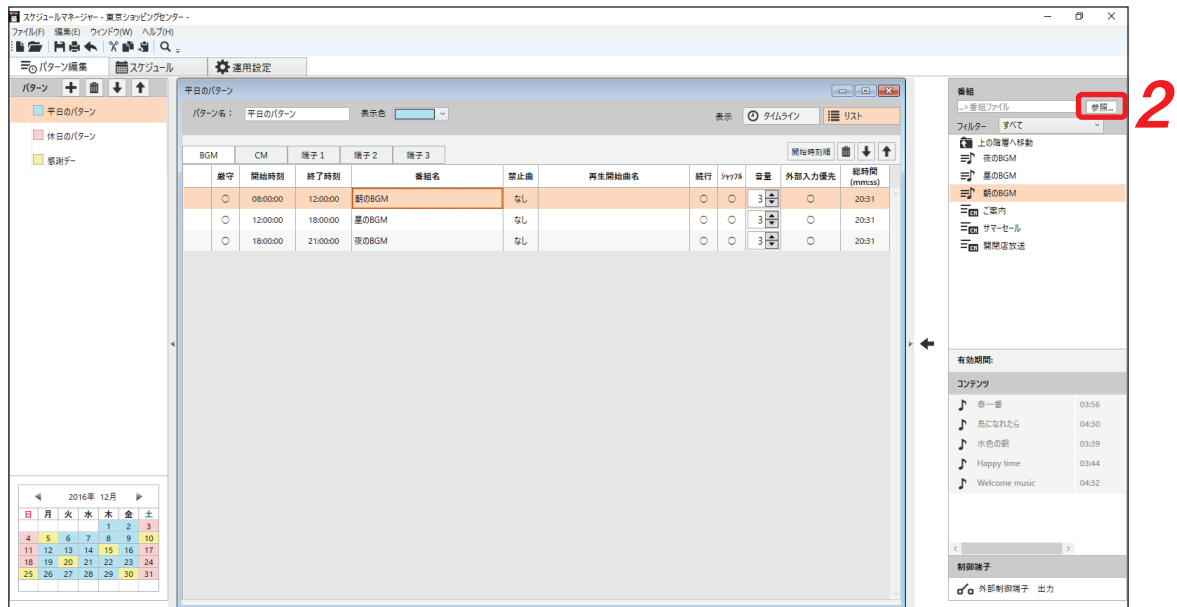
● クリップの詳細追加

BGM/CM クリップをクリップ編集ウィンドウで、制御端子クリップを外部制御端子設定ウィンドウで追加できます。

パターン編集画面での追加に比べて、より詳細な条件での追加ができます。

[BGM クリップを追加する]

1 BGM クリップを追加したいパターンを開く。



2 参照ボタンをクリックする。

エクスプローラー画面が表示されます。

3 エクスプローラー画面で追加したい BGM 番組が保存されているフォルダーを選択する。 BGM 番組が番組リストに表示されます。

メモ

番組を構成するコンテンツは、番組リストの下にあるコンテンツリストに表示されます。

- 4** 追加したいBGM番組をダブルクリックする。
BGM クリップ編集画面が表示されます。

BGMクリップ編集

番組名: 朝のBGM

開始時刻: 5 指定時刻から 08 : 00 : 00 ☒ 厳守する

終了時刻: 6 〇 本再生終了まで
● 指定時刻まで 12 : 00 : 00

演奏オプション: 6-2, 8
音量: 3
続行: ☒ する ☐ しない
シャッフル: ☒ する ☐ しない
外部入力優先: ☒ する ☐ しない

コンテンツ

禁止	開始	コンテンツ名	番組名	時間
		春一番	朝のBGM	3:56
	開	鳥になれば	朝のBGM	4:30
禁		水色の朝	朝のBGM	3:39
禁		Happy time	朝のBGM	3:44
		Welcome music	朝のBGM	4:32

5曲

9 OK キャンセル

- 5** 開始時刻を入力する。

5-1 時分秒を設定します。

5-2 必要に応じて「厳守する」チェックボックスをチェックする。

チェックしたとき : 開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップをフェードアウトして追加したクリップの演奏を開始します。

チェックしないとき : 開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップが終了してから追加したクリップの演奏を開始します。

メ モ

初期設定は環境設定の初期値設定 (P. 115) に依存します。

- 6** 終了時刻を入力する。

6-1 指定時刻まで演奏する場合

- ① 終了時刻を入力する。
「指定時刻まで」を選択し、時分秒を設定します。
- ② 演奏オプションで「続行」を「する」にする。

6-2 BGM クリップをコンテンツ再生時間分再生する場合は、「本再生終了まで」を選択する。

7 コンテンツ設定を行う。

演奏したくないコンテンツを禁止曲に指定できます。

また、最初に演奏されるコンテンツを開始曲として指定できます。

メモ

「コンテンツ名」、「番組名」、「時間」（コンテンツの演奏時間）は変更できません。

7-1 演奏したくないコンテンツの左の「禁止」セルをダブルクリックする。

セルに「禁」と表示されます。

「禁」と表示されたコンテンツは再生されません。

ご注意

複数のコンテンツを選択できますが、すべてのコンテンツを禁止曲にはできません。

7-2 最初に演奏を開始したいコンテンツの左の「開始」セルをダブルクリックする。

セルに「開」と表示されます。

「開」と表示されたコンテンツから演奏が開始します。

メモ

開始曲にできるのは1つのコンテンツだけです。

8

必要に応じて演奏オプションを設定する。

項目	機能												
音量	番組間で音量に差がある場合、この音量設定で調節します。 ネットワーク CM・BGM プレーヤーの放送音量設定と比較して音量を設定します。 「▲」「▼」 ボタンをクリックして設定します。 設定できる範囲は 1 ～ 5 で、初期設定は環境設定の初期値設定 (P. 115) に依存します。 設定値に対する相対値は次のとおりです。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>設定値</th><th>放送音量設定との相対値</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td><td>+ 6 dB</td></tr> <tr> <td>4</td><td>+ 3 dB</td></tr> <tr> <td>3</td><td>± 0 dB</td></tr> <tr> <td>2</td><td>- 3 dB</td></tr> <tr> <td>1</td><td>- 6 dB</td></tr> </tbody> </table>	設定値	放送音量設定との相対値	5	+ 6 dB	4	+ 3 dB	3	± 0 dB	2	- 3 dB	1	- 6 dB
設定値	放送音量設定との相対値												
5	+ 6 dB												
4	+ 3 dB												
3	± 0 dB												
2	- 3 dB												
1	- 6 dB												
続行	番組を繰り返して演奏する場合に設定します。 「する」を選択したとき：指定された時間まで繰り返して演奏します。 「しない」を選択したとき：コンテンツ設定で「開」の指定をした 1 つのコンテンツ だけを演奏して停止します。												
シャッフル	続行オプションが選択されているときに設定できます。 「する」を選択したとき：番組を構成するコンテンツを順不同で演奏します。 「しない」を選択したとき：番組を構成するコンテンツを順番に演奏します。												
外部入力優先	BGM 番組演奏と外部入力機器のどちらの音声を優先してミキシングするかを設定します。 「する」を選択したとき：外部入力機器の音声を優先してミキシングします。 「しない」を選択したとき：番組演奏の音声を優先してミキシングします。 メ モ ミックスレベルの調節は、ネットワーク CM・BGM プレーヤーの取扱説明書をお読みください。												

9

OK ボタンをクリックする。

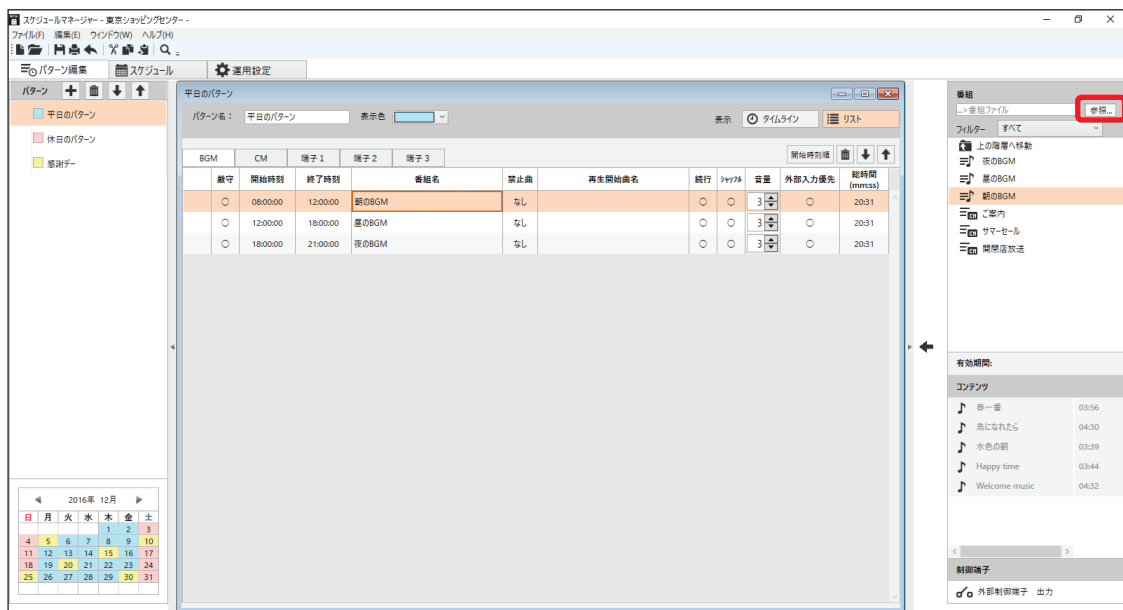
設定した内容でBGMクリップがパターンに追加されます。

× ㄷ

OK ボタンをクリックせずにキャンセルボタンを押すか、ウィンドウ右肩の×マークをクリックすると、BGM クリップを追加せずにパターン編集画面に戻ります。

[CM クリップを追加する]

1 CM クリップを追加したいパターンを開く



2 参照ボタンをクリックする。 エクスプローラー画面が表示されます。

3 エクスプローラー画面で追加したい CM 番組が保存されているフォルダーを選択する。 CM 番組が番組リストに表示されます。

メ モ

BGM/CM 番組をクリックすると、番組リスト下にあるコンテンツリストに番組を構成するコンテンツが表示されます。

CM クリップ編集画面が表示されます。

7

開始時刻を入力する。

時分秒を設定します。

必要に応じて「厳守する」チェックボックスをチェックする。

チェックしたとき : 開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップをフェードアウトして追加したクリップの演奏を開始します。

チェックしないとき：開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップが終了してから追加したクリップの演奏を開始します。

メ 七

初期設定は環境設定の初期値設定 (P. 115) に依存します。

終了時刻を入力する。

指定時刻まで演奏するとき：「指定時刻まで」を選択し、時分秒を設定します。
CM クリップをコンテンツ再生時間分再生するとき：「本再生終了まで」を選択します。

7 必要に応じて演奏オプションを設定する。

コンテンツ名の横に表示されているセルで「間欠」、「音量」、「外部入力優先」を設定します。

項目	機能												
間欠	指定された時間内に繰り返し演奏する設定を行います。 繰り返し演奏するときは、繰り返しの間に間隔を空けることができます。 この間隔を「間欠時間」といいます。 繰り返し演奏する場合は、間欠時間を設定します。 間欠時間は、1分単位で0～99分に設定できます。 0分に設定すると連続して演奏します。 セルをクリックすると数値を入力できる状態になります。 繰り返し演奏しないとき：間欠時間を空欄で設定する。(確定後は「×」で表示されます。) 繰り返し演奏するとき：間欠時間を0～99の範囲で設定する。												
音量	コンテンツ間で音量に差がある場合、この音量設定で調節します。 ネットワークCM・BGMプレーヤーの放送音量設定と比較して音量を設定します。 「▲」「▼」ボタンをクリックして設定します。 設定できる範囲は1～5で、初期設定は環境設定の初期値設定(P.115)に依存します。 設定値に対する各設定値は次のとおりです。 <table><tr><th>設定値</th><th>放送音量設定との相対値</th></tr><tr><td>5</td><td>+ 6 dB</td></tr><tr><td>4</td><td>+ 3 dB</td></tr><tr><td>3</td><td>± 0 dB</td></tr><tr><td>2</td><td>- 3 dB</td></tr><tr><td>1</td><td>- 6 dB</td></tr></table>	設定値	放送音量設定との相対値	5	+ 6 dB	4	+ 3 dB	3	± 0 dB	2	- 3 dB	1	- 6 dB
設定値	放送音量設定との相対値												
5	+ 6 dB												
4	+ 3 dB												
3	± 0 dB												
2	- 3 dB												
1	- 6 dB												
外部入力優先	CM番組演奏と外部入力機器のどちらの音声を優先してミキシングするかを設定します。 セルをダブルクリックすると「○」と「×」の表示が切り替わります。 「○」を選択したとき：外部入力機器の音声を優先してミキシングします。 「×」を選択したとき：番組演奏の音声を優先してミキシングします。 ☐ × ☐ ○ ミックスレベルの調節は、ネットワークCM・BGMプレーヤーの取扱説明書をお読みください。												

☐ × ☐ ○

「コンテンツ名」と「時間」（コンテンツの演奏時間）は変更できません。

8 OK ボタンをクリックする。

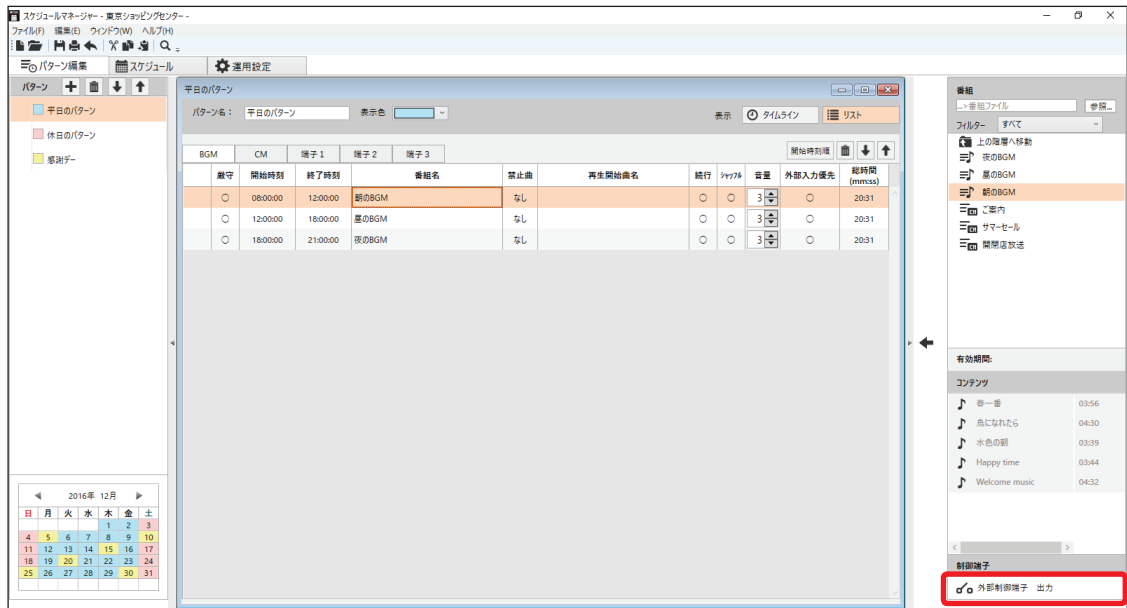
設定した内容でCMクリップがパターンに追加されます。

☐ × ☐ ○

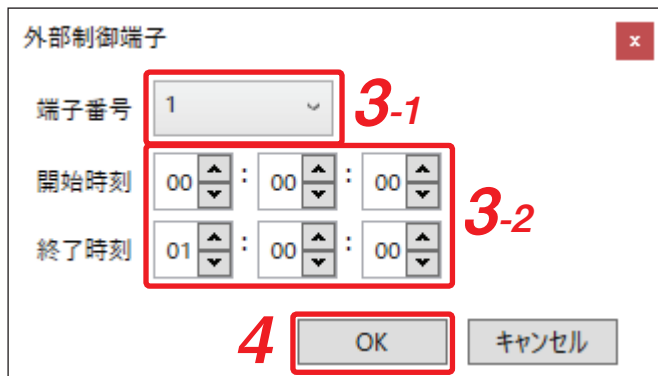
OK ボタンをクリックせずにキャンセルボタンを押すか、ウィンドウ右肩の×マークをクリックすると、CMクリップを追加せずにパターン編集画面に戻ります。

[制御端子クリップを追加する]

1 制御端子クリップを追加したいパターンを開く。



2 画面右下の「外部制御端子 出力」をダブルクリックする。 外部制御入力画面が表示されます。



3 制御端子クリップの内容を入力する。

3-1 制御出力を設定する端子番号を選ぶ。

入力欄の右端の「▼」ボタンをクリックすると候補が表示されます。
1～3から選択します。

3-2 開始時刻と終了時刻を設定する。

「▲」「▼」ボタンで、「時」、「分」、「秒」をそれぞれ設定します。

ご注意

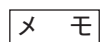
終了時刻は開始時刻より前の時刻には設定できません。また、開始時刻の24時間経過以降にも設定できません。

メモ

設定できる時間幅は0:00～48:00です。ただし、パターンの先頭クリップの開始時刻から24時間を超える終了時刻の設定はできません。

4 OK ボタンをクリックする。

制御端子クリップがパターンに追加されます。

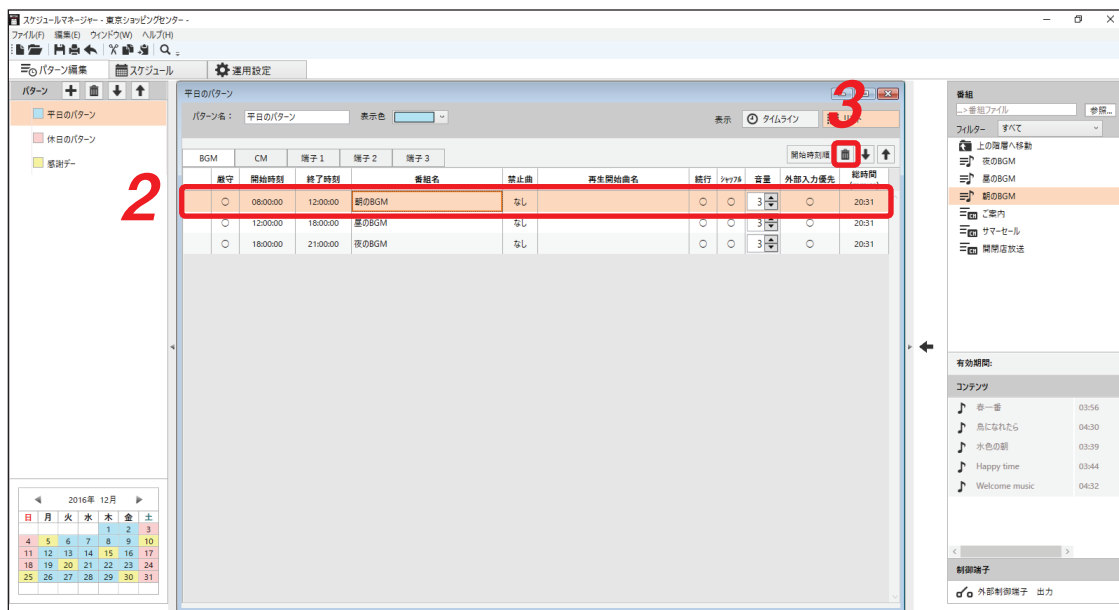


OK ボタンをクリックせずにキャンセルボタンを押すか、ウィンドウ右肩の×マークをクリックすると、制御端子クリップを追加せずにパターン編集画面に戻ります。

■ クリップを削除する

不要になったクリップを削除します。

1 メイン画面で、パターン編集タブをクリックする。



2 削除したいクリップをクリックして選択する。

3 削除ボタンをクリックする。

選択したクリップが削除されます。

メモ

次のどちらかの方法でも削除できます。

- クリップを選択した後、メニューバーの [編集] → [削除] や、右クリックで表示されるコンテキストメニューから削除を選ぶ。
- パソコンの Delete キーを押す。

■ クリップを編集する

作成したクリップの内容を変更します。

ご注意

クリップを編集した後、パターン編集画面のいずれかの箇所が赤字で表示されることがあります。その場合はクリップに何らかのエラーが発生していますので、[P. 127「エラーメッセージ」](#)を参照してエラーを解消してください。

エラーを解消しないと、スケジュールファイルを出力（エクスポート）できません。

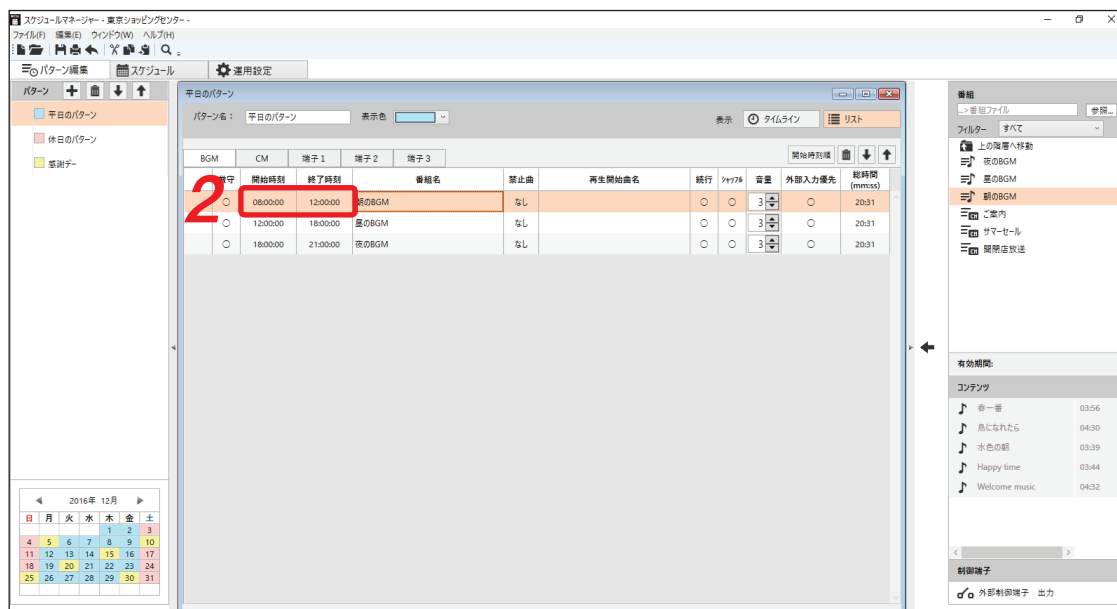
メモ

エラーが発生した箇所が赤字で表示されたとき、該当箇所の上にマウスを合わせるとエラー内容が表示されます。

● クリップの簡易編集（時刻変更）

パターン編集画面上で、BGM/CM/制御端子クリップの時刻が変更できます。

1 クリップを編集したいパターンを開く。



2 開始時刻と終了時刻を設定する。

開始時刻セルをクリックして選択し、パソコンの Enter キーを押すと、開始時刻を入力できる状態になります。

hh:mm:ss の形式で入力します。同様に、終了時刻も入力します。

メモ

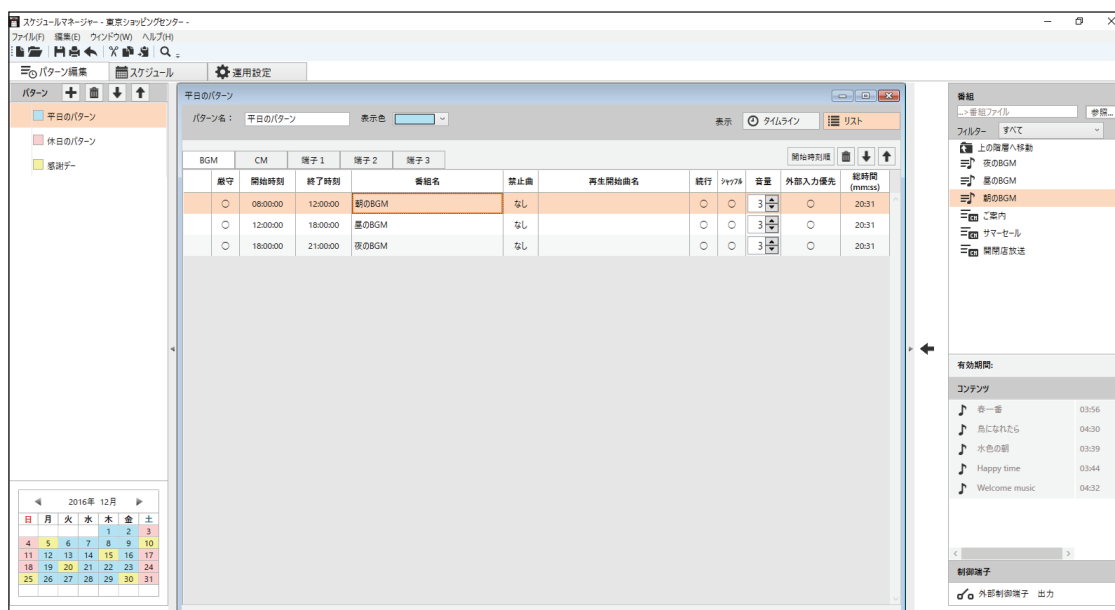
- 時刻のセルを選択した状態でパソコンのスペースキーを押すと、「**」と入力できます。
- 時刻変更が終了したら作業完了です。完了のための操作はありません。

● クリップの詳細編集

BGM/CM クリップをクリップ編集ウィンドウで、制御端子クリップを外部制御端子設定ウィンドウで編集できます。
パターン編集画面での編集に比べて、より詳細な条件での編集ができます。

[BGM クリップ編集画面の開きかた]

1 BGM クリップを編集したいパターンを開く。



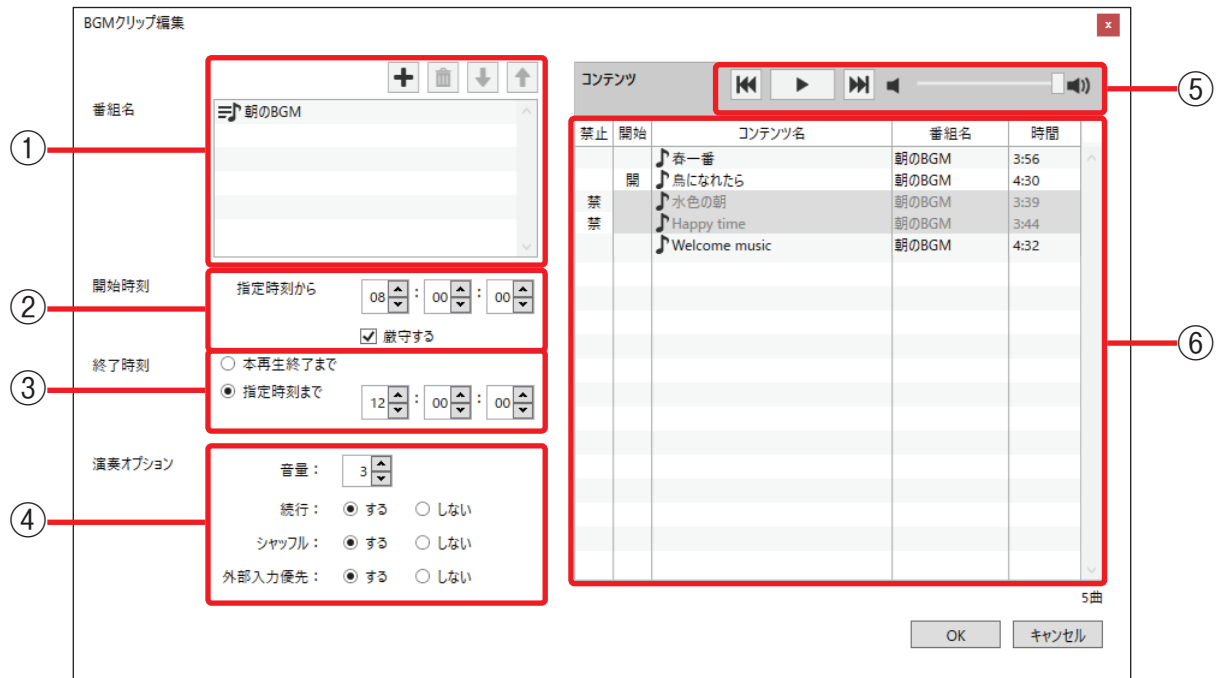
2 編集したいBGM クリップの番組名をダブルクリックする。 BGM クリップ編集画面が表示されます。

メモ

禁止曲または再生開始曲名のセルをダブルクリックしても表示されます。



[BGM クリップ編集画面]



1. 番組名

クリップに登録されている番組のリストです。
BGM 連続クリップを作成するときに使用します。
([P. 90](#))

2. 開始時刻

BGM クリップの開始時刻を時分秒で設定します。

3. 終了時刻

BGM クリップの終了時刻を設定します。
時分秒で終了時刻を指定するか、または番組終了
まで再生するかを選択できます。

4. 演奏オプション

各種演奏オプションを設定します。([P. 82](#))

5. 再生プレーヤー

コンテンツの試聴ファイルを再生します。
([P. 99](#))

6. コンテンツリスト

番組を構成するコンテンツを表示します。
演奏禁止にするコンテンツや、最初に演奏するコ
ンテンツを設定できます。

[BGM クリップ編集画面の各項目変更のしかた]

● 開始時刻の変更のしかた

1 時分秒を変更する。

2 必要に応じて、「厳守する」チェックボックスをチェックする。

チェックしたとき : 開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップをフェードアウトして追加したクリップの演奏を開始します。

チェックしないとき : 開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップが終了してから追加したクリップの演奏を開始します。

× モ

初期設定は環境設定の初期値設定 ([P. 115](#)) に依存します。

● 終了時刻の変更のしかた

1 BGM クリップをコンテンツ再生時間分再生する場合は「本再生終了まで」を選択する。

2 指定時刻まで演奏する場合

2-1 終了時刻を入力する。

「指定時刻まで」を選択し、時分秒を設定します。

2-2 演奏オプションで「続行」を「する」にする。

● 演奏オプションの変更のしかた

項目	機能												
音量	番組間で音量に差がある場合、この音量設定で調節します。 ネットワーク CM・BGM プレーヤーの放送音量設定と比較して音量を設定します。 「▲」「▼」ボタンをクリックして設定します。 設定できる範囲は 1～5 で、初期設定は環境設定の初期値設定 (P. 115) に依存します。 設定値に対する相対値は次のとおりです。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>設定値</th><th>放送音量設定との相対値</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td><td>+ 6 dB</td></tr> <tr> <td>4</td><td>+ 3 dB</td></tr> <tr> <td>3</td><td>± 0 dB</td></tr> <tr> <td>2</td><td>- 3 dB</td></tr> <tr> <td>1</td><td>- 6 dB</td></tr> </tbody> </table>	設定値	放送音量設定との相対値	5	+ 6 dB	4	+ 3 dB	3	± 0 dB	2	- 3 dB	1	- 6 dB
設定値	放送音量設定との相対値												
5	+ 6 dB												
4	+ 3 dB												
3	± 0 dB												
2	- 3 dB												
1	- 6 dB												
続行	コンテンツを繰り返して演奏する場合に設定します。 「する」を選択したとき：指定された時間まで繰り返して演奏します。 「しない」を選択したとき：コンテンツ設定で「開」の指定をした 1 つのコンテンツだけを演奏して停止します。												
シャッフル	続行オプションが選択されているときに設定できます。 「する」を選択したとき：番組を構成するコンテンツを順不同で演奏します。 「しない」を選択したとき：番組を構成するコンテンツを順番に演奏します。												
外部入力優先	BGM 番組演奏と外部入力機器のどちらの音声を優先してミキシングするかを設定します。 「する」を選択したとき：外部入力機器の音声を優先してミキシングします。 「しない」を選択したとき：番組演奏の音声を優先してミキシングします。 メ モ ミックスレベルの調節は、ネットワーク CM・BGM プレーヤーの取扱説明書をお読みください。												

● コンテンツ設定の変更のしかた

1 演奏したくないコンテンツの左の「禁止」セルをダブルクリックする。

セルに「禁」と表示されます。「禁」と表示されたコンテンツは再生されません。

ご注意

複数のコンテンツを選択できますが、すべてのコンテンツを選択することはできません。

2 最初に演奏を開始したいコンテンツの左の「開始」セルをダブルクリックする。 セルに「開」と表示されます。「開」と表示されたコンテンツから演奏が開始します。

× モ

- 選択できるのは1つのコンテンツだけです。
- 「コンテンツ名」、「番組名」、「時間」（コンテンツの演奏時間）は変更できません。

● パターン編集画面での変更

厳守、開始時刻・終了時刻、演奏オプションはパターン編集画面でも変更できます。



[厳守]

セルをダブルクリックするか、パソコンのスペースキーを押すと、○と×が切り換わります。
また、パソコンの [1] キーを押すと○、[0] キーを押すと×になります。

[開始時刻・終了時刻]

時刻セルをクリックして選択し、パソコンの Enter キーを押すと、時刻を入力できる状態になります。
hh:mm:ss の形式で数字を入力します。
時刻セルを選択した状態でパソコンのスペースキーを押すと「**」と入力されます。

[演奏オプション]

・ 続行／シャッフル／外部入力優先

セルをダブルクリックするか、パソコンのスペースキーを押すと、○と×が切り換わります。
また、パソコンの [1] キーを押すと○、[0] キーを押すと×になります。

・ 音量

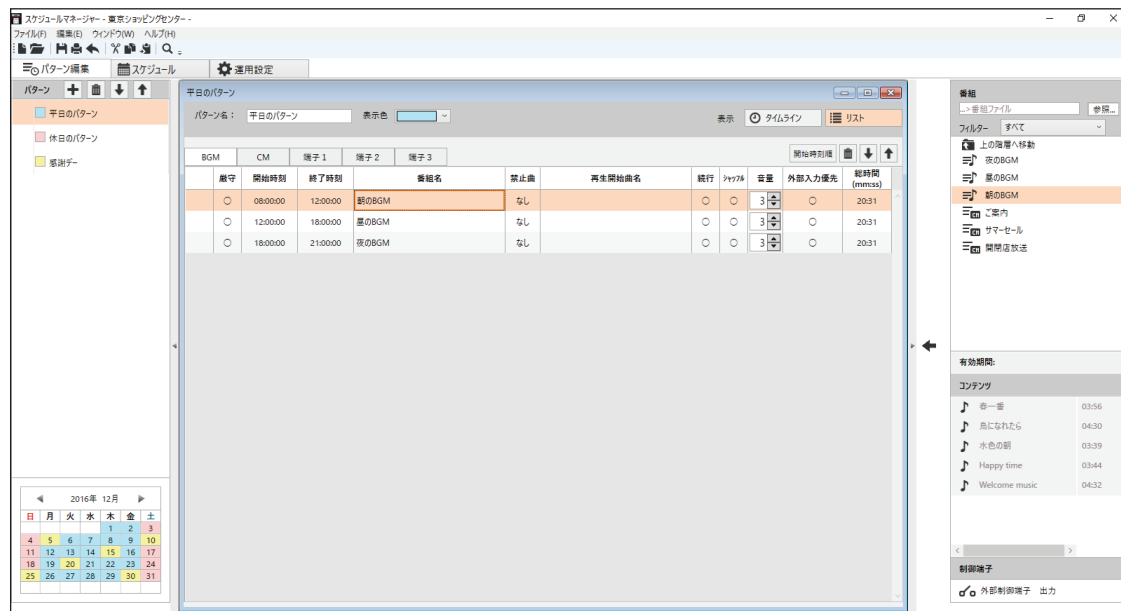
「▲」「▼」 ボタンをクリックして設定します。

× モ

パソコンのスペースキーで設定することもできます。セルを選択してスペースキーを押すと、1 → 2、
2 → 3 …… 5 → 1 と切り換わります。

[CM クリップ編集画面の開きかた]

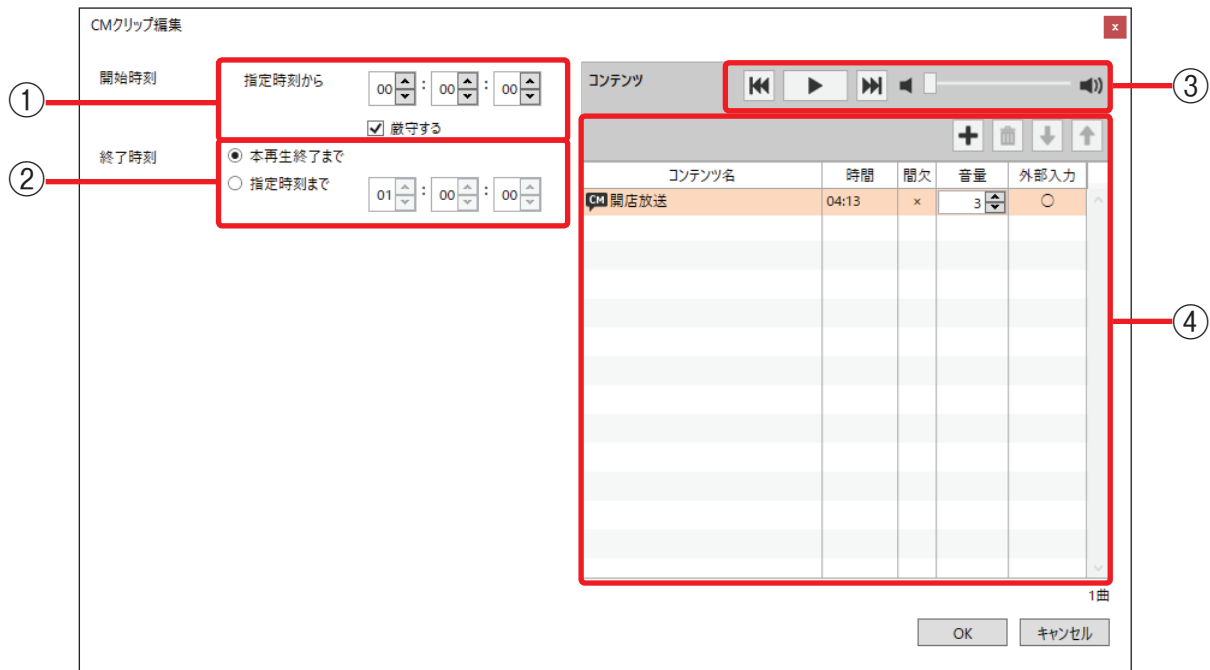
1 CM クリップを編集したいパターンを開く。



2 編集したいCM クリップのCM 名をダブルクリックする。 CM クリップ編集画面が表示されます。



[CM クリップ編集画面]



1. 開始時刻

CM クリップの開始時刻を時分秒で設定します。

2. 終了時刻

CM クリップの終了時刻を設定します。
時分秒で終了時刻を指定するか、またはコンテンツの終了まで再生するかを選択できます。

3. 再生プレイヤー

コンテンツの試聴ファイルを再生します。
([P. 99](#))

4. コンテンツリスト

番組を構成するコンテンツを表示します。
ここで CM コンテンツを追加して CM 連続クリップを作成します。
また、間欠時間、音量、外部入力優先などの演奏オプションを設定します。

[CM クリップ編集画面の各項目変更のしかた]

● 開始時刻の変更のしかた

1 時分秒を変更する。

2 必要に応じて、「厳守する」チェックボックスをチェックする。

チェックしたとき : 開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップをフェードアウトして追加したクリップの演奏を開始します。

チェックしないとき : 開始時刻になっても前のクリップが演奏中のとき、前のクリップが終了してから追加したクリップの演奏を開始します。

メモ

初期設定は環境設定の初期値設定 ([P. 115](#)) に依存します。

● 終了時刻の変更のしかた

1 指定時刻まで演奏する場合は、終了時刻を入力する。
「指定時刻まで」を選択し、時分秒を設定します。

2 CM クリップをコンテンツ再生時間分再生する場合は「本再生終了まで」を選択する。

● 演奏オプションの変更のしかた

項目	機能												
間欠	指定された時間内に繰り返し演奏する設定を行います。 繰り返し演奏するときは、繰り返しの間に間隔を空けることができます。 この間隔を「間欠時間」といいます。 繰り返し演奏する場合は、間欠時間を設定します。 間欠時間は、1 分単位で 0 ～ 99 分に設定できます。 0 分に設定すると連続して演奏します。 セルをクリックすると数値を入力できる状態になります。 繰り返し演奏しないとき：間欠時間を空欄で設定する。(確定後は「×」で表示されます。) 繰り返し演奏するとき：間欠時間を 0 ～ 99 の範囲で設定する。												
音量	コンテンツ間で音量に差がある場合、この音量設定で調節します。 ネットワーク CM・BGM プレーヤーの放送音量設定と比較して音量を設定します。 「▲」「▼」ボタンをクリックして設定します。 設定できる範囲は 1 ～ 5 で、初期設定は環境設定の初期値設定に依存します。 設定値に対する各設定値は次のとおりです。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>設定値</th><th>放送音量設定との相対値</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>5</td><td>+ 6 dB</td></tr> <tr> <td>4</td><td>+ 3 dB</td></tr> <tr> <td>3</td><td>± 0 dB</td></tr> <tr> <td>2</td><td>- 3 dB</td></tr> <tr> <td>1</td><td>- 6 dB</td></tr> </tbody> </table>	設定値	放送音量設定との相対値	5	+ 6 dB	4	+ 3 dB	3	± 0 dB	2	- 3 dB	1	- 6 dB
設定値	放送音量設定との相対値												
5	+ 6 dB												
4	+ 3 dB												
3	± 0 dB												
2	- 3 dB												
1	- 6 dB												
外部入力優先	CM 番組演奏と外部入力機器のどちらの音声を優先してミキシングするかを設定します。 セルをダブルクリックすると「○」と「×」の表示が切り換わります。 「○」を選択したとき：外部入力機器の音声を優先してミキシングします。 「×」を選択したとき：番組演奏の音声を優先してミキシングします。 メ モ ミックスレベルの調節は、ネットワーク CM・BGM プレーヤーの取扱説明書をお読みください。												

メ モ

「コンテンツ名」と「時間」（コンテンツの演奏時間）は変更できません。

● パターン編集画面での変更

厳守、開始時刻・終了時刻、演奏オプションはパターン編集画面でも変更できます。

BGM	CM	端子1	端子2	端子3	厳守	開始時刻	終了時刻	CM名	間欠	音量	外部入力優先	総時間 (mm:ss)
					○	08:00:00	**	開店放送	×	3	○	04:13

[厳守]

セルをダブルクリックするか、パソコンのスペースキーを押すと、○と×が切り換わります。
また、パソコンの [1] キーを押すと○、[0] キーを押すと×になります。

[開始時刻・終了時刻]

時刻セルをクリックして選択し、パソコンの Enter キーを押すと、時刻を入力できる状態になります。
hh:mm:ss の形式で数字を入力します。
時刻セルを選択した状態でパソコンのスペースキーを押すと「**」と入力されます。

[演奏オプション]

・間欠

セルをクリックして選択すると入力できる状態になります。

繰り返し演奏するとき : 間欠時間を 0 ~ 99 の半角数字で入力して Enter キーを押すと数値が入力されます。

繰り返し演奏しないとき : パソコンのスペースキーを押すか、空欄のままでパソコンの Enter キーを押すと、×が入力されます。

・音量

「▲」「▼」ボタンをクリックして設定します。

メ モ

パソコンのスペースキーで設定することもできます。セルを選択してスペースキーを押すと、1 → 2、2 → 3 …… 5 → 1 と切り換わります。

・外部入力優先

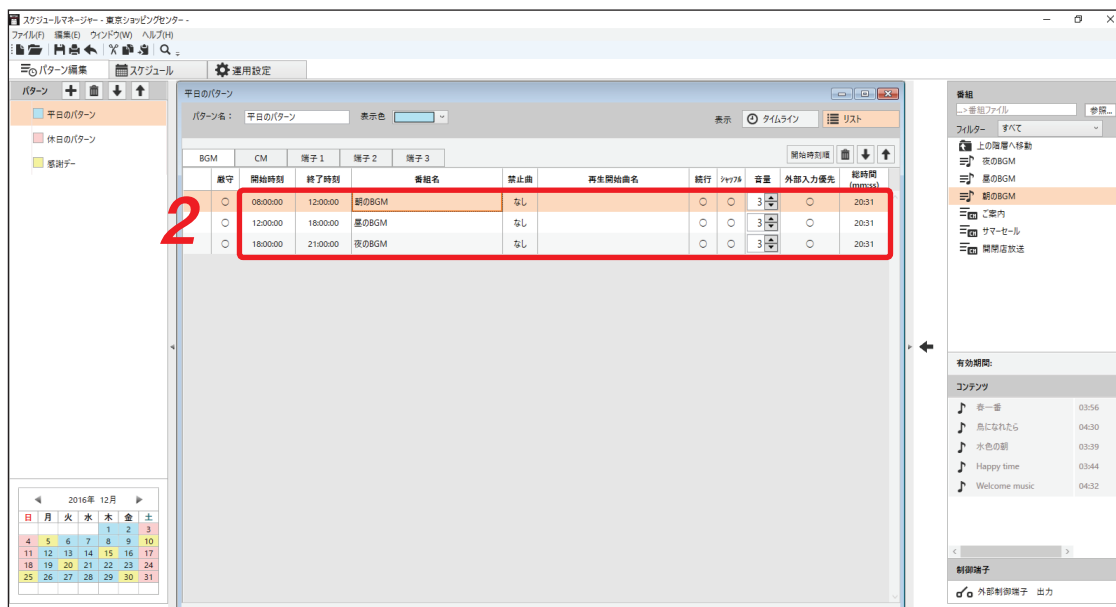
セルをダブルクリックするか、パソコンのスペースキーを押すと、○と×が切り換わります。
また、パソコンの [1] キーを押すと○、[0] キーを押すと×になります。

■ 連続クリップを作成する

● 連続クリップの簡易作成

簡単な操作で BGM/CM クリップを結合して連続クリップを作成できます。

1 連続クリップを作成したいパターンを開く。



2 パソコンの Shift キーを押しながら、連続クリップにしたいクリップをクリックする。 複数のクリップが選択されます。

3 メニューバーで [編集] → [連続クリップの作成] を選択する。

選択した複数のクリップが結合されて連続クリップになります。
クリップを選択した後、右クリックで表示されるコンテキストメニューから「連続クリップの作成」を選んで連続クリップになります。

ご注意

- 255 個を超えるクリップを連続クリップにはできません。
- 連続クリップを作成しようとしているクリップに含まれるコンテンツが 1000 個を超えると、連続クリップにはできません。

メモ

- 結合した最初のクリップの開始時間が連続クリップの開始時間になります。また、結合した最後のクリップの終了時間が連続クリップの終了時間になります。
- 結合されたクリップの時刻のうち、連続クリップの開始時間と終了時間以外はすべて「**」で表示されます。

- 上記の方法以外にも、連続する2つのクリップで、前のクリップの終了時刻と後のクリップの開始時刻を「**」に変更しても連続クリップにすることができます。
時刻の変更は、時刻セルをクリックして選択し、パソコンのEnterキーを押し、時刻を入力できる状態に行います。
時刻セルを選択した状態でスペースキーを押すと、「**」と入力されます。
2つ以上のクリップを上記の方法で連続クリップにすることもできます。

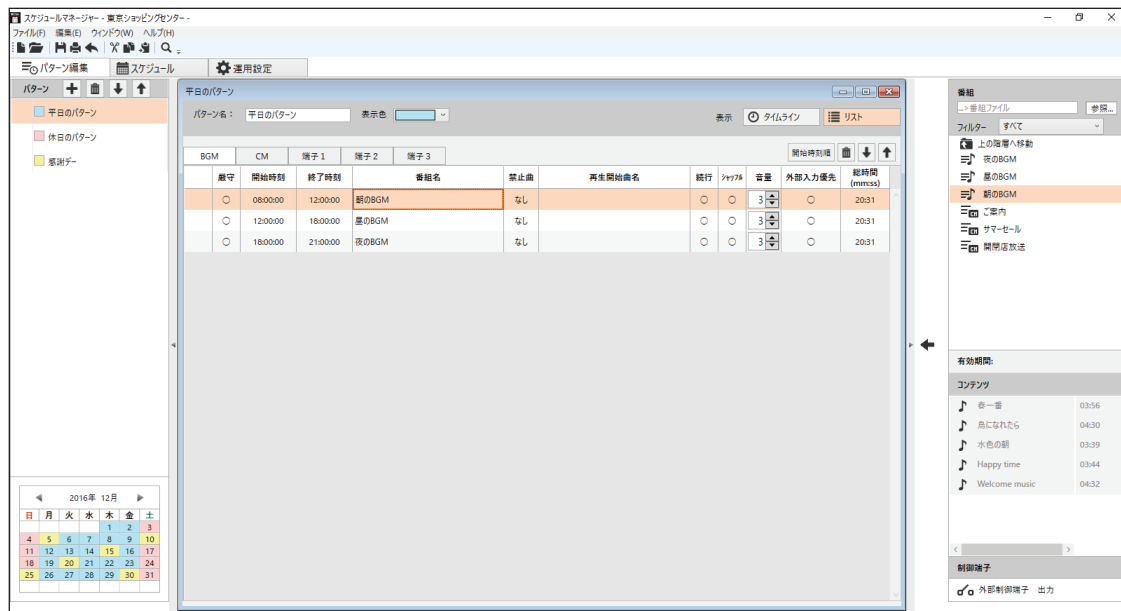
● 連続クリップの詳細作成

パターンに追加されている BGM/CM クリップに、番組またはコンテンツを追加して連続クリップを作成できます。

[BGM 連続クリップの作成のしかた]

BGM 連続クリップは、BGM クリップに BGM 番組を追加して作成します。

1 連続クリップを作成したいパターンを開く。



2 連続クリップを作成したい BGM クリップの番組名をダブルクリックする。

BGM クリップ編集画面が表示されます。

メ モ

禁止曲または再生開始曲名のセルをダブルクリックしても表示されます。



- 3** 番組名の追加ボタンをクリックする。
BGM 番組追加ウィンドウが表示されます。



ご注意

すでに番組リストに 255 個を超える番組が登録されているときは、追加ボタンはクリックできません。

- 4** 番組リストで、追加したい番組をクリックして選択する。
選択された番組がオレンジでマークされます。

メ モ

番組に含まれるコンテンツがコンテンツリストに表示されます。

- 5** 追加ボタンをクリックする。
選択された番組が連続クリップとして追加され、BGM 番組追加ウィンドウが閉じます。

- 6** 他に追加したい番組がある場合は、手順 3 ～ 5 を繰り返す。

- 7** 不要な番組がある場合は、BGM クリップ編集画面の番組ファイルリストで、削除したい番組をクリックして選択する。

選択された番組がオレンジでマークされます。

メ モ

パソコンの Ctrl キーまたは Shift キーを押しながらクリックすると、複数の番組を選択できます。

- 8** 削除ボタンをクリックする。
選択された番組が削除されます。

ご注意

次の場合は、削除ボタンはクリックできません。

- クリップに番組が 1 つしかないとき。
- クリップのすべての番組が選択されているとき

- 9** 番組の順番を変えたい場合は、BGM クリップ編集画面で、番組を選択して上下矢印ボタンをクリックする。

ご注意

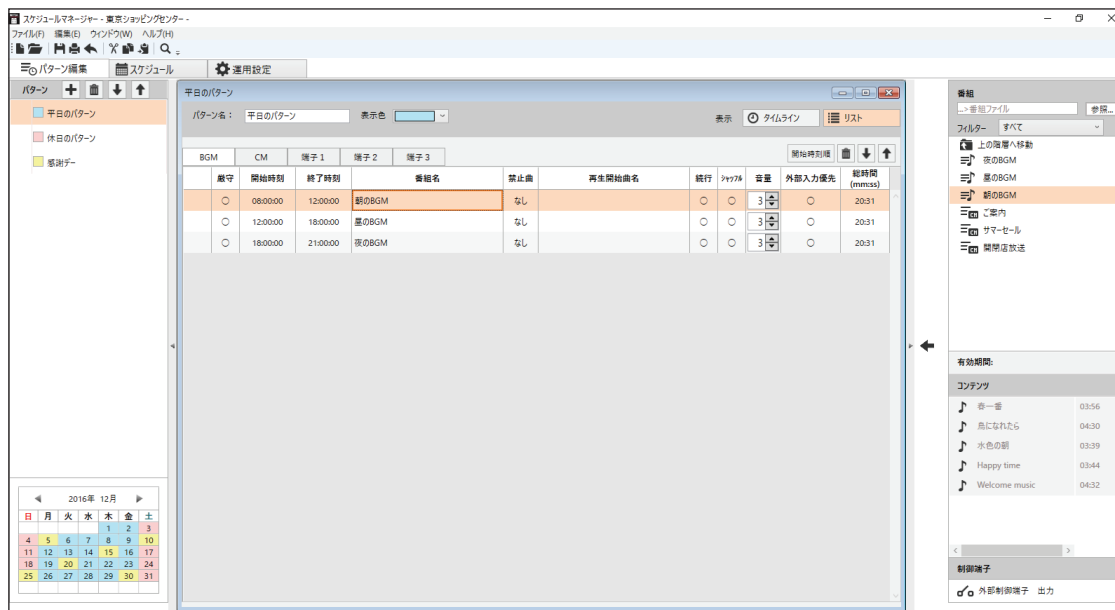
複数の番組の順番を同時に変えることはできません。

10 必要な変更が終了したら、OK ボタンをクリックする。
BGM 連続クリップの作成が完了します。

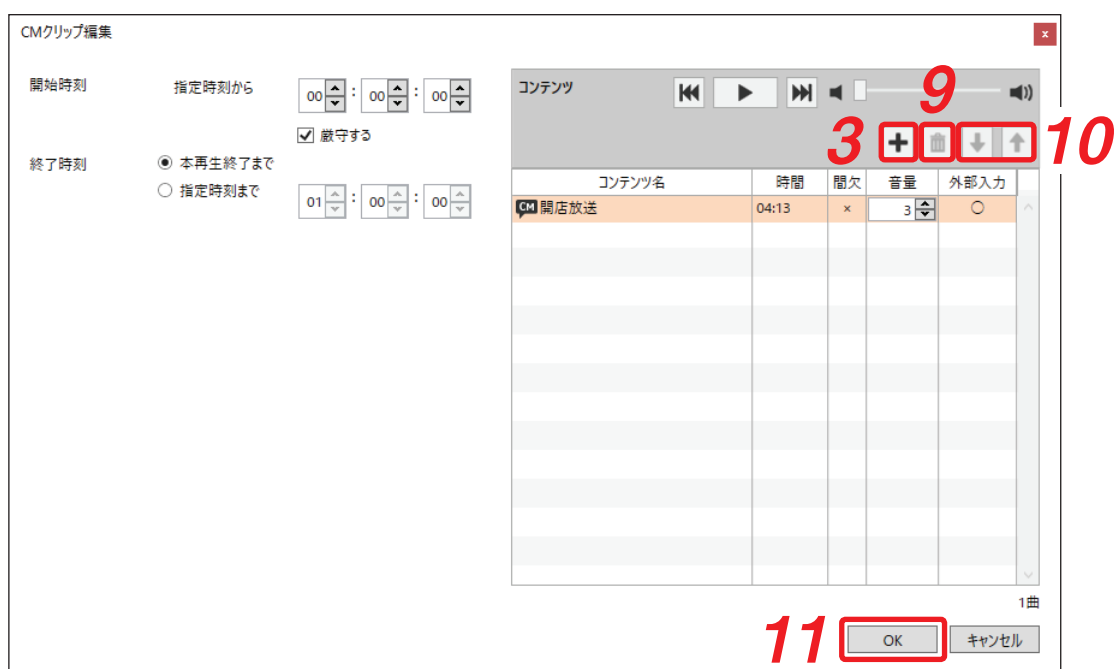
[CM 連続クリップの作成のしかた]

CM 連続クリップは、CM クリップに CM コンテンツを追加して作成します。

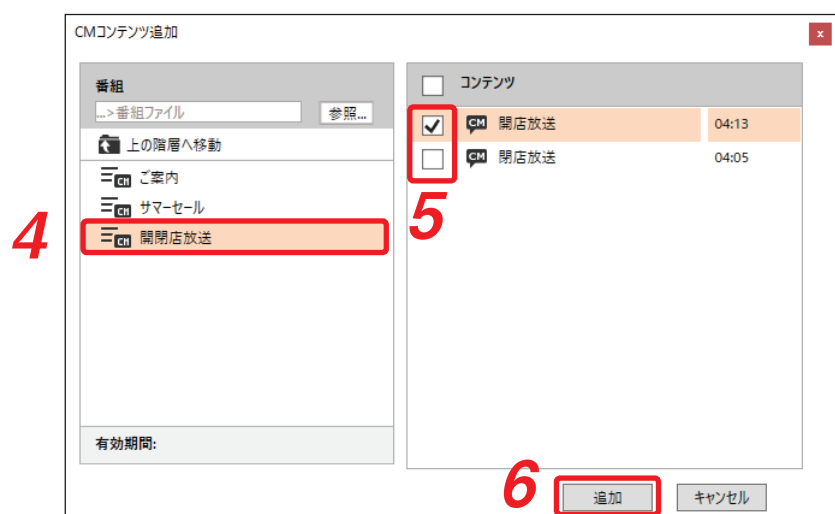
1 連続クリップを作成したいパターンを開く。



2 連続クリップを作成したいCM クリップのCM 名をダブルクリックする。
CM クリップ編集画面が表示されます。



3 コンテンツリストの追加ボタンをクリックする。 CM コンテンツ追加ウィンドウが表示されます。



ご注意

すでにコンテンツリストに 255 個を超えるコンテンツが登録されているときは、追加ボタンはクリックできません。

4 番組リストで、追加したい番組をクリックして選択する。 選択された番組がオレンジでマークされます。

メ モ

番組に含まれるコンテンツがコンテンツリストに表示されます。

5 コンテンツリストで、追加したいコンテンツのチェックボックスをチェックして選択する。 選択されたコンテンツにチェックマークが表示されます。

メ モ

- 複数のコンテンツが選択できます。
- コンテンツリストのバーにあるチェックボックスをチェックすると、すべてのコンテンツが選択できます。

6 追加ボタンをクリックする。 選択されたコンテンツが連続クリップとして追加され、CM コンテンツ追加ウィンドウが閉じます。

メ モ

複数のコンテンツが選択されているときは、コンテンツリストでの順番で追加されます。

7 他に追加したいコンテンツがある場合は、手順 3 ～ 6 を繰り返す。

8 不要なコンテンツがある場合は、CM クリップ編集画面のコンテンツリストで、削除したいコンテンツ名をクリックして選択する。

選択されたコンテンツがオレンジでマークされます。

メ モ

パソコンの Ctrl キーまたは Shift キーを押しながらクリックすると、複数のコンテンツを選択できます。

- 9 削除ボタンをクリックする。
選択されたコンテンツが削除されます。

ご注意

- 次の場合は、削除ボタンはクリックできません。
- クリップにコンテンツが1つしかないとき。
 - クリップのすべてのコンテンツが選択されているとき。

- 10 コンテンツの順番を変えたい場合は、CM クリップ編集画面で、コンテンツを選択して上下矢印ボタンをクリックする。

ご注意

- 複数のコンテンツの順番を同時に変えることはできません。

- 11 必要な変更が終了したら、OK ボタンをクリックする。
CM 連続クリップの作成が完了します。

■ 連続クリップを解除する

作成した連続クリップの結合を解除します。

- 1 結合を解除したい連続クリップをクリックして選択する。

- 2 メニューバーで [編集] → [連続クリップの解除] を選択する。

連続クリップが解除されて、複数のクリップの状態に戻ります。

連続クリップを選択した後、右クリックで表示されるコンテキストメニューから「連続クリップの解除」を選んで解除できます。

メモ

- 連続クリップを解除すると、連続クリップの先頭クリップの開始時刻および最終クリップの終了時刻以外はすべて初期値になります。
(例) 開始時刻が 10:00:00、終了時刻が 12:00:00 の連続クリップを解除すると、各クリップの開始時刻と終了時刻は次のようになります。

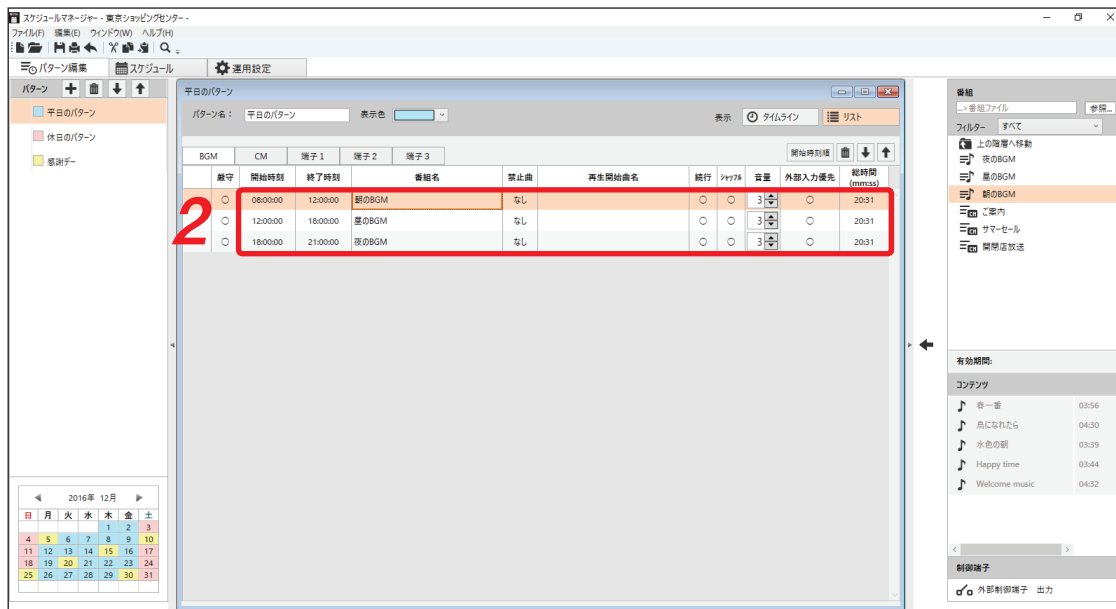
	連続クリップのとき			連続クリップを解除した後	
	開始時刻	終了時刻		開始時刻	終了時刻
クリップ①	10:00:00	**		10:00:00	00:00:00
クリップ②	**	**		00:00:00	00:00:00
クリップ③	**	12:00:00		00:00:00	12:00:00

- 連続クリップを解除すると、時刻以外の設定情報は、元のクリップで設定されていた値に設定されます。

■ クリップの開始時刻を一定間隔にそろえる

複数のクリップを選択し、それぞれのクリップの開始時刻を一定間隔にそろえて再生時間帯が連続した状態にすることができます。

1 そろえるクリップがあるパターンを開く。



2 パソコンの Shift キーを押しながら、長さをそろえたいクリップまたは連続クリップをクリックする。

複数のクリップまたは連続クリップが選択されます。

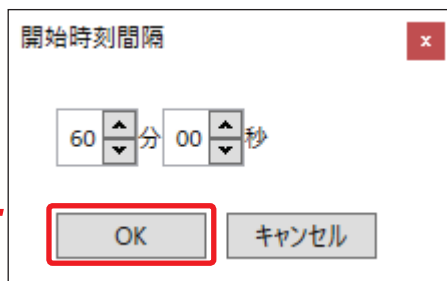
メ モ

クリップの時間が連続している必要はありません。

3 メニューバーで [編集] → [開始時刻間隔] を選択する。

開始時刻間隔ウィンドウが表示されます。

右クリックで表示されるコンテキストメニューから「開始時刻間隔」を選んでも表示されます。



4 そろえたい長さを、分と秒で設定する。

設定できるのは「00:10」～「60:00」の範囲です。

ご注意

「00:00」～「00:09」と、「60:00」より長い時間は設定できません。

5 OK ボタンをクリックする。

選択されたクリップまたは連続クリップ各開始時刻の間隔がすべて同じになり、再生時間帯が連続した状態になります。

メモ

例えば、開始時刻間隔ウィンドウで「30：00」と設定した場合、次のようになります。

	設定前			設定後	
	開始時刻	終了時刻		開始時刻	終了時刻
クリップ①	10：00：00	11：00：00		10：00：00	10：30：00
クリップ②*	11：00：00	**		10：30：00	**
クリップ③*	**	12：00：00		**	11：00：00
クリップ④	13：00：00	14：00：00		11：00：00	11：30：00

* クリップ②と③は連続クリップです。

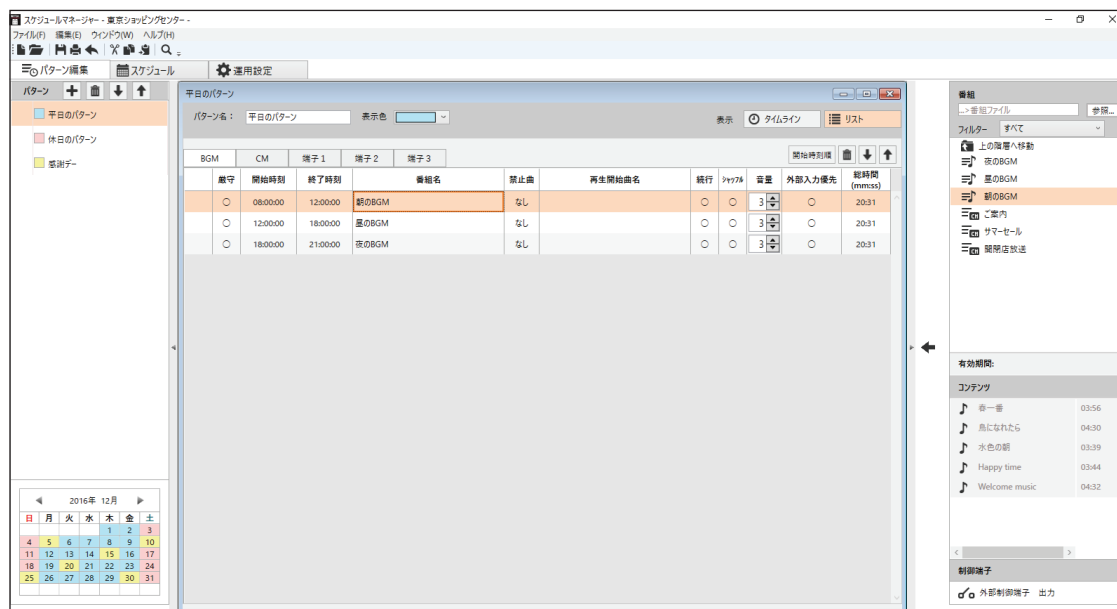
クリップ①、クリップ②＋③、クリップ④が設定した 30 分の長さになり、すべてが連続した時間に設定されます。

■ クリップのコピー／切り取り／貼り付けをする

クリップをコピーまたは切り取って、希望のクリップへ貼り付けできます。

複数のクリップをコピー／切り取り／貼り付けできるため、効率よく編集できます。また、コピー／切り取りしたクリップを他のパターンに貼り付けることもできます。

1 クリップをコピーまたは切り取りしたいパターンを開く。



2 コピーまたは切り取りしたいクリップをクリックして選択する。

☒ ☒

パソコンの Shift キーを押しながらクリックすると、複数のクリップを選択できます。

3 コピーまたは切り取りする。

3-1 コピーしたい場合は、メニューバーで [編集] → [コピー] を選択する。

☒ ☒

右クリックで表示されるコンテキストメニューから「コピー」を選んでもコピーできます。

3-2 切り取りしたい場合は、メニューバーで [編集] → [切り取り] を選択する。

☒ ☒

- 右クリックで表示されるコンテキストメニューから「切り取り」を選んでも切り取りできます。
- ロックされているクリップは、切り取り操作が行えません。

4 内容を貼り付けたいクリップをクリックして選択する。

5 選択したクリップに貼り付けたいときは、メニューバーで [編集] → [貼り付け] を選択する。

選択したクリップにコピーまたは切り取りしたクリップが貼り付けられます。

ご注意

複数のクリップをコピーまたは切り取りした場合、選択したクリップより下にあるクリップの行数がコピーまたは切り取りしたクリップ数に足りないと、足りない数分のクリップは貼り付けられません。
(例) 3つのクリップをコピーして、最後の行に貼り付けると、コピーした2、3個目のクリップは貼り付けられません。

メモ

右クリックで表示されるコンテキストメニューから「貼り付け」を選んでも貼り付けできます。

6 選択したクリップの上の行に挿入したいときは、右クリックで表示されるコンテキストメニューから「コピーおよび切り取りした行の挿入」を選ぶ。

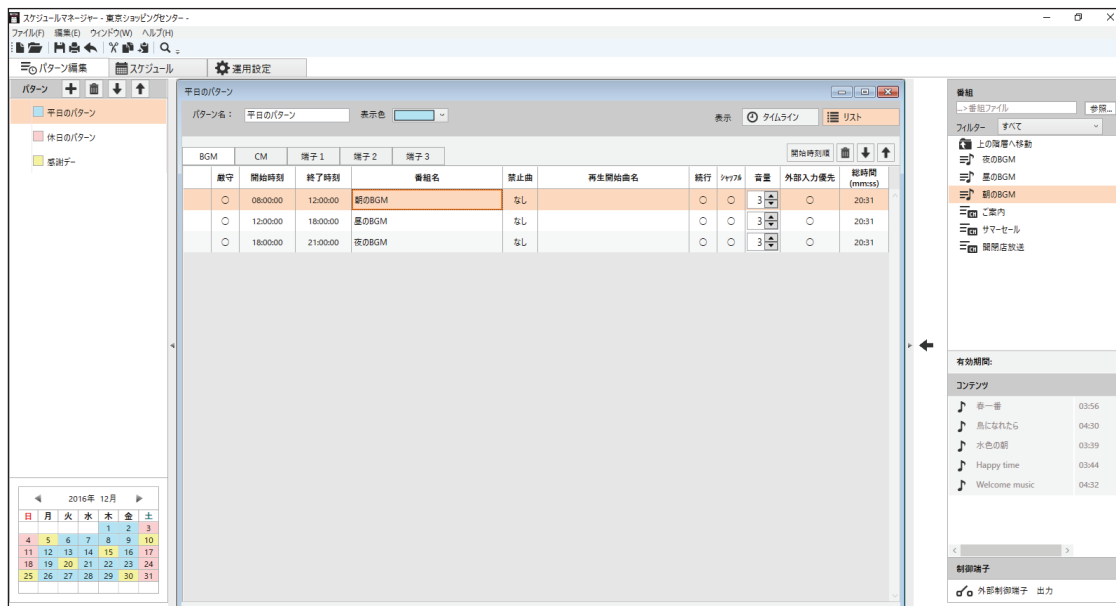
選択したクリップの上の行にコピーまたは切り取りしたクリップが挿入されます。
複数のクリップが選択されている場合は、コピーまたは切り取りした順番で挿入されます。

7 必要に応じて、手順2～6を繰り返す。

■ コンテンツを試聴する

BGM/CMクリップ内のコンテンツを再生して試聴し、内容を確認できます。

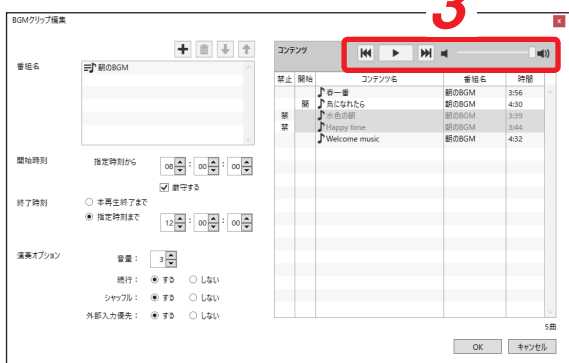
1 試聴したいBGM/CM クリップがあるパターンを開く。



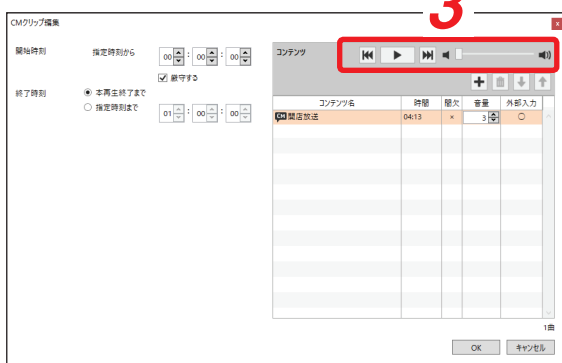
2 試聴したいクリップをダブルクリックする。

BGM クリップの場合は番組名／禁止曲／再生開始曲名セルの何らかを、CM クリップの場合は CM 名セルをダブルクリックします。
BGM クリップ編集画面または CM クリップ編集画面が開きます。

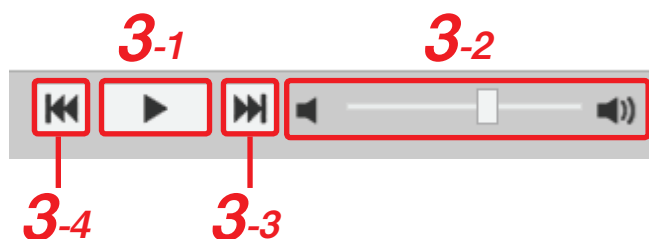
[BGMクリップ編集画面]



[CMクリップ編集画面]



3 再生プレーヤーで再生する。



3-1 再生ボタンをクリックする。

コンテンツリストのコンテンツが、コンテンツリストの順番で再生されます。

メ モ

再生が開始すると、再生ボタンが再生停止ボタンに変わります。

3-2 必要に応じて音量を調節する。

スライダーで音量を調節します。

バーを左に移動させると音量が小さくなり、右にすると大きくなります。

ご注意

パソコンの音量調整はパソコンの取扱説明書をお読みください。

3-3 再生中に次のコンテンツ再生に移動したいときは、再生ボタンの右の次曲ボタンをクリックする。

コンテンツリストの次のコンテンツが再生されます。

3-4 再生中に前のコンテンツが再生したい場合は、再生開始から 4 秒未満に再生ボタンの左の前曲ボタンをクリックします。

再生開始後 4 秒以上経ってから前曲ボタンをクリックすると、コンテンツを最初から再生します。

4 再生を停止するには、再生停止ボタンをクリックする。

BGM クリップ編集画面または CM クリップ編集画面の右肩にある×印をクリックしても停止します。

ご注意

再生は自動的には終了しません。

すべてのコンテンツを再生すると、再度最初から再生し、停止させるまで繰り返します。

メ モ

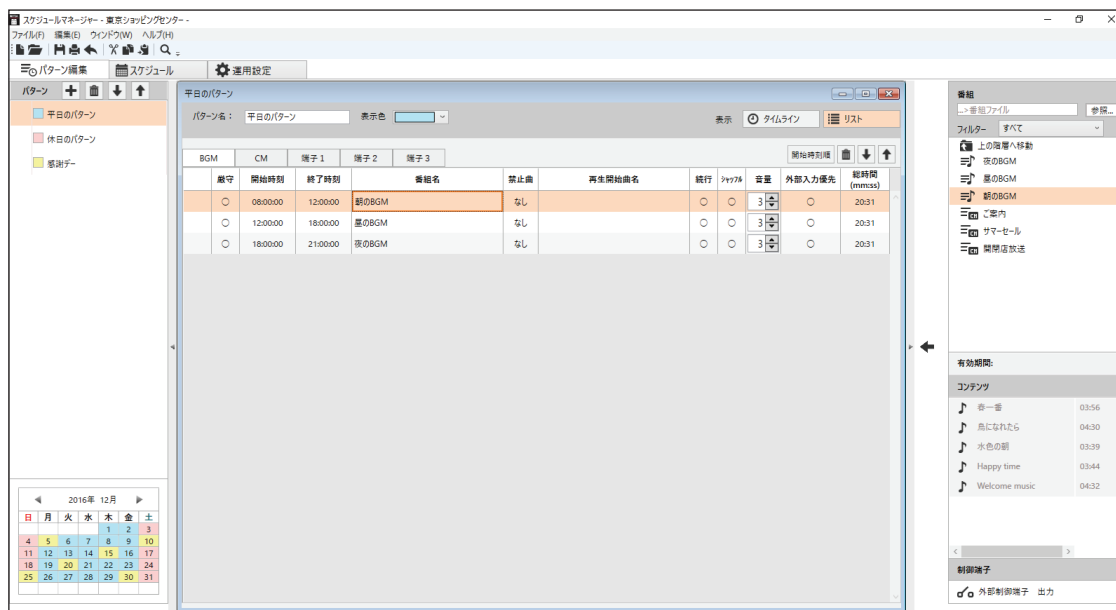
再生が停止すると、再生停止ボタンが再生ボタンに変わります。

■ クリップをロックする

クリップをロックすることができます。連続クリップも同様の手順でロックできます。
ロックされたクリップは、削除したり設定を変更したりできません。誤って削除したり設定を変更したりするのを防ぐことができます。
また、ロックされたクリップは上下ボタンによる並べ替えもできません。

● クリップのロックのしかた

1 ロックしたいクリップがあるパターンを開く。



2 ロックしたいクリップをクリックして選択する。

メ モ

パソコンの Ctrl キーまたは Shift キーを押しながらクリックすると、複数のクリップを選択できます。

3 メニューバーで [編集] → [ロック] → [クリップ] を選択する。

メ モ

右クリックで表示されるコンテキストメニューから「クリップロック」を選んでもロックできます。

クリップがロックされます。複数のクリップを選択した場合は、すべてロックされます。
ロックされたクリップには、行の左側にロックアイコンが表示されます。

ロックアイコン

</

ロックされたクリップは削除できなくなります。
また、ダブルクリックするとクリップ編集画面は開きますが、設定内容を変更することはできません。

● クリップのロック解除のしかた

1 ロック解除したいクリップがあるパターンを開く。

2 ロック解除したいクリップをクリックして選択する。

 メ モ

パソコンの Shift キーを押しながらクリックすると、複数のクリップを選択できます。

3 メニューバーで [編集] → [ロック解除] → [クリップ] を選択する。

クリップがロック解除されます。複数のクリップを選択した場合は、すべてロック解除されます。

 メ モ

右クリックで表示されるコンテキストメニューから「クリップロックの解除」を選んでもロック解除できます。

■ クリップを検索・置換する

スケジュール内のクリップを検索したり、検索結果を置換したりできます。
編集するときなど、多数のクリップから目的のクリップを簡単に見つけることができます。また、クリップの置換で効率よくスケジュールを編集できます。

● 検索のしかた

- 1 メニューバーで [編集] → [検索・置換] を選択する。
検索・置換ウィンドウが表示されます。

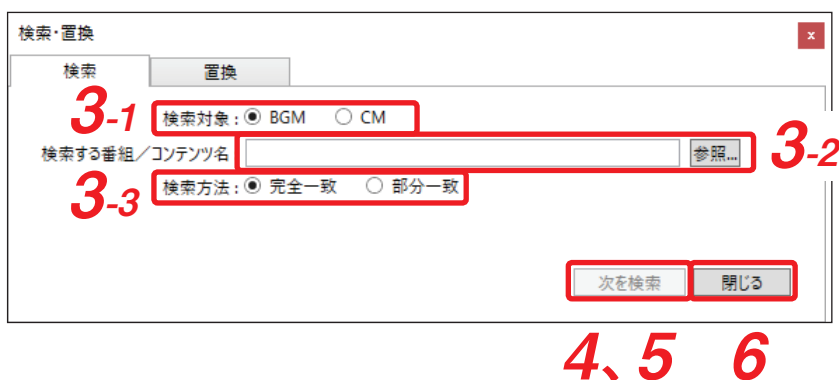
メ モ

初期設定では検索ウィンドウが表示されます。

- 2 検索タブをクリックする。
検索ウィンドウに切り替わります。

ご注意

置換ウィンドウで入力していた情報があれば、クリアされます。



- 3 検索条件を入力する。

3-1 検索対象を設定する。

BGM：BGM クリップのみ検索します。

CM：CM クリップのみ検索します。

ご注意

BGM クリップと CM クリップを同時に検索することはできません。

3-2 検索する番組名／コンテンツ名を入力する。

直接名称を入力欄に入力します。

参照ボタンをクリックすると表示されるエクスプローラー画面から名称を選択しても設定できます。

3-3 検索方法を設定する。

完全一致：入力した名称と完全に一致する番組名／コンテンツ名のクリップのみ検索します。

部分一致：入力した名称が含まれる番組名／コンテンツ名をすべて検索します。

4 [次を検索] ボタンをクリックする。

クリップの検索が始まります。

編集集中のパターンに該当するクリップがあった場合は、そのクリップが選択状態になります。

編集集中のパターン以外に該当するクリップがあった場合は、そのパターンが新たに表示されます。

メモ

該当するクリップが見つからなかった場合は、「番組／コンテンツが見つかりませんでした。」というダイアログが表示されます。

OK ボタンを押すとダイアログが閉じます。

5 目的のクリップが見つかるまで、[次を検索] ボタンを繰り返してクリックする。

6 検索が終了したら、閉じるボタンをクリックする。

● 置換のしかた

クリップを検索し、置換します。

メ モ

手順 1 ～ 3 の代わりに、番組リストから置き換え後の番組／コンテンツをパターン編集ウィンドウの検索するクリップの番組名欄にドラッグ＆ドロップすると、検索・置換条件が入力された状態になります。

手順 4 へ進んでください。

- 1 メニューバーで [編集] → [検索・置換] を選択する。
検索・置換ウィンドウが表示されます。

- 2 置換タブをクリックする。
置換ウィンドウに切り替わります。

ご注意

検索ウィンドウで入力していた情報があれば、クリアされます。



- 3 検索・置換条件を入力する。

- 3-1 検索対象を設定する。

BGM：BGM クリップのみ検索します。

CM：CM クリップのみ検索します。

ご注意

BGM クリップと CM クリップを同時に検索することはできません。

- 3-2 検索する番組名／コンテンツ名を入力する。

参照ボタンをクリックすると表示されるエクスプローラー画面から名称を選択して入力します。

- 3-3 置換後の番組名／コンテンツ名を入力する。

参照ボタンをクリックすると表示されるエクスプローラー画面から名称を選択して入力します。

メ モ

置換後の番組名／コンテンツ名が未入力の状態で置換を実行すると、対象クリップを削除します。

- 4 検索して個別に置換する。

- 4-1 [次を検索] ボタンをクリックする。

検索されたクリップが 1 個だけ選択されます。

- 4-2 選択されたクリップを置換する場合は、置換ボタンを押す。

- 4-3 手順 4-1 で検索されたクリップを置換せず、さらに検索して置換したい場合は、再度 [次を検索] ボタンをクリックする。

4-4 必要に応じて、手順 4-1 ～ 4-3 を繰り返す。

5 検索箇所をすべて置換する。

5-1 パターン内の該当クリップをすべて置換する場合は、[パターン内全て置換] ボタンをクリックする。
パターン内のクリップがすべて置換されます。

5-2 スケジュール内の該当クリップをすべて置換する場合は、[スケジュール内全て置換] ボタンをクリックする。
スケジュール内の該当クリップがすべて置換されます。

6 すべての置換が終了したら、閉じるボタンをクリックする。

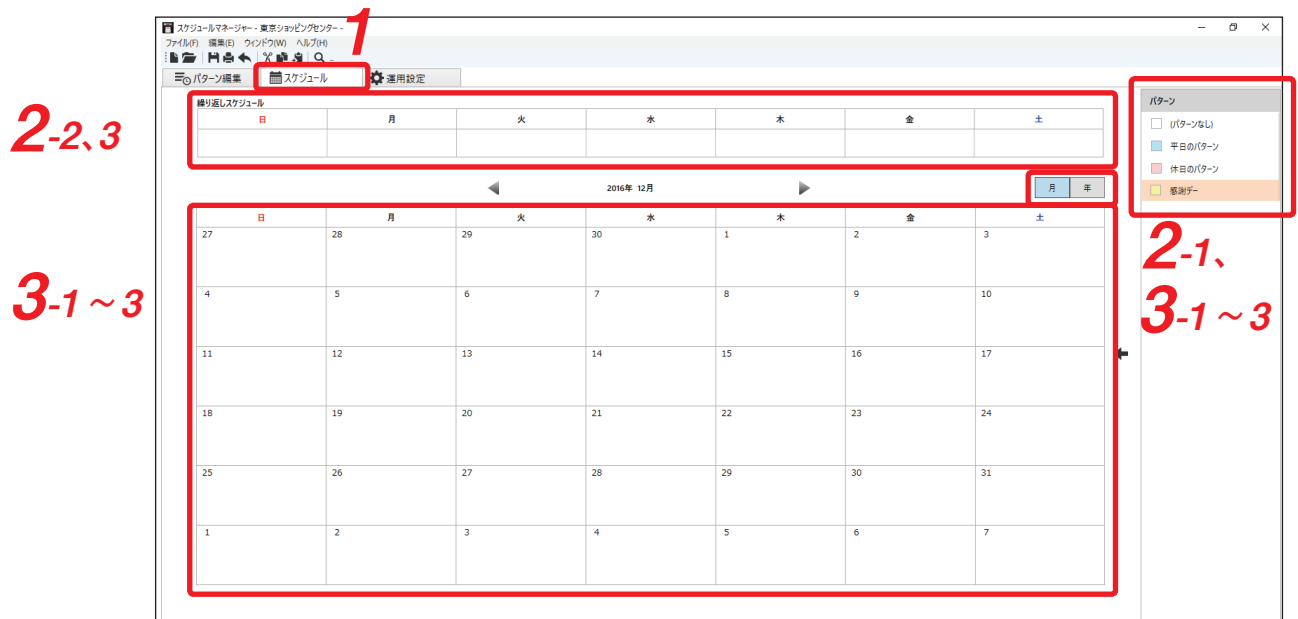
パターンをスケジュールに登録する

作成したパターンを各日付に割り付けて、放送計画を作成します。この放送計画のことをスケジュールと呼びます。

運用設定で指定した有効期間中のスケジュールを作成できます。

スケジュールの作成は、まず週単位で繰り返すパターンを曜日指定で設定し、その後で繰り返しに当てはまらない日付のパターンを設定して行います。

1 メイン画面で、スケジュールタブをクリックする。



2 繰り返しスケジュールを設定する。

2-1 パターンリストで貼り付けたいパターンをクリックする。

貼り付けたいパターンが選択されます。

2-2 繰り返しスケジュール欄で、貼り付けたい曜日をクリックして設定する。

選択したパターンがクリックした曜日に設定されます。

設定された曜日のセルがパターンの色で表示されます。

ご注意

「(パターンなし)」は曜日指定で設定できません。

メ モ

- カレンダー表示も曜日指定した曜日のセルがパターンの色になります。
- 続けて他の曜日をクリックすると、同様に選択したパターンが貼り付けられます。

2-3 設定を解除したいときは、セルを右クリックする。

2-4 2-1 ~ 2-3 の手順を繰り返して、すべての曜日にパターンを貼り付ける。

3 日付指定設定（繰り返しスケジュールに当てはまらない日付の設定）を行う。

× モ

繰り返しスケジュールの設定より、日付指定設定の方が優先されます。

日付指定設定を行った後で繰り返しスケジュールを変更しても、日付指定設定は変更されません。

日付指定設定は、下記3通りの方法で設定できます。

任意の日に1日ずつ貼り付ける	下記の手順 3-1 へ
ある期間を決めてその期間内のすべての日に貼り付ける	P. 109 の手順 3-2 へ
登録された祝日に貼り付ける	P. 110 の手順 3-3 へ

3-1 任意の日に、1日ずつ貼り付けるとき

① パターンリストで貼り付けたいパターンをクリックする。

貼り付けたいパターンが選択されます。

② 月または年のカレンダー表示で、貼り付けたい日付をクリックする。

選択したパターンがクリックした日付に設定されます。

設定された日付のセルがパターンの色で表示されます。

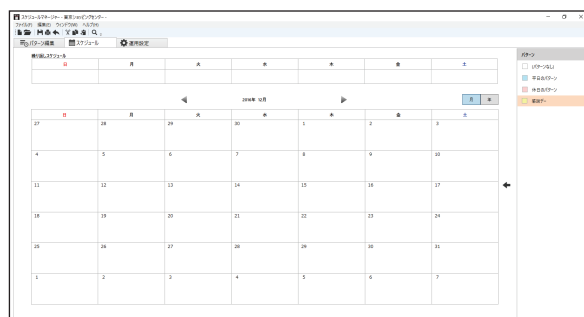
ご注意

- グレーアウトしているスケジュール運用設定の期間外のセルには、パターンの登録はできません。
- 繰り返しスケジュールが設定されている日付を右クリックしても、解除できません。

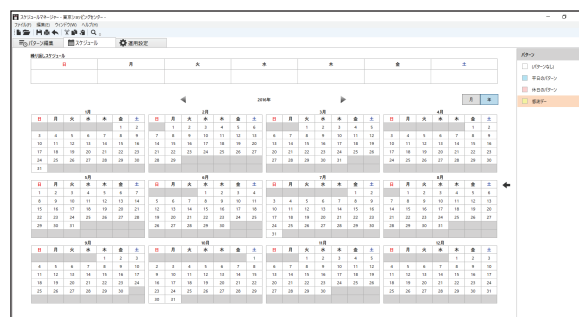
× モ

- 繰り返しスケジュールで設定されているパターンに上書きされます。
- 続けて他の日付をクリックすると、選択したパターンが貼り付けられます。
- 月または年の表示は、右肩の「月」「年」をクリックすると、切り換わります。

[月表示]



[年表示]



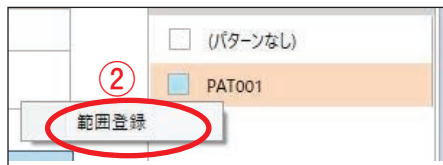
- 月表示のときは、年月の左右にある三角印をクリックすると、月単位で移動できます。
- 年の表示をクリックすると上下の三角印が表示され、クリックすると年単位で移動できます。
- 年表示のときは、年の左右にある三角印をクリックすると、年単位で移動できます。
- 繰り返しスケジュールが登録されている日付に何も放送したくない場合は、（パターンなし）を登録してください。（パターンなし）を登録した日は何も再生されません。

③ 設定を解除したいときは、セルを右クリックする。

④ ①～③の手順を繰り返して、変更が必要なすべての日付にパターンを貼り付ける。

3-2 ある期間を決めてその期間内のすべての日に貼り付けるとき

- ① 貼り付けたいパターンを選択して右クリックする。
コンテキストメニューが表示されます。



- ② 「範囲登録」を選択する。
パターン登録画面が表示されます。



- ③ 範囲登録を選択し、開始日と終了日の日付を入力して、登録する範囲を設定する。
キーボード操作で日付を直接入力する（例：2017/01/01）か、日付の右隣りにあるカレンダーマークボタンを押すと表示されるカレンダーから日付を指定することもできます。

ご注意

終了日は開始日より前の日付は指定できません。

メモ

- 指定できる範囲は、2001/01/01 ～ 2099/12/31 またはスケジュール運用設定の有効期間内です。
- 日付として不正な数値が入力されたときは、入力前の数値に戻ります。

- ④ 登録ボタンをクリックする。
設定した期間内のすべての日に選択したパターンが貼り付けられます。
- ⑤ 設定を解除したいときは、セルを右クリックする。

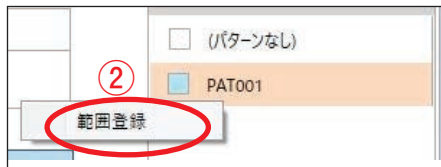
3-3 登録された祝日に貼り付けたいとき

ご注意

この設定を行うには、事前に祝日設定を登録しておく必要があります。祝日設定のしかたは、[P. 118](#)をお読みください。

- ① 貼り付けたいパターンを選択して右クリックする。

コンテキストメニューが表示されます。



- ② 「範囲登録」を選択する。

パターン登録画面が表示されます。



- ③ 祝日登録を選択する。

- ④ 登録ボタンをクリックする。

登録されているすべての祝日に選択したパターンが貼り付けられます。

- ⑤ 設定を解除したいときは、セルを右クリックする。

- 4** 登録したスケジュールをすべてクリアしたいときは、メニューバーで [編集] → [スケジュールクリア] を選択する。

プロジェクトを保存する

プロジェクトファイル（拡張子 .spj のファイル）と NA-3000 に送信できるスケジュールファイル（拡張子 .sch のファイル）をお使いのパソコンに保存します。

■ 未保存のプロジェクトを保存したいとき

1 プロジェクト編集集中にメニューバーで [ファイル] → [名前を付けて保存] を選択する。
「スケジュール運用設定」ウィンドウ（P. 12）が表示されます。

2 必要に応じて、スケジュール運用設定の各項目を変更する。

- 有効期間設定の時刻
- 優先順位
- タイトル
- 作成者

スケジュール運用設定

有効期間
☐ 無期限指定
☒ 任意指定

開始: 2016/12/14 15:00 時 分
終了: 2017/12/13 15:00 時 分

優先順位: 2:中

タイトル:

作成者:

OK キャンセル

ご注意

有効期間設定の時刻は、無期限指定を選択しているときは変更できません。

3 OK ボタンをクリックする。
ファイル保存ウィンドウが開きます。

4 ファイル名を入力し、希望する保存場所を選択する。

ご注意

ファイル名は半角英数 235 文字以内で入力してください。
「&」、「<」、「>」、「"」、「'」とスペースは使用できません。

メモ

- ファイル名の初期設定は未設定（空欄）です。
- スケジュールファイルはプロジェクトファイルと同じファイル名になります。

5 保存ボタンをクリックする。
指定した場所にプロジェクトファイル（拡張子 .spj のファイル）とスケジュールファイル（拡張子 .sch のファイル）が保存されます。

■ 2 回目以降に保存したいとき

1 メニューバーで [ファイル] → [上書き保存] を選択する。

「スケジュール運用設定」ウィンドウ (P. 12) が表示されます。

メ モ

別ファイルとして保存したいときは [ファイル] → [名前を付けて保存] を選択し、保存場所を指定します。

2 必要に応じて、スケジュール運用設定の各項目を変更する。

- 有効期間設定の時刻
- 優先順位
- タイトル
- 作成者

ご注意

有効期間設定の時刻は、無期限指定を選択しているときは変更できません。

3 OK ボタンをクリックする。

ファイルが上書き保存されます。

スケジュール運用設定

有効期間

☐ 無期限指定

☒ 任意指定

開始: 2016/12/14 15:00

終了: 2017/12/13 15:00

優先順位: 2:中

タイトル:

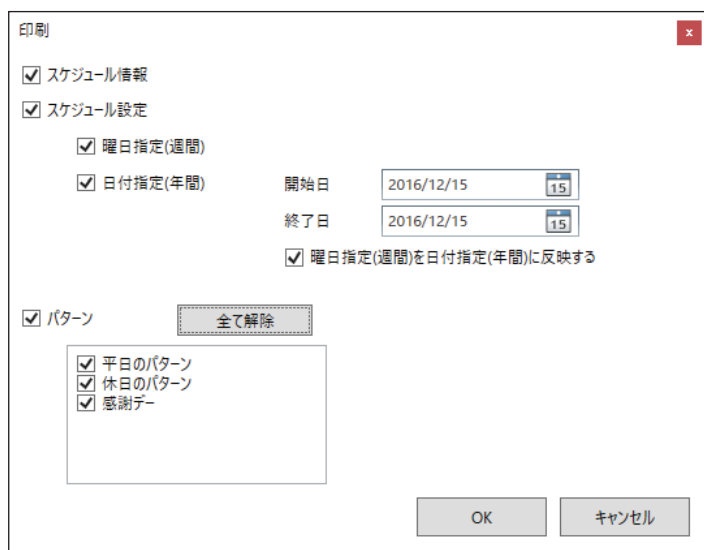
作成者:

OK キャンセル

スケジュールの内容を印刷する

編集中のスケジュールの内容をプリンターで印刷します。

- 1 メイン画面のメニューバーで [ファイル] → [印刷] を選択する。
印刷ウィンドウが開きます。



- 2 印刷ウィンドウのチェックボックスをチェックして、印刷する内容を選択する。

- 2-1 スケジュール情報チェックボックスをチェックしたとき。
スケジュール運用設定ウィンドウで設定した内容が印刷されます。

- 2-2 スケジュール設定チェックボックスをチェックしたとき。

併せて次のチェックボックスもチェックします。

曜日設定（週間）：繰り返しスケジュールに設定された内容が印刷されます。

日付設定（年間）：開始日と終了日の間の、スケジュール設定ウィンドウでカレンダーに設定された内容が印刷されます。

× モ

「曜日指定（週間）を日付指定（年間）に反映する」をチェックせずに印刷すると、繰り返しスケジュールの内容を除いたものが印刷されます。

- 2-3 パターンチェックボックスをチェックしたとき。
併せてチェックした各パターンの情報がリスト表示形式で印刷されます。

- 3 OK ボタンをクリックする。

パソコンの印刷画面が表示されます。

お使いのパソコンとプリンターの使い方に従って印刷してください。

ご注意

チェックした対象にデータが何もないときに OK ボタンをクリックすると「印刷対象のデータがありません」と警告メッセージが表示され、印刷できません。

環境設定を変更する

スケジュールマネージャーの動作環境設定を変更できます。

■ 環境設定ウィンドウの開きかた

- 1 メニューバーで [編集] → [環境設定] を選択する。
環境設定ウィンドウが開きます。



- 2 変更したいタブをクリックする。
タブには、初期設定タブ、フォルダ設定タブ、キー設定タブ、祝日設定タブの4つがあります。

■ 初期値設定をする

初期値の設定を行います。

1 各設定を行う。

1-1 BGM クリップの初期値を設定する。

項目	選択肢	初期設定
厳守	する／しない	する
終了	本再生終了まで／指定時刻まで	指定時刻まで
続行	する／しない ^{*1}	する
音量	1 / 2 / 3 / 4 / 5	3
シャッフル	する／しない ^{*1}	する
外部入力優先	する／しない	する

^{*1}「続行」が「しない」のときは「シャッフル」は「しない」固定になります。

1-2 CM クリップの初期値を設定する。

項目	選択肢	初期設定
厳守	する／しない	する
終了	本再生終了まで ^{*2} ／指定時刻まで	本再生終了まで
間欠	しない ^{*2} 、0～99	しない
音量	1 / 2 / 3 / 4 / 5	4
外部入力優先	する／しない	しない

^{*2}「終了」が「本再生終了まで」のときは「間欠」は「しない」固定になります。

2 OK ボタンをクリックする。

設定内容が確定します。

■ フォルダ設定をする

各種ファイルの参照先や保存先のフォルダーを設定します。



参照先や、保存先を設定できるファイルの種類は次の4つです。

- プロジェクトファイル
- スケジュールファイル
- 番組ファイル
- 試聴ファイル

1 各種ファイルの参照先／保存先フォルダーを変更したいときは、該当するファイル保存先名の右側にある参照ボタンをクリックする。

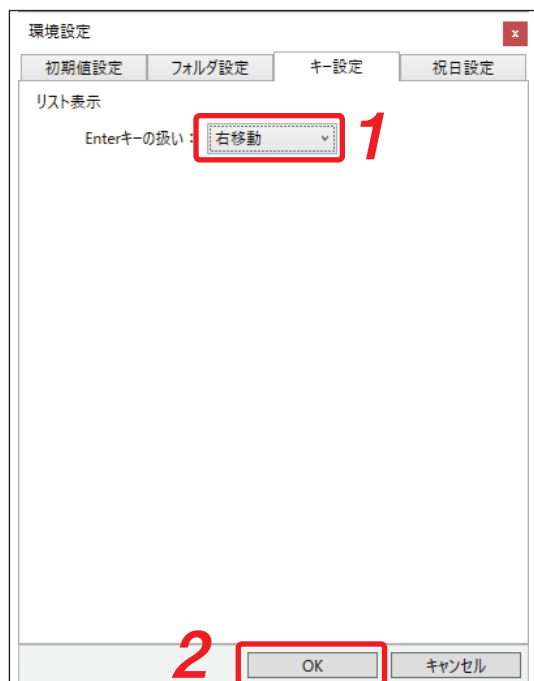
フォルダー選択画面が表示されますので、希望するフォルダーを選択します。

2 OK ボタンをクリックする。

設定内容が確定します。

■ キー設定をする

リスト表示にしたパターン編集ウインドウでパソコンの Enter キーを押したときの、セル選択状態の動作を設定できます。



1 希望する Enter キーの動作をプルダウンメニューで選択する。

- 右移動 : Enter キーを押したとき、1 つ右のセルに移動する。
- 下移動 : Enter キーを押したとき、1 つ下のセルに移動する。
- 移動しない : Enter キーを押しても、セルを移動しない。

2 OK ボタンをクリックする。
設定内容が確定します。

■ 祝日設定をする

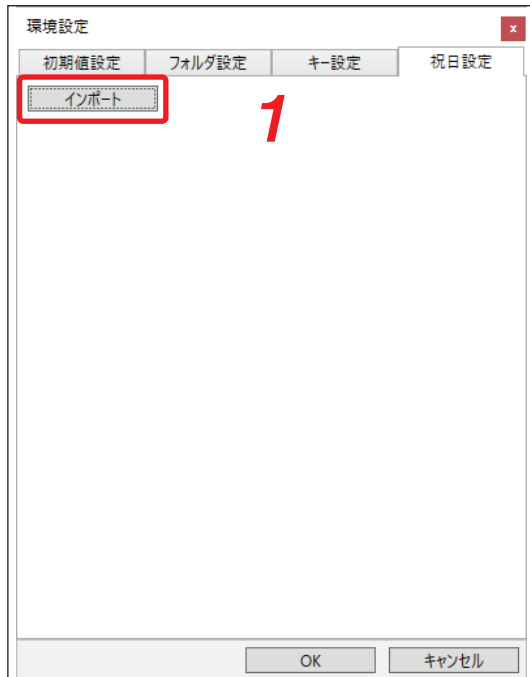
祝日データをインポートします。インポートした祝日データは自動的にスケジュール画面に反映されます。

メ モ

データは以下のホームページから入手してください。インポートできるデータは csv 形式のみです。

https://www.iplas.ne.jp/imsweb/app_init.do

1 インポートボタンをクリックする。



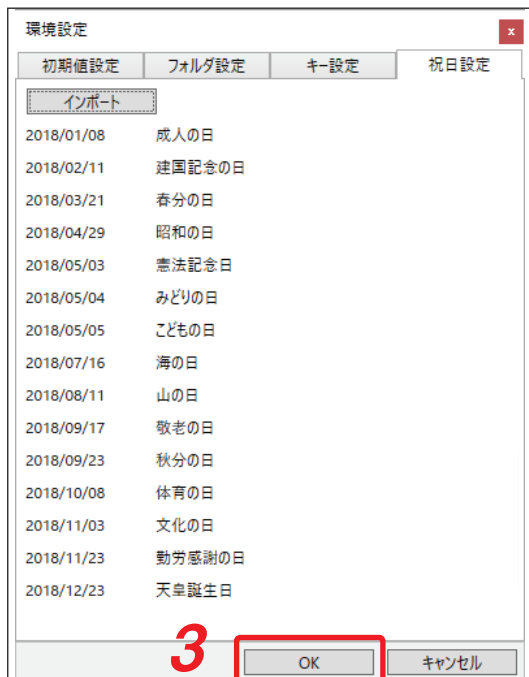
ファイル選択画面が表示されますので、希望するファイルを選択します。

2 OK ボタンをクリックする。

祝日データがインポートされ、表示されます。

メ モ

インポートされたデータは、自動的にスケジュール画面に反映されます。



3 OK ボタンをクリックする。

設定内容が確定します。

メモ

一度設定した祝日データを変更したいときは、再度手順 1 ～ 3 を実行して、新しい祝日データをインポートします。

祝日データが上書きされて更新されます。上書きされると、古い祝日データは削除されます。

バージョンを確認する

スケジュールマネージャーのバージョンを確認します。

1 メニューバーで [ヘルプ] → [バージョン情報] を選択する。
バージョンが表示されます。

2 確認後、OK ボタンをクリックする。
画面が閉じます。

ヘルプを表示する

スケジュールマネージャーのヘルプを表示します。

手順：メニューバーで [ヘルプ] → [ヘルプ] を選択する。
このマニュアルが表示されます。

スケジュールマネージャーを終了する

スケジュールマネージャーを終了します。

1 メニューバーで [ファイル] → [終了] を選択する。
確認画面が表示されます。

右肩にある×印をクリックしても確認画面が表示されます。

2 [はい] ボタンをクリックする。
スケジュールマネージャーが終了します。

編集中のプロジェクトが保存されていない場合は、確認画面が表示されます。
必要に応じて保存してください。

■ メニュー一覧

● ファイル (F)

- 新規作成 (N) : プロジェクトファイルの新規作成を行います。
開く (O) : 保存されているプロジェクトファイルを開きます。
上書き保存 (S) : 編集中のプロジェクトファイルを上書き保存します。
名前を付けて保存 (A) : 編集中のプロジェクトファイルに名前を付けて保存します。
印刷 (P) : プロジェクトファイルを印刷します。
終了 (X) : スケジュールマネージャーを終了します。

● 編集 (E)

- 元に戻す (U) : 操作を一つ前に戻します。ただし、パターンの削除など、元に戻せない操作もあります。
切り取り (T) : テキスト／クリップを切り取ります。
コピー (C) : テキスト／クリップ／パターンをコピーします。
貼り付け (P) : 切り取り／コピーしたテキスト／クリップ／パターンを貼り付けます。
削除 (D) : 選択しているデータを削除します。
検索・置換 (F) : 検索・置換ウィンドウを表示します。
連続クリップの作成 (B) : 複数選択したクリップを連続クリップとして編集します。
連続する複数クリップ選択時のみ有効です。
連続クリップの解除 (A) : 選択した連続クリップを解除します。
連続クリップ選択時のみ有効です。
ロック (L)
→クリップ (C) : 選択したクリップをロック状態にします。
ロック解除 (R)
→クリップ (C) : 選択したクリップロックを解除します。
開始時刻間隔 (I) : 開始時刻間隔ウィンドウを表示します。
スケジュールクリア (S) : スケジュールの設定状態をクリア (曜日指定／日付指定したパターンを解除) します。
スケジュール設定ウィンドウでのみ有効です。
環境設定 (O) : 環境設定ウィンドウを表示します。

● ウィンドウ (W)

- 新たなウィンドウで開く (N) : パターンリストで選択されているパターンを、新たなパターン編集ウィンドウで表示します。
全パターン非表示 (C) : すべてのパターン編集ウィンドウを閉じます。
重ねて表示 (A) : パターン編集ウィンドウを重ねて整列します。
上下に並べて表示 (H) : パターン編集ウィンドウを上下に並べて整列します。
左右に並べて表示 (V) : パターン編集ウィンドウを左右に並べて整列します。

● ヘルプ (H)

- ヘルプ (H) : マニュアルを表示します。
バージョン情報 (A) : スケジュールマネージャーのバージョン情報を表示します。

■ ショートカットアイコン

スケジュールマネージャーでは、次のショートカットアイコンを使うことができます。



1. 新規作成アイコン

ファイルを新規作成できます。
メニューバーから [ファイル] → [新規作成] を選択するのと同じ動作です。

2. 開くアイコン

ファイルを開きます。
メニューバーから [ファイル] → [開く] を選択するのと同じ動作です。

3. 上書き保存アイコン

ファイルを上書き保存します。
メニューバーから [ファイル] → [上書き保存] を選択するのと同じ動作です。

4. 印刷アイコン

ファイルを印刷します。
メニューバーから [ファイル] → [印刷] を選択するのと同じ動作です。

5. 元に戻すアイコン

最後の操作を取り消します。
メニューバーから [編集] → [元に戻す] を選択するのと同じ動作です。

6. 切り取りアイコン

選択箇所を切り取ります。
メニューバーから [編集] → [切り取り] を選択するのと同じ動作です。

7. コピーアイコン

選択箇所をコピーします。
メニューバーから [編集] → [コピー] を選択するのと同じ動作です。

8. 貼り付けアイコン

選択箇所を削除します。
メニューバーから [編集] → [貼り付け] を選択するのと同じ動作です。

9. 検索・置換アイコン

検索・置換ウィンドウを開きます。
メニューバーから [編集] → [検索・置換] を選択するのと同じ動作です。

■ メッセージ一覧

● 警告メッセージ

このソフトウェアで表示される警告メッセージには次のようなものがあります。

[スケジュール作成関連]

メッセージ	メッセージが表示される時	対処のしかた
タイトルに、次の文字は使用できません。『& < > ” ’』。	スケジュール運用設定画面で、タイトル欄に「&」「<」「>」「”」「'」を入力した状態で OK ボタンをクリックしたとき。	「&」「<」「>」「”」「'」の文字を使わずにタイトル名を設定してください。
作成者に、次の文字は使用できません。『& < > ” ’』。	スケジュール運用設定画面で、作成者欄に「&」「<」「>」「”」「'」を入力した状態で OK ボタンをクリックしたとき。	「&」「<」「>」「”」「'」の文字を使わずに作成者名を設定してください。

[パターン管理関連]

メッセージ	メッセージが表示される時	対処のしかた
パターン名が設定されていません。	パターン名入力欄が空欄の状態を入力決定操作を行ったとき。	パターン名を設定してください。
パターン名に、次の文字は使用できません。『& < > ” ’』。	パターン名入力欄に、「&」「<」「>」「”」「'」を入力した状態で入力決定操作を行ったとき。	「&」「<」「>」「”」「'」の文字を使わずにパターン名を設定してください。
パターン名に「(パターンなし)」は使用できません。	パターン名入力欄に「(パターンなし)」を入力状態で入力決定操作を行ったとき。	パターン名に (パターンなし) を使用しないでください。
同じパターン名が存在します。パターン名を変更してください。	同スケジュール内にあるパターン名と、同一のパターン名を入力欄に入力した状態で入力決定操作を行ったとき。	違うパターン名を設定してください。
これ以上のパターン作成はできません。	パターン数を、366 個を超えて作成しようとしたとき。	不要なパターンを削除してからパターン作成してください。

[パターン編集関連]

メッセージ	メッセージが表示される時	対処のしかた
時刻設定に誤りがあります。各クリップの開始時刻、終了時刻を見直してください。	エラーが表示された状態で、リスト表示からタイムライン表示に変更しようとしたとき。	各クリップの開始時刻、終了時刻を見直してください
時刻（時：分：秒）の指定が正しくありません。	無効な時刻（例：48 時を超えるような時刻）を入力したとき。	正しく時刻設定してください。
終了時刻設定が「本再生終了まで」のため、変更はできません。	タイムライン表示時、終了時刻設定が「本再生終了まで」に設定されたクリップの時刻を、カーソル操作しようとしたとき。	終了時刻設定を「指定時刻まで」に設定してから操作をしてください。
削除できません。パターン開始時刻が 24 時以降になります。	クリップを削除操作する際、その削除によって先頭クリップの開始時刻が 24 時を超えるとき。	先頭クリップの開始時刻が 00：00～24：00 に入るようにパターンを設計してください。
255 を超えるクリップを連続クリップにできません。	255 を超えるクリップを連続クリップとして作成しようとしたとき。	連続クリップは 255 以下のクリップで作成してください。
各クリップの演奏時間が 1 分未満になってしまう為、連続クリップの解除はできません。	連続クリップを解除したときに、各クリップの演奏時間が 1 分未満になるとき。	連続クリップに登録しているクリップ数×1 分以上に演奏時間になるように開始・終了時刻を変更してから連続クリップの解除を行ってください。

メッセージ	メッセージが表示されるとき	対処のしかた
BGM では、コンテンツの総数が 1000 を超える連続クリップは扱えません。	連続クリップ作成時に、クリップ内のコンテンツが 1000 を超えるとき。	連続クリップ内のコンテンツ総数が 1000 を超えないように作成してください。
連続クリップのコンテンツの総数が 1000 を超えてしまうので、ドロップできません。	ドラッグ&ドロップによる連続クリップ作成を行った際、クリップ内のコンテンツが 1000 を超えるとき。	連続クリップ内のコンテンツ総数が 1000 を超えないように番組をドラッグ&ドロップしてください。
連続クリップのコンテンツの総数が 1000 を超えてしまうので、置換できません。	置換を行うと連続クリップのコンテンツが 1000 を超えるとき。	連続クリップ内のコンテンツ総数が 1000 を超えないように番組の置換を行ってください。
パターンの最大クリップ数 8000 個を越えています。	1 つのパターンに 8000 個を超えるクリップを登録しようとしたとき。	1 つのパターンは 8000 個以下のクリップで作成してください。
スケジュールの最大クリップ数 200000 個を越えています。	1 つのスケジュールに 200000 個を超えるクリップを登録しようとしたとき。	1 つのスケジュール（プロジェクト）は 200000 個以下のクリップで作成してください。
スケジュールの有効期間が無制限の場合は、有効期間が設定されている番組「（登録しようとしている番組名）」は使用できません。	スケジュールの有効期間が無制限時に、有効期間が設定されている番組をクリップとして登録したとき。	無期限に指定しているスケジュールには、有効期間が設定されていない番組を登録してください。
スケジュールの有効期間が「（登録しようとしている番組／コンテンツ名）」の有効期間内にありません。	スケジュールの有効期間外に有効期間を設定された番組をクリップとして登録したとき。	スケジュールの有効期間内に設定された番組を登録してください。
試聴ファイルが見つかりませんでした。「環境設定」－「フォルダ設定」を確認してください。	再生しようとした試聴ファイルが見つからないとき。	「環境設定」－「フォルダ設定」を確認してください。
試聴にエラーが発生しました。	再生しようとした試聴ファイルが、ファイルの破損などによって再生できないとき。	正しい試聴ファイルを「環境設定」－「フォルダ設定」の試聴ファイル検索先に記載された場所に登録しなおしてください。
複数のコンテンツが選択されています。置き換える場合は、1 つのコンテンツをドロップしてください。	番組リストから複数のコンテンツを選択した状態で、ドラッグ&ドロップによる置換作業を行おうとしたとき。	ドラッグ&ドロップによる置換を実施するときは、コンテンツを 1 つだけドラッグ&ドロップしてください。
複数の番組が選択されています。置き換える場合は、1 つの番組をドロップしてください。	番組リストから複数の番組を選択し、ドラッグ&ドロップによる置換作業を行おうとしたとき。	ドラッグ&ドロップによる置換を実施するときは、番組を 1 つだけドラッグ&ドロップしてください。
ロックされているクリップは置換できません。	ロッククリップの置換をしようとしたとき。	クリップのロックを解除してから置換してください。
ロックされているクリップは削除できません。	ロッククリップの削除をしようとしたとき。	クリップのロックを解除してから削除してください。

メッセージ	メッセージが表示されるとき	対処のしかた
パターンがロックされているため編集できません。	ロックされたパターンを編集しようとしたとき。	パターンのロックを解除してから編集してください。
貼り付けできません。	有効時間外にクリップの貼り付けをしようとしたとき。	有効時間内にクリップを貼り付けてください。

[印刷関連]

メッセージ	メッセージが表示されるとき	対処のしかた
印刷対象のデータがありません。	印刷範囲の選択で選択した項目すべてにデータがない（初期状態のまま）状態で印刷ウィンドウの「OK」ボタンをクリックしたとき。	印刷範囲を指定し直してください。

[インポート／エクスポート／ファイル保存関連]

メッセージ	メッセージが表示されるとき	対処のしかた
スケジュールファイルの読み込みに失敗しました。ファイルが壊れている可能性があります。	スケジュールファイルとして読み込めない形式のファイルをインポートしようとしたとき。	スケジュールファイルを作り直して、再度読み込んでください。
プロジェクトファイルの読み込みに失敗しました。ファイルが壊れている可能性があります。	プロジェクトファイルとして読み込めない形式のファイルをインポートしようとしたとき。	プロジェクトファイルを作り直して、再度読み込んでください。
対応していないバージョンのスケジュールファイルです。	対応していないバージョン（IMS30 版／31 版／36 版以外）のスケジュールファイルをインポートしたとき。	対応しているバージョンのスケジュールファイルを読み込んでください。
対応していないバージョンの番組ファイルです。	対応していないバージョン（IMS20 版／25 版以外）の番組ファイルを読み込んだとき。	対応しているバージョンの番組ファイルを読み込んでください。
指定するプロジェクトファイルが見つかりません。	「最近使ったファイル」からファイルを開く際に対象ファイルが存在しなかったとき。	「開く」から開きたいファイルを再指定してください。
指定されたフォルダが見つかりません。「環境設定」－「フォルダ設定」を確認してください。	「環境設定」－「フォルダ設定」で指定したフォルダが見つからないとき。	「環境設定」－「フォルダ設定」をもう一度再設定してください。
ファイル名が正しくありません。半角英数文字 235 文字以内で指定してください。	プロジェクトファイルを保存する（スケジュールファイルをエクスポートする）ときに、全角文字を入力、または 235 文字を超える半角英数文字を入力した状態で保存ボタンをクリックしたとき。	半角英数文字 235 文字以内でファイル名を入力してください。
ファイル名に空白文字（スペース）が含まれています。正しいファイル名を入力してください。	プロジェクトファイルを保存する（スケジュールファイルをエクスポートする）ときに、空白文字（スペース）を入力した状態で保存ボタンをクリックしたとき。	空白文字（スペース）を使用せずにファイル名を入力してください。
ファイル名に、（カンマ）が含まれています。正しいファイル名を入力してください。	プロジェクトファイルを保存する（スケジュールファイルをエクスポートする）ときに、「,」（カンマ）を入力した状態で保存ボタンをクリックしたとき。	「,」の文字を使用せずにファイル名を入力してください。

メッセージ	メッセージが表示されるとき	対処のしかた
ファイル名に次の文字は使用できません『&<>”’』。正しいファイル名を入力してください。	プロジェクトファイルを保存する（スケジュールファイルをエクスポートする）ときに、「&」「<」「>」「”」「’」を入力した状態で保存ボタンをクリックしたとき。	「&」「<」「>」「”」「’」の文字を使用せずにファイル名を入力してください。
ファイル名が長すぎます。フルパスが 260 バイト未満になるように指定してください。	プロジェクトファイルを保存する（スケジュールファイルをエクスポートする）ときに、フルパスが 260 バイトを超えるファイルを指定した状態で保存ボタンをクリックしたとき。	ファイル名を短くするか、別のディレクトリを選択してください。
プロジェクトファイル(.spj)の保存は成功しましたが、スケジュールファイル(.sch)のエクスポートに失敗しました。 失敗原因：スケジュールにエラーが発生しているため、エクスポートできません。もう一度各パターン内をご確認ください。	スケジュール内にエラーが発生している状態で、プロジェクトファイルを保存したとき。	パターンリストにエラー表示（パターン名が赤字になっている）されているパターンのエラーをすべて解決してください。その後、再度保存を実施してください。
プロジェクトファイル(.spj)の保存は成功しましたが、スケジュールファイル(.sch)のエクスポートに失敗しました。 失敗原因：スケジュールが設定されていません。スケジュールを設定してからエクスポートを行ってください。	スケジュールが設定されていない状態で、プロジェクトファイルを保存したとき。	スケジュール設定ウィンドウでパターンをカレンダーに1つ以上登録してください。その後、再度保存を実施してください。
プロジェクトファイル(.spj)の保存は成功しましたが、スケジュールファイル(.sch)のエクスポートに失敗しました。 失敗原因：スケジュールのサイズが大きすぎるため、スケジュールファイルのエクスポートを中止します。パターンを削除するなどしてサイズを小さくしてください。	スケジュールファイル(.sch)の、スケジュール設定に関する情報が 3 MB 以上になる状態で、プロジェクトファイルを保存したとき。	スケジュールに登録するパターンを減らすなどしてください。その後、再度保存を実施してください。
プロジェクトファイル(.spj)の保存は成功しましたが、スケジュールファイル(.sch)のエクスポートに失敗しました。 失敗原因：(※1)と(※2)のパターンが重なります。(※1)、(※2)：重なりが生じている日付	パターンの重なりがある状態で、プロジェクトファイルを保存したとき。 (例：2016/1/1のパターンの最終クリップの終了時刻が26時、2016/1/2のパターンの先頭クリップの開始時刻が1時)	各パターンの開始時刻と終了時刻が重なり合わないようスケジュールの設定を行ってください。その後、再度保存を実施してください。

● エラーメッセージ

このソフトウェアで表示されるエラーメッセージには次のようなものがあります。

エラーメッセージ	エラーの説明	対処のしかた
開始時刻もしくは終了時刻が正しくありません。	編集中心クリップの開始時刻が終了指定時刻と同じ、または後ろの時刻を指定したとき。	開始時刻および終了時刻を正しく設定してください。
前クリップが「指定時刻まで」と設定されているため、本クリップ開始時刻を「前再生終了から」に設定できません。	前クリップの終了時刻が「指定時刻まで」設定されているときに、編集中心クリップの開始時刻を「前再生終了から」に設定したとき。	連続クリップを作成する場合は、前クリップの終了時刻を「本再生終了まで」に設定してください。そうでない場合は開始時刻に正しい時刻情報を入力してください。
クリップが重なっています。	他のクリップと時刻が重なっているとき。	各クリップの開始時刻と終了時刻が重ならないように設定してください。
24 時間以上の設定はできません。	編集中心クリップの開始時刻と終了時刻の幅が 24 時間以上あるとき。または、パターンの開始クリップの開始時刻から、編集中心クリップの終了時刻の幅が 24 時間以上あるとき。	パターン内のクリップは 24 時間以内になるように設定してください。
連続クリップでは、間欠「**分」クリップー間欠「しない」クリップの設定はできません。	連続クリップ内の 2 つ目以降のクリップで前のクリップが間欠設定しているときに「間欠なし」を設定したとき。	連続クリップ内で「間欠あり」設定をしたクリップ以降すべて「間欠あり」設定にしてください。
全て禁止の状態では設定できません。	クリップ内のコンテンツがすべて禁止曲になっているとき。	1 つ以上禁止曲を解除してください。
全て禁止の状態となっている番組があります。	連続クリップ内の、ある番組内のコンテンツがすべて禁止曲になっているとき	すべて禁止の状態となっている番組を連続クリップから外すか、禁止曲を 1 つ以上解除してください。
再生開始曲指定無しと、続行「する」、シャッフル「しない」の同時設定はできません。	再生開始曲を指定せず、「続行する」、シャッフル「しない」の設定をしたとき。	再生開始曲を設定してください。
間欠指定と終了時刻「本再生終了まで」の同時設定はできません。	CM クリップで、「間欠あり」と終了時刻を「本再生終了まで」を同時設定したとき。	終了時刻を「指定時刻まで」に設定してください。
再生開始曲指定無しと続行「しない」の同時設定はできません。	再生開始曲を指定せず、続行「しない」の設定をしたとき。	再生開始曲を設定してください。
シャッフル「する」と続行「しない」の同時設定はできません。	シャッフル「する」と続行「しない」の同時設定をしたとき。	シャッフルの設定を行う場合は、続行を「する」に設定してください。
最初のクリップは開始時刻「前再生終了から」の設定はできません。	パターンの先頭クリップの開始時刻を「前の番組終了から」の設定にしたとき。	最初のクリップには開始時刻を指定してください。
前クリップの開始時刻と本クリップの開始時刻の間隔が 10 秒未満の設定は行えません。	前クリップの開始時刻と、編集中心クリップの開始時刻の間隔が 10 秒未満の設定をしたとき。	前クリップの開始時刻と本クリップの開始時刻の間隔を 10 秒以上になるように各クリップの時刻設定してください。

エラーメッセージ	エラーの説明	対処のしかた
BGM 最終クリップの終了時刻を「本再生終了まで」と設定しています。BGM 最終クリップは「指定時刻まで」と設定してください。	BGM の最終クリップの終了時刻が、指定時刻までに設定されていないとき。	BGM の最終クリップには終了時刻を指定してください。
スケジュールの有効期間が無期限の場合は、有効期間が設定されている番組／コンテンツは使用できません。	スケジュールの有効期間が無期限時に、有効期間が設定されている番組／コンテンツを登録しているとき。	スケジュールの有効期間が無期限の場合は、有効期間が設定されている番組／コンテンツを登録しないでください。
番組／コンテンツの有効期間がスケジュールの有効期間外です。	スケジュールの有効期間外に有効期間を設定された番組／コンテンツを登録しているとき。	有効期間が設定された番組／コンテンツを使用する場合は、その有効期間内になるようにスケジュールの有効期間を設定してください。
設定有効時間帯外です。	パターンの開始時刻から 24 時間以降、またはパターンの終了時刻から 24 時間以前にクリップをセットしようとしたとき。	パターンの開始時刻と終了時刻が 24 時間以内になるようにクリップをセットしてください。

